



Dell™ Inspiron™ 8200


# オーナーズマニュアル



## ヒント、注意、警告

 **ヒント**：ヒントには、コンピュータを使用する上で知っておくと便利な情報が記載されています。

 **注意**：注意は、ハードウェアの破損またはデータを損失する危険性があることを示します。また、その危険を回避するための方法も記載されています。

 **警告**：物的損害、けがまたは死亡の原因となる可能性があることを示します。

## 略語について

略語の一覧表が、『はじめよう』ヘルプファイルに収録されています。このヘルプファイルにアクセスするには、78 ページを参照してください。

---

このマニュアルの内容は予告なく変更されることがあります。  
© 2002 すべての著作権は Dell Computer Corporation にあります。

Dell Computer Corporation からの書面による許可なしには、いかなる方法においてもこのマニュアルの複写、転載を禁じます。

このマニュアルに使用されている商標：**Dell**、**DELL** のロゴ、**DellPlus**、**DellWare**、**Inspiron**、**TrueMobile**、**Dimension**、**OptiPlex**、**UltraSharp**、**DellNet**、**AccessDirect**、**Dell Precision** および **Latitude** は、Dell Computer Corporation の商標です。**Intel**、**Pentium** および **Celeron** は、Intel Corporation の登録商標です。**EMC** は、EMC Corporation の登録商標です。**GeForce2 Go** および **GeForce4 440 Go** は、NVIDIA Corporation の商標です。**ATI Mobility** および **RADEON** は、ATI Technologies Inc. の登録商標です。**Microsoft** および **Windows** は、Microsoft Corporation の登録商標です。

このマニュアルでは、上記以外の商標や会社名が使用されている場合があります。これらの商標や会社名は、一切 Dell Computer Corporation に所属するものではありません。

2002 年 9 月 P/N 1H020 Rev. A02

# 目次

<b>警告：安全にお使いいただくために</b> .....	<b>9</b>
一般的な注意 .....	9
電源 .....	11
バッテリー .....	12
航空機の利用 .....	13
EMC 指令 .....	13
<b>コンピュータを使うには</b> .....	<b>14</b>
コンピュータ内部の作業をする場合 .....	15
静電気障害への対処 .....	16
バッテリーの廃棄 .....	17
快適な使い方 .....	17

## 1 コンピュータのセットアップと使い方

<b>ACアダプタの接続</b> .....	<b>20</b>
<b>コンピュータの各部</b> .....	<b>22</b>
コンピュータの正面 .....	22
コンピュータの左側面 .....	27
コンピュータの右側面 .....	29
コンピュータの背面 .....	32
コンピュータの底面 .....	35
<b>プリンタのセットアップ</b> .....	<b>36</b>
プリンタケーブル .....	36
パラレルプリンタを接続する .....	37
USB プリンタを接続する .....	38

<b>新しいコンピュータへの情報の転送 (Microsoft® Windows® XP)</b> .....	<b>39</b>
<b>家庭用および企業用ネットワークのセットアップ (Windows XP)</b> .....	<b>40</b>
<b>インターネットへ接続する</b> .....	<b>40</b>
インターネット接続のセットアップ .....	41
<b>CD をコピーする</b> .....	<b>42</b>
Easy CD Creator Basic の使い方 .....	43
空の CD-R ディスクまたは空の CD-RW ディスクの使い方 .....	44
役に立つヒント .....	44
CD のコピー方法 .....	45
<b>コンピュータの電源を切る</b> .....	<b>46</b>
<b>モジュールベイについて</b> .....	<b>47</b>
<b>コンピュータの電源が切れている場合のデバイス交換</b> .....	<b>47</b>
<b>コンピュータが動作している場合のデバイス交換</b> .....	<b>49</b>
<b>キーボードとタッチパッドの使い方</b> .....	<b>50</b>
Dell™ AccessDirect™ ボタン .....	50
テンキーパッド .....	51
ショートカットキー .....	52
タッチパッド .....	54
タッチパッドおよびトラックスティックのカスタマイズ .....	55
トラックスティックキャップの取り替え .....	56
<b>赤外線センサーの有効化</b> .....	<b>57</b>
<b>テレビとコンピュータを接続する</b> .....	<b>58</b>
S ビデオおよび標準オーディオ .....	59
S ビデオおよびデジタルオーディオ .....	62
コンボジットビデオおよび標準オーディオ .....	64

コンポジットビデオおよびデジタルオーディオ .....	67
テレビの表示設定を有効にする .....	69
S/PDIF デジタルオーディオの使い方 .....	70
<b>ドルビーヘッドフォンのセットアップ .....</b>	<b>71</b>
<b>ネットワーク接続のためのドッキングデバイスのセットアップ .....</b>	<b>72</b>
<b>電源保護装置 .....</b>	<b>72</b>
サージプロテクタ .....	73
ラインコンディショナ .....	73
UPS（無停電電源装置） .....	74

## 2 問題の解決

<b>問題の特定 .....</b>	<b>76</b>
<b>ヘルプへのアクセス .....</b>	<b>78</b>
<b>電源の問題 .....</b>	<b>78</b>
コンピュータへの十分な電力の確保 .....	80
ドッキング時の電力 .....	81
<b>スタートアップエラーメッセージ .....</b>	<b>82</b>
<b>ビデオとディスプレイの問題 .....</b>	<b>82</b>
画面に何も表示されない場合 .....	82
画面が見つからない場合 .....	83
画面の一部のみ表示される場合 .....	84
<b>サウンドとスピーカーの問題 .....</b>	<b>85</b>
内蔵スピーカーに問題がある場合 .....	85
外付けスピーカーに問題がある場合 .....	85
<b>プリンタの問題 .....</b>	<b>86</b>
<b>モデムおよびインターネットへの接続の問題 .....</b>	<b>87</b>

スキャナの問題.....	89
タッチパッドまたはマウスの問題.....	89
外付けキーボードの問題.....	90
入力時の問題.....	91
ドライブの問題.....	92
フロッピーディスクにファイルを保存できない場合.....	92
CD、CD-RW、またはDVDを再生できない場合.....	93
CD、CD-RW、またはDVDドライブトレイが取り出せない 場合.....	95
聞きなれない摩擦音またはきしむ音がする場合.....	95
CD-RWドライブに書き込みができない場合.....	95
ハードドライブに問題がある場合.....	96
PCカードの問題.....	96
ネットワークの問題.....	97
エラーメッセージ.....	97
一般的なプログラムの問題.....	99
プログラムが壊れた場合.....	99
プログラムが動かなくなった場合.....	99
画面の表示が青一色になった場合.....	99
エラーメッセージが表示される場合.....	100
Eメールの問題.....	100
その他の技術的な問題の解決.....	100
コンピュータが濡れた場合.....	101
コンピュータを落としたり損傷を与えた場合.....	102

<b>ドライバ</b> .....	<b>103</b>
ドライバとは？.....	103
ドライバの確認.....	103
ドライバの再インストール.....	104
Windows XP のドライバの手動インストール.....	106
<b>ソフトウェアとハードウェアの非互換性の解決</b> .....	<b>107</b>
<b>Microsoft® Windows® XP システムの復元の使い方</b> .....	<b>108</b>
復元ポイントの作成 .....	109
コンピュータを前の動作状態に復元する .....	110
最後のシステムの復元を元に戻す .....	111
<b>Microsoft® Windows® XP の再インストール</b> .....	<b>112</b>
再インストールする前に .....	112
Windows XP の再インストール.....	112
ドライバおよびソフトウェアの再インストール .....	115

### 3 部品の拡張および交換

<b>パームレストの交換</b> .....	<b>118</b>
<b>メモリの増設</b> .....	<b>119</b>
<b>ハードドライブの取り替え</b> .....	<b>123</b>
ハードドライブの返品.....	126

### 4 付録

<b>仕様</b> .....	<b>128</b>
<b>セットアップユーティリティの概要</b> .....	<b>136</b>
セットアップユーティリティ画面を表示する.....	136
セットアップユーティリティ画面.....	137
よく使用されるオプション.....	137

Dell 製品の保証規定.....	139
Dell へのお問い合わせ .....	139
認可機関の情報.....	156
保証期間中の修理もしくは返品について .....	157
索引 .....	159



## 警告：安全にお使いいただくために

コンピュータを安全にお使いいただくため、次の注意事項に従い、コンピュータを損傷の恐れから守り、ご自身の安全を守りましょう。

### 一般的な注意

- 認可された技術者でない限り、ご自分でコンピュータの修理をなさらないでください。取り付けの手順には必ず厳密に従ってください。
- ACアダプタに延長電源ケーブルをつないで使用する場合は、延長電源ケーブルに接続されている製品の定格電流の合計が延長ケーブルの定格電流を超えないことを確認してください。
- コンピュータの換気口や開口部に物を入れないでください。コンピュータ内部でショートが起こり、火災の原因になったり感電する恐れがあります。
- コンピュータの電源が入っている間は、キャリーケースやブリーフケースなど空気の流れの悪い環境にコンピュータを置かないでください。空気の流れを妨げると、火災の原因になったり、コンピュータに損傷を与える恐れがあります。
- 暖房器具や熱源の近くにコンピュータを置かないでください。また、通気孔をふさがないようにしてください。コンピュータの下に紙などを敷かないでください。また、押し入れの中や、ベッド、ソファ、カーペットの上にはコンピュータを置かないでください。
- ACアダプタをコンピュータの駆動またはバッテリーの充電に使用するときは、机の上や床の上など換気のよいところに AC アダプタを置いてください。冷却の妨げになるので、紙や他のものを AC アダプタに被せないでください。また、キャリーケースに入れたまま AC アダプタを使用しないでください。
- AC アダプタは通常のコンピュータの動作中でも熱くなることがあります。AC アダプタの使用時、または使用した直後は、取り扱いにご注意ください。
- ノートブックコンピュータは、底面が肌に直接触れる状態で長時間使用しないでください。長時間使用すると、底面に熱が蓄積される可能性があります（特に AC 電源が入っているとき）。肌に直接触れる状態で使用すると、不快に感じたり、やけどをする恐れがあります。

## 警告：安全にお使いいただくために（続き）

- お風呂場や流し、プールの近く、または地下室などのような湿気の多い所でコンピュータを使用しないでください。
- お使いのコンピュータに内蔵またはオプション（PC カード）のモデムが搭載されている場合は、電話回線を介した落雷による電撃のわずかな危険も避けるため、激しい雷雨時にはモデムケーブルを外してください。
- 感電を防ぐため、雷雨時にはケーブルの接続や取り外し、および本製品のメンテナンスや再設定作業をおこなわないでください。すべてのケーブルを外してバッテリー電源でコンピュータを駆動する場合を除き、雷雨時はコンピュータを使用しないでください。
- コンピュータにモデムが搭載されている場合、モデムには、ワイヤサイズが 26 AWG（アメリカ針金ゲージ）以上で FCC に適合した RJ-11 モジュラープラグの付いているケーブルを使用してください。
- コンピュータの底辺にあるメモリモジュール／ミニ PCI カード／モデムカバーを開く前に、すべてのケーブルをコンセントから抜き、電話線ケーブルを抜きます。
- お使いのコンピュータにモデム RJ-11 コネクタとネットワーク RJ-45 コネクタが設置されている場合、電話線ケーブルを RJ-11 コネクタに差し込みます。RJ-45 コネクタではありません。
- PC カードは通常の動作でもかなり熱くなることがあります。長時間連続して使用した後、PC カードを取り出す際は、ご注意ください。
- コンピュータをクリーニングする前に、コンピュータのプラグをコンセントから抜きます。コンピュータのクリーニングには、水で湿らせた柔らかい布をお使いください。液体洗剤やエアゾールクリーナーは使用しないでください。可燃性物質を含んでいる場合があります。

## 警告：安全にお使いいただくために（続き）

### 電源

- このコンピュータでの使用を認められた Dell 製の AC アダプタのみをお使いください。別の AC アダプタを使用すると、発火または爆発を引き起こすことがあります。
- コンピュータをコンセントに接続する前に AC アダプタの定格電圧を調べ、電圧および周波数の必要条件が接続する電源と適合していることを確認してください。
- コンピュータをすべての電源から取り外すには、コンピュータの電源を切り、バッテリーパックを取り外してから、AC アダプタをコンセントから外します。
- 感電を防ぐため、AC アダプタおよびデバイスの電源ケーブルは、正しい方法でアースされているコンセントに差し込んでください。これらの電源ケーブルには、アース接続用に三芯プラグが使用されていることがあります。アダプタプラグを使用したり、アース用の芯を電源ケーブルのプラグから取り外したりしないでください。延長電源ケーブルを使用する場合は、二芯または三芯の適切な種類を使用して AC アダプタ電源ケーブルに接続してください。
- AC アダプタの電源ケーブルの上に物を置かないでください。ケーブルに引っかかったり、ケーブルが踏まれる恐れのあるところにケーブルを置かないでください。
- 複数の差し込み口のある電源タップを使用している場合、AC アダプタの電源ケーブルを電源タップに差し込む際は注意してください。電源タップの中には、不適切なつなぎ方でも差し込めるものがあります。不適切なつなぎ方で電源プラグを挿入すると、感電または発火の危険があるだけでなく、コンピュータに永続的な損傷を与える恐れがあります。電源プラグのアース芯が電源タップのアース接続端子に挿入されていることを確認してください。

## 警告：安全にお使いいただくために（続き）

### バッテリー

- このコンピュータでの使用を認められたDell™バッテリーモジュールのみを使用してください。別の種類を使用すると、発火または爆発の危険性が増す場合があります。
- 車の鍵、クリップなどの金属製品でバッテリーの端子がショートする恐れがあるので、バッテリーパックをポケット、ハンドバッグ、またはその他の入れ物に入れて持ち歩かないでください。ショートすると過度の電流が流れて高温が発生し、バッテリーパックの損傷または発火ややけどの原因になることがあります。
- バッテリーを正しく取り扱わないと、やけどの原因となります。バッテリーを分解しないでください。破損または液漏れしているバッテリーパックは、十分注意して取り扱ってください。バッテリーが破損している場合は、電池から電解液が漏れていることがあり、けがの原因となることがあります。
- バッテリーはお子様の手が届かない場所に保管してください。
- コンピュータまたはバッテリーパックを、ラジエータ、暖炉、ストーブ、電気ヒーター、またはその他の発熱する電気機器等の熱源のそばに保存したり、放置したり、あるいは気温が 60 °C を超える場所に置いたりしないでください。過度の高温になると、バッテリー電池が破裂したり、穴が開いたり、発火の原因になることがあります。
- コンピュータのバッテリーを焼却したり、家庭用の一般ごみと一緒に捨てないでください。バッテリーが破裂する恐れがあります。バッテリーを廃棄する際は、製造元の指示に従うか、またはお近くの廃棄物取扱所にお問い合わせください。使用済みまたは破損したバッテリーはすみやかに廃棄してください。

## 警告：安全にお使いいただくために（続き）

### 航空機の利用

- 飛行機内では、Dell コンピュータを使用する際に連邦航空局の一定の規制および航空会社固有の制限が適用されることがあります。たとえば、そうした規制や制限により、無線周波数またはその他の電磁信号を意図的に送信する機能のある PED（個人用電子機器）の機内での使用が禁止されている場合があります。
  - こうした制限のすべてに適切に従うため、お使いの Dell ノートブックコンピュータに Dell TrueMobile™ またはその他の無線通信デバイスが搭載されている場合は、飛行機に搭乗する前にこれらのデバイスを無効にし、そのデバイスに関する航空会社職員のすべての指示に従ってください。
  - さらに、離着陸など飛行中の一定の重要な段階においては、ノートブックコンピュータなどの PED の使用が禁止されている場合があります。航空会社によっては、重要な飛行段階として飛行機の高度が 3050 m（10,000 ft）以下の時と具体的に定義していることがあります。PED を使用できる時期については、航空会社の指示に従ってください。


### EMC 指令

シールド付き信号ケーブルの使用により、目的の環境に適用される EMC 分類基準を満たすことができます。

静電気は、コンピュータ内部の電子部品を損傷する恐れがあります。静電気による損傷を防ぐため、メモリモジュールなどのコンピュータの電子部品に触れる前に、身体から静電気を除去してください。コンピュータの I/O パネルの塗装されていない金属面に触れると、静電気を除去できます。

## コンピュータを使うには

コンピュータへの損傷を防ぐため、次の注意事項を守ってください。

- コンピュータは平らな所でお使いください。
  - コンピュータを出張などに持って行く場合は、荷物として預けないでください。X線探知機にコンピュータを通してかまいませんが、金属探知機には絶対に通さないでください。係官がコンピュータを検査する場合は、コンピュータの電源を入れるように指示することがありますので、充電済みのバッテリーパックをご用意ください。
  - コンピュータからハードドライブを取り外して持ち歩く場合は、布や紙など絶縁体のものでドライブを包んでください。係官がドライブを検査する場合は、ドライブをコンピュータに取り付けてください。X線を使ったハイジャック防止用検査機にハードドライブを入れてもかまいませんが、金属探知機には絶対に通さないでください。
  - コンピュータを出張などに持って行く場合は、中で激しく動く可能性がありますので、乗り物の頭上の荷物入れにコンピュータを入れないでください。コンピュータを落としたり、衝撃を与えないでください。
  - 泥、ほこり、食べ物、液体、高温、長時間の直射日光などにコンピュータやバッテリー、ハードドライブをさらさないでください。
  - 温度や湿度が極端に異なる環境にコンピュータを移動すると、コンピュータ表面や内部に結露が発生することがあります。コンピュータへの損傷を防ぐため、湿気がなくなるまで時間をおいてからコンピュータをお使いください。
-  **注意：**低温の環境から暖かいところに、または高温の環境から涼しいところにコンピュータを移す時は、しばらく室温にならしてから電源を入れてください。
- ケーブルを抜くときは、ケーブルではなくコネクタやストレーンリリーフを持って抜いてください。コネクタを引き抜くときは、コネクタのピンを曲げないようにまっすぐに引いてください。また、ケーブルを接続するときは、両方のコネクタがまっすぐに向き合っていることを確認してください。
  - 部品は丁寧に取り扱いってください。メモリモジュールなどはピンを持たずに、端を持ってください。

## コンピュータを使うには（続き）

- システム基板からメモリモジュールを取り外したり、コンピュータから周辺機器を取り外す場合は、システム基板への損傷を防ぐため、コンピュータの電源を切り、ACアダプタケーブルを抜いて、5秒ほど待ってからメモリモジュールや周辺機器を取り外してください。
- ディスプレイは、柔らかい清潔な布と水でクリーニングしてください。水を布につけ、ディスプレイの上から下へ方向に布で拭いてください。ディスプレイから湿気を素早く取り除き、乾燥させます。長時間湿気にさらすとディスプレイを損傷する恐れがあります。ディスプレイをクリーニングするために、市販の窓用クリーナーを使わないでください。
- コンピュータが濡れたり、損傷を受けた場合は、101 ページまたは 102 ページの「問題の解決」にある指示に従ってください。指示に従った後でもコンピュータが正常に動作しない場合は、Dell にお問い合わせください（139 ページの「Dell へのお問い合わせ」を参照してください）。

## コンピュータ内部の作業をする場合

メモリモジュール、ミニ PCI カード、またはモデムを取り付けたり取り外す前に、以下の手順を指示された順番通りにおこなってください。

- ➡ 注意：メモリモジュール、ミニ PCI カード、またはモデムを取り付けたり取り外す前に、以下の手順を指示された順番通りにおこなってください。
  - ➡ 注意：システム基板への損傷を防ぐため、周辺機器の取り外しやメモリモジュール、ミニ PCI カード、またはモデムの取り外しは、コンピュータの電源を切り、5 秒ほど待ってからおこなってください。
- 1 コンピュータおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切ります。
  - 2 けがまたは感電を防ぐため、コンピュータおよび周辺機器をコンセントから取り外します。また、電話回線や通信回線もコンピュータから取り外します。
  - 3 メインバッテリーをバッテリーベイから取り外し、必要に応じて、セカンドバッテリーをモジュールベイから取り外します。

## コンピュータを使うには（続き）

- 4 コンピュータ背面にある I/O パネルの塗装されていない金属面に触れて身体の静電気を除去します。

作業中は定期的に I/O パネルに触れて、静電気による内部コンポーネントの損傷を防止してください。

### 静電気障害への対処

静電気は、コンピュータ内部の電子部品を損傷する恐れがあります。静電気による損傷を防ぐため、メモリモジュールなどのコンピュータの電子部品に触れる前に、身体から静電気を除去してください。コンピュータの I/O パネルの塗装されていない金属面に触れることにより、静電気を除去することができます。

コンピュータ内部での作業を続ける間も定期的に I/O コネクタに触れて、身体内に蓄積した静電気を除去してください。

さらに、ESD（静電気障害）による損傷を防ぐため、次の手順を実行することをお勧めします。

- 静電気に敏感な部品を出荷用梱包から取り出す場合は、コンピュータに部品を取り付ける用意ができるまでは、その部品を静電気防止梱包材から取り出さないください。静電気防止パッケージを開梱する直前に、必ず身体から静電気を除去してください。
- 静電気に敏感な部品を運ぶ場合は、最初に静電気防止容器またはパッケージに入れてください。
- 静電気に敏感な部品の取り扱いは、静電気のない場所でおこないます。可能であれば、静電気防止用のフロアパッドと作業台パッドを使用してください。



## コンピュータを使うには（続き）





### バッテリーの廃棄

お使いのコンピュータには、リチウムイオンバッテリーと、ニッケル水素（NiMH）蓄電池が使用されています。お使いのコンピュータでリチウムイオンバッテリーを取り替える手順については、お使いの Dell コンピュータのマニュアルにあるバッテリーの交換についての項を参照してください。NiMH 電池は、寿命が大変に長いので、取り替える必要がないと思われます。もし、交換しなければいけない場合は、必ず認定を受けたサービス技術者にご依頼ください。

バッテリーを家庭のゴミと一緒に捨てないでください。最寄りのゴミ処分施設に問い合わせ、バッテリーの処分方法を確認してください。

### 快適な使い方

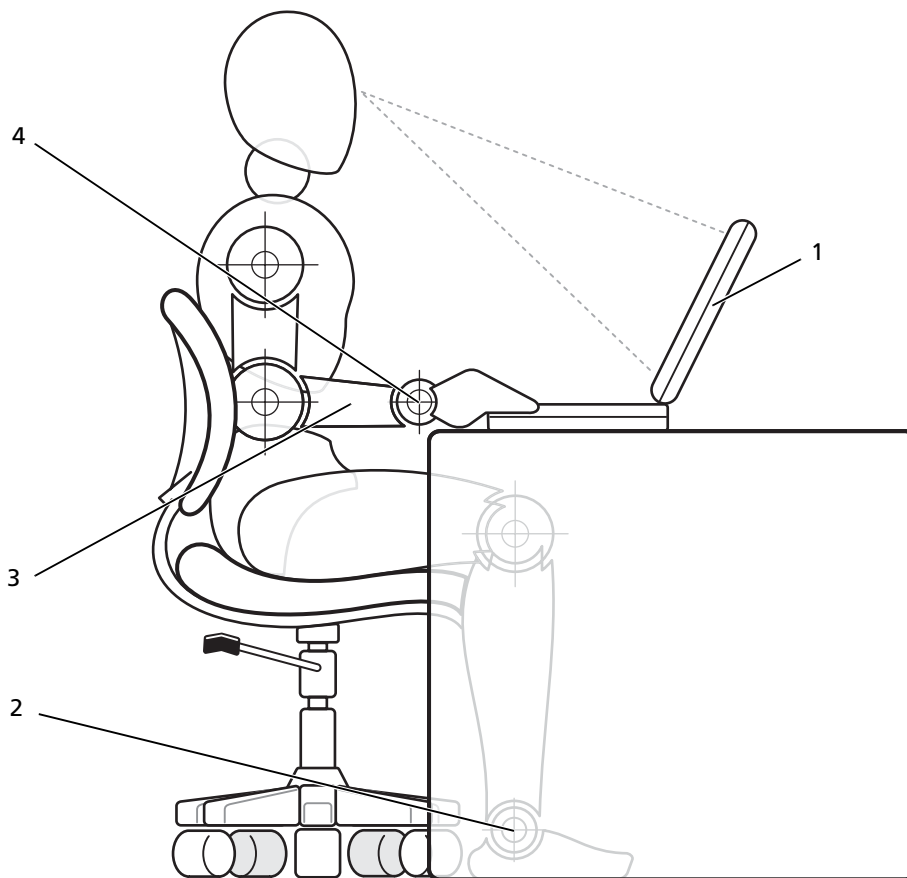
 **警告：**無理な姿勢で長時間キーボードを使用すると、身体に悪影響を及ぼす恐れがあります。

 **警告：**モニタ画面を長時間見続けると、眼精疲労の原因となる場合があります。

コンピュータを快適に、効率よく使用するため、コンピュータの設置と使用に関しては、次の注意事項を守ってください。

- 作業中は、コンピュータが身体の正面にくるように配置します。
- モニタの角度、コントラスト、輝度、および周囲の照明（天井の照明、卓上ライト、周囲の窓にかかっているカーテンやブラインド）を調整し、モニタ画面の反射を最小限に抑えます。
- コンピュータに外付けモニタを接続する場合は、モニタは適度に離して（通常は目から 50 センチから 60 センチ）見やすい距離で使用します。モニタの正面に座ったときに、モニタ画面が目と同じ高さか、やや低くなるようにします。
- しっかりとした背もたれの付いた椅子を使用します。
- キーボード、タッチパッド、トラックスティック、あるいは外付けマウスを使用する際は、前腕部と手首を水平にし、リラックスした快適な位置に保ちます。
- 上腕部は身体の横に自然に下ろします。

- 足の裏を床につけ、太腿を床と平行にし、背筋を伸ばして座ります。
- 椅子に座っているときは、足の重さが椅子のシートではなく足の裏にかかるようにします。必要に応じて椅子の高さを調節したり足台を使用して、正しい姿勢を維持します。
- 作業に変化を持たせるように調整し、長時間のタイピングを避けます。また、タイプしていないときは、なるべく両手を使う作業をおこなうようにします。



- |   |                   |   |                  |
|---|-------------------|---|------------------|
| 1 | モニター画面は目線より下に設置する | 3 | 腕は机と同じ高さにする      |
| 2 | 足の裏は床につける         | 4 | 手首はリラックスさせて水平にする |

## 第 1 章

# コンピュータのセットアップと使い方

---

ACアダプタの接続

コンピュータの各部

プリンタのセットアップ

新しいコンピュータへの情報の転送  
(Microsoft® Windows® XP)

家庭用および企業用ネットワークのセットアップ  
(Windows XP)

インターネットへ接続する

CDをコピーする

コンピュータの電源を切る

モジュールベイについて

コンピュータの電源が切れている場合のデバイス交換

コンピュータが動作している場合のデバイス交換

キーボードとタッチパッドの使い方

赤外線センサーの有効化

テレビとコンピュータを接続する


ドルビーヘッドフォンのセットアップ


ネットワーク接続のためのドッキングデバイスの  
セットアップ

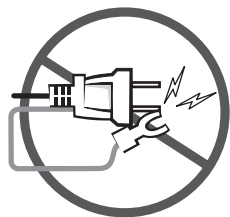
電源保護装置

## ACアダプタの接続


- 1 ACアダプタをコンピュータのACアダプタコネクタに接続します。

 警告：ACアダプタ電源コードは、お使いのDellノートブックコンピュータでのみ使用されることをお勧めします。

 警告：緑色のアース線をコンセントに接続する場合は、絶対に緑色のアース線と電源プラグの先端部とを接触させないでください。感電、発火、またはコンピュータが損傷する恐れがあります（次の図を参照）。



- 2 緑色のアース線をコンセントに接続しない場合は、手順6に進みます。

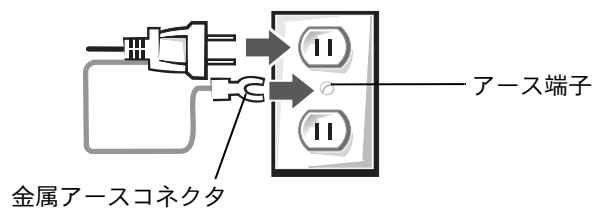
 警告：緑色のアース線を電源コードに固定している2本のナイロン製のひもを取り除く際に、アース線またはACアダプタ電源コードを切らないでください。

- 3 緑色のアース線をACアダプタ電源コードに固定している2本のナイロン製のひもを取り除きます。

- 4 金属アースコネクタからカバーを取り外します。

ノートブックコンピュータを持ち運ぶ場合は、あとで使用するためにカバーを保管しておきます。

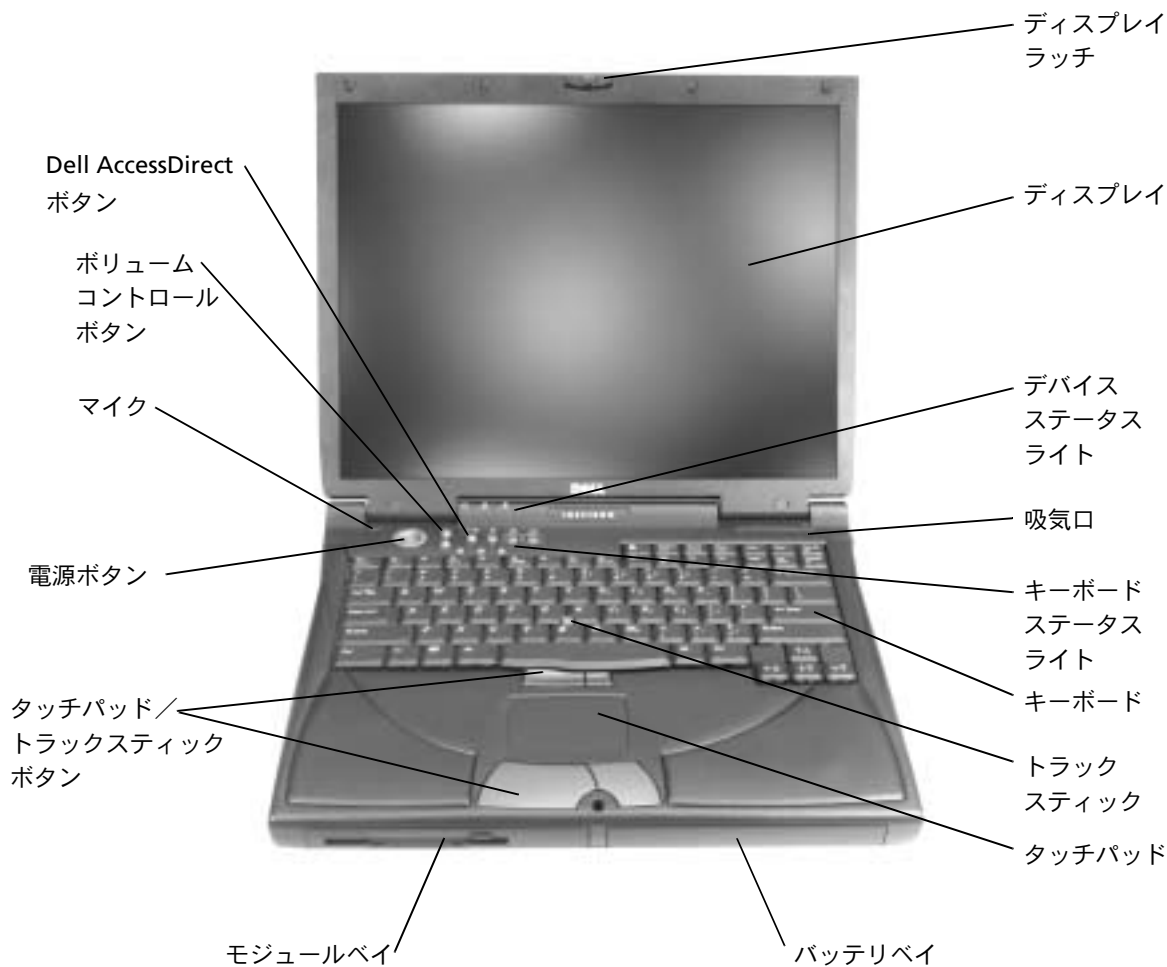
- 5** 金属アースコネクタをコンセントのアース端子に接続します  
(次の図を参照)。
- a** アース端子のネジをゆるめます。
  - b** 金属アースコネクタをアース端子の後ろ側に挿入して、アース端子のネジを締めます。



- 6** AC アダプタ電源コードをコンセントに接続します。

# コンピュータの各部

## コンピュータの正面



ディスプレイラッチ — ディスプレイは閉じておきます。


ディスプレイ — カラーディスプレイの使い方については、『はじめよう』ヘルプファイルの「ディスプレイの使い方」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、78 ページを参照してください。



#### デバイスステータスライト

---


 コンピュータの電源を入れると点灯します。

---


 コンピュータがデータを読み取ったり、データの書き込みをしている場合に点灯します。

 注意：データの損失を防ぐため、 のライトが点滅している間は、絶対にコンピュータの電源を切らないでください。


---

 コンピュータが省電力モードになっている場合に常時点灯、または点滅します。また、バッテリーの充電状態によっても点滅します。

---

コンピュータがコンセントに接続されている場合、 のライトが示す意味は次のとおりです。

- 緑色の点灯：バッテリーの充電中です。
- 緑色の点滅：バッテリーの充電が完了しました。

コンピュータがバッテリーで動作している場合、 のライトが示す意味は次のとおりです。


- 消灯：バッテリーが十分に充電されています（または、コンピュータの電源が切れています）。
- オレンジ色の点滅：バッテリーの充電残量が低下しています。
- オレンジ色の点灯：バッテリーの充電残量が非常に低下しています。




**ヒント：**コンピュータは、コンピュータが熱を持った場合にファンを作動します。ファンはノイズを発生する場合があります。このファンによるノイズは一般的な現象で、ファンやコンピュータに問題はありません。

**警告：**通気口を塞いだり、物を押し込んだり、埃が入らないようにしてください。火災の原因になったり、コンピュータに損傷を与える恐れがあります。


**キーボードステータスライト** — キーボードの上にある緑色のライトの示す意味は、次のとおりです。

- 
-  テンキーパッドが有効の場合、点灯します。

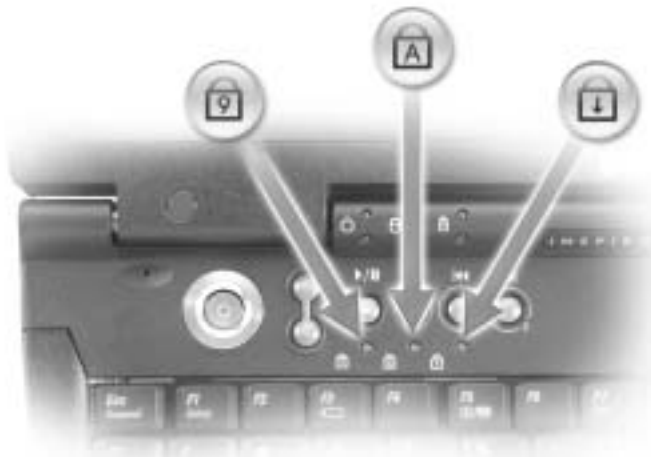
---


  -  英字が常に大文字で入力される機能が有効の場合、点灯します。

---

  -  スクロールロック機能が有効の場合、点灯します。
-





**キーボード** — キーボードには、テンキーパッドと Microsoft® Windows® ロゴキー が含まれています。お使いのコンピュータがサポートするショートカットキーの機能については、52 ページを参照してください。

**トラックスティック** — マウスの機能と同じように、トラックスティックおよびトラックスティックボタンを使うことができます。詳細については、54 ページを参照してください。

**タッチパッド** — マウスの機能と同じように、タッチパッドおよびタッチパッドボタンを使うことができます。詳細については、54 ページを参照してください。

**バッテリーベイ** — バッテリーが取り付けられていると、コンピュータをコンセントに接続しなくてもコンピュータを使うことができます。『はじめよう』ヘルプファイルにある「バッテリーの使い方」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、78 ページを参照してください。

**モジュールベイ** — モジュールベイには、CD ドライブ、CD-RW ドライブ、DVD ドライブ、または Dell TravelLite™ モジュールなどのデバイスを実装することができます。

**タッチパッド/トラックスティックボタン** — 標準マウスの左右のボタンに相当します。





**DELL™ ACCESSDIRECT™ ボタン** — これらのボタンを押すと、デフォルトで設定されているインターネットのブラウザや E メール（電子メール）プログラムなど、様々なプログラムを起動することができます。詳細については、50 ページを参照してください。





**電源ボタン** — 電源ボタンを押すと、コンピュータの電源が入ります。また、スタンバイモードまたは休止状態モードにしたり、スタンバイモードまたは休止状態モードを終了します。

コンピュータが応答しなくなった場合は、コンピュータの電源が完全に切れるまで（4 秒程かかることがあります）、電源ボタンを押し続けます。

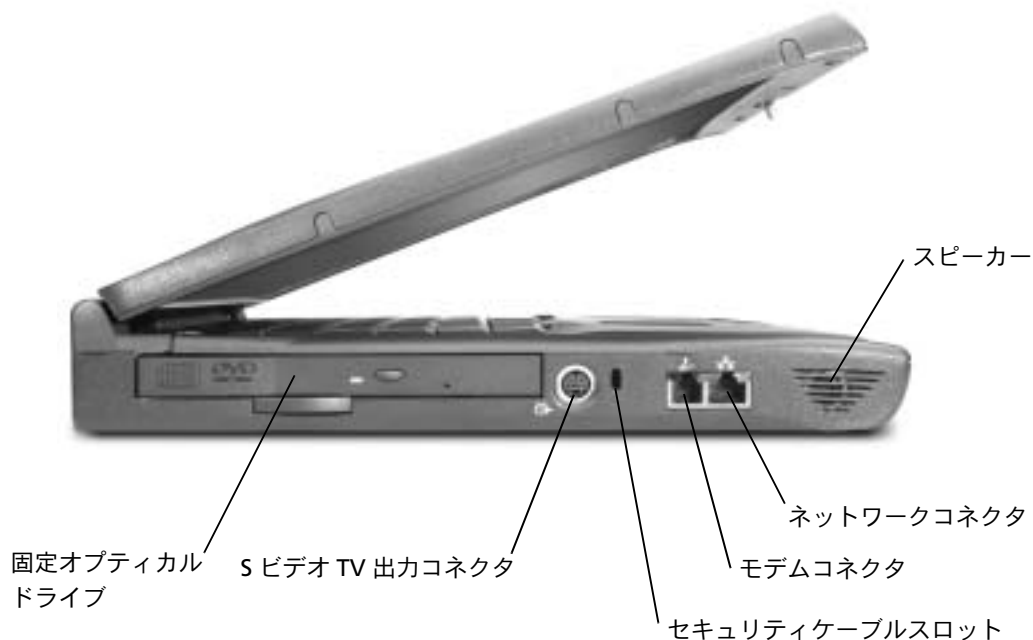
➡ **注意**：コンピュータの電源を切るときは、Windows のシャットダウンを実行して電源を切ってください（46 ページ参照）。Windows のシャットダウンを実行せずにコンピュータの電源を切ると、データを損失する恐れがあります。

**マイク** — 音声を録音することができます。

**ボリュームコントロールボタン** — ボリュームコントロールボタンを使ってスピーカーの音量を調節します。また、スピーカーの音量は、  を押して大きく、  を押して小さくすることもできます。

  を押して、内蔵ステレオスピーカーまたは外付けスピーカーを有効あるいは無効（ミュート）にすることができます。音楽をミュート（無音）にすると、コンピュータは応答に若干時間がかかることがあります。また、お使いのコンピュータにインストールされている特定のオーディオユーティリティでも、スピーカーの音量を調節することができます。スピーカーから音がしない場合は、  を押し、ボリュームコントロールボタンをチェックしてスピーカーが無効になっていないか確認してください。

## コンピュータの左側面



**固定光学ドライブ** — このドライブは、CDドライブ、DVDドライブ、CD-RWドライブ、またはCD-RW/DVDコンボドライブなどのデバイスをサポートします。

### Sビデオ TV 出力コネクタ



このコネクタを使ってコンピュータをテレビに接続します。また、TV / デジタルオーディオアダプタケーブルを使ってS/PDIF対応デバイスを接続することもできます。詳細については、『はじめよう』ヘルプファイルにある「音楽や映画を楽しむ」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、78ページを参照してください。

**セキュリティケーブルスロット** — このスロットを使って、市販の盗難防止用品をコンピュータに取り付けることができます。盗難防止用品の取り付け方法は、通常、購入された盗難防止用品に付属しています。

- ➡ **注意**：市販の盗難防止用品を購入される前に、お使いのコンピュータのセキュリティケーブルスロットに対応しているかを確認してください。

## モデムコネクタ

---



モデムコネクタに電話回線を接続してください。

モデムの使い方についての詳細は、お使いのコンピュータに付属しているオンラインのモデムのマニュアルを参照してください。デバイスのユーザーズガイドを入手するには、『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、78 ページを参照してください。

## ネットワークコネクタ

---



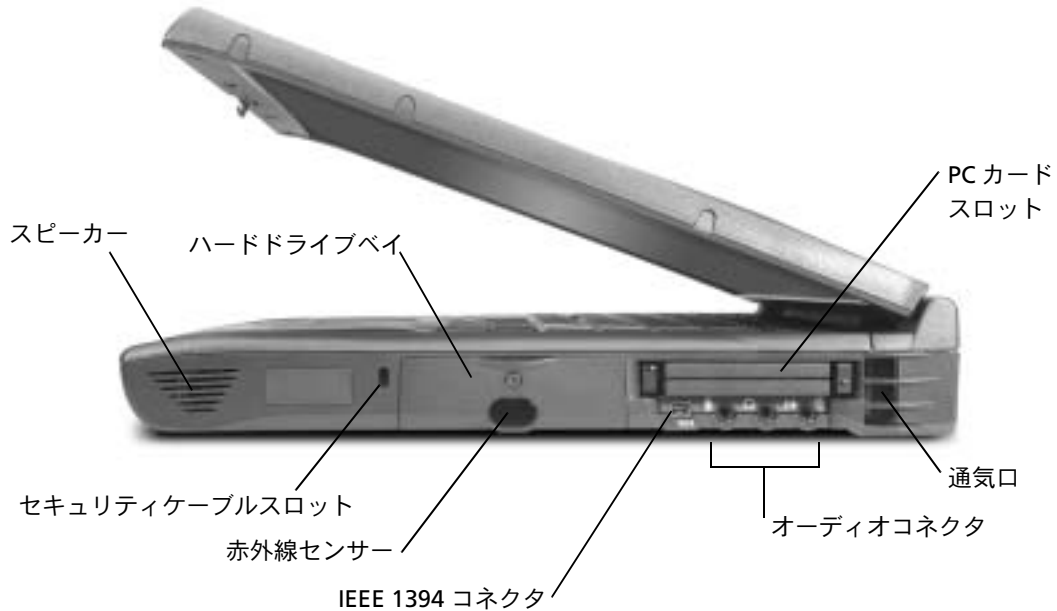
このコネクタを使って、コンピュータをネットワークに接続します。コネクタの横にあるライトは、ワイヤ接続およびワイヤレス接続のネットワーク通信の活動を表示します。

ネットワークアダプタの使い方についての詳細は、お使いのコンピュータに付属しているオンラインのネットワークアダプタのマニュアルを参照してください。デバイスのユーザーズガイドを入手するには、『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、78 ページを参照してください。

- ➡ **注意**：ネットワークコネクタは、モデムコネクタよりも若干大きめです。電話回線をネットワークコネクタに接続しないでください。

**スピーカー** — 内蔵スピーカーの音量を調節するには、ボリュームコントロールボタン、または音量を調節するショートカットキーを押します。詳細については、52 ページを参照してください。

## コンピュータの右側面



**スピーカー** — 内蔵スピーカーの音量を調節するには、ボリュームコントロールボタン、または音量を調節するショートカットキーを押します。詳細については、52 ページを参照してください。

**セキュリティケーブルスロット** — このスロットを使って、市販の盗難防止用品をコンピュータに取り付けることができます。盗難防止用品の取り付け方法は、通常、購入された盗難防止用品に付属しています。



➡ 注意：市販の盗難防止用品を購入される前に、お使いのコンピュータのセキュリティケーブルスロットに対応しているかを確認してください。

**ハードドライブ** — ハードドライブは、ハードディスクのデータを読み書きします。

**赤外線センサー** — 赤外線センサーは、ケーブルで接続せずにコンピュータから他の赤外線互換デバイスへファイルを転送することができます。



赤外線センサー

**IEEE 1394 コネクタ** — このコネクタを使って、デジタルカメラやビデオカメラなど、高速なデータ転送速度をもつ IEEE 1394 対応のデバイスをコンピュータに接続します。

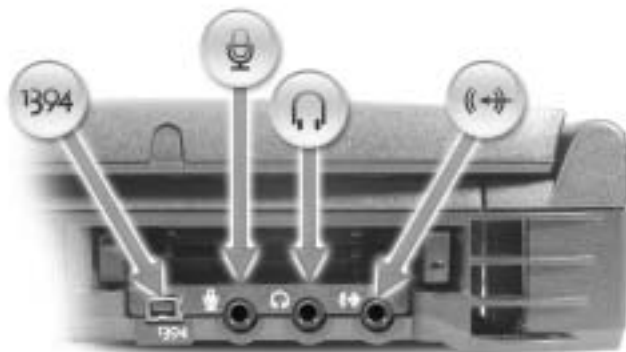
**PC カードスロット** — PC カードスロットには2つのコネクタがあり、モデムおよびネットワークアダプタを含む様々なタイプの PC カードをサポートしています。詳細については、『はじめよう』ヘルプファイルの「PC カードの使い方」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、78 ページを参照してください。

### オーディオコネクタ

⏮ のコネクタにはカセットプレーヤーや CD プレーヤーなどの録音/再生装置を接続します。

🎧 のコネクタにはヘッドフォンまたはスピーカーを接続します。

🎤 のコネクタにはマイクを接続します。



**通気口** — コンピュータは内蔵ファンを使って通気口から空気が流れるようにし、コンピュータの過熱を防ぎます。

**警告：** 通気口を塞いだり、物押し込んだり、埃が入らないようにしてください。火災の原因になったり、コンピュータに損傷を与える恐れがあります。

**ヒント：** コンピュータは、コンピュータが熱を持った場合にファンを作動します。ファンはノイズを発生する場合があります。このファンによるノイズは一般的な現象で、ファンやコンピュータに問題はありません。

## コンピュータの背面

**注意：**コンピュータへの損傷を防ぐため、コンピュータの電源を切った後、5秒待ってから外付けデバイスを取り外してください。

**警告：**通気口を塞いだり、物を押し込んだり、埃や異物が入らないようにしてください。火災の原因になったり、コンピュータに損傷を与える恐れがあります。



**通気口** — コンピュータは内蔵ファンを使って通気口から空気が流れるようにし、コンピュータの過熱を防ぎます。

**ヒント：**コンピュータは、コンピュータが熱を持った場合にファンを作動します。ファンはノイズを発生する場合があります。このファンによるノイズは一般的な現象で、ファンやコンピュータに問題はありません。

**警告：**通気口を塞いだり、物を押し込んだり、埃が入らないようにしてください。火災の原因になったり、コンピュータに損傷を与える恐れがあります。

**ヒント：**コンピュータに付属の90 WのACアダプタのみを使用してください。

**ACアダプタコネクタ** — このコネクタを使って、90 WのACアダプタをコンピュータに接続します。





AC アダプタは、AC 電力をコンピュータに必要な DC 電力へと変換します。AC アダプタはコンピュータの電源が入っていても、入っていなくても、コンピュータに接続することができます。

**警告：** AC アダプタは世界各国のコンセントに適合しますが、電源コネクタや電源タップの型は国によって異なります。互換性のないケーブルを使用したり、ケーブルを不適切に電源タップやコンセントに接続すると、火災の原因となったり、装置に損傷を与える恐れがあります。

**注意：** コンピュータから AC アダプタを取り外す場合は、アダプタケーブルコネクタを持ちます（ケーブル自体を引っばらないでください）。ケーブルの損傷を防ぐため、アダプタケーブルコネクタはしっかりと、しかし慎重に引き抜いてください。

## PS/2 コネクタ




このコネクタを使って、マウス、キーボード、または外付けテンキーパッドなどの PS/2 互換デバイスを接続します。

PS/2 互換デバイスを取り付けたり取り外したりする前に、コンピュータをシャットダウンします。デバイスが動作しない場合は、デバイスに付属のフロッピーディスクまたは CD からデバイスドライバをインストールし、コンピュータを再起動します。



**ヒント：** 内蔵キーボードと外付けキーボードは同時に使用することができます。PS/2 キーボードまたは PS/2 テンキーパッドを接続すると、内蔵キーボードは使用できなくなります。

 ヒント：ドッキングデバイスは、国によっては入手できない場合があります。

## ビデオコネクタ

---



このコネクタを使って、外付けモニタを接続します。『はじめよう』ヘルプファイルの「ディスプレイの使い方」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、78 ページを参照してください。

---

## ドッキングコネクタ

---



このコネクタを使って、コンピュータをオプションのドッキングデバイスに接続します。ドッキングデバイスを使用すると、お使いのコンピュータで外付けキーボード、マウスおよびモニタなどの外付けデバイスが簡単に使えます。

詳細については、ドッキングデバイスに付属のマニュアルを参照してください。

---

## パラレルコネクタ

---



このコネクタを使って、プリンタなどのパラレルデバイスを接続します。

---

## シリアルコネクタ

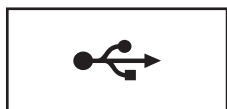
---



このコネクタを使って、マウスまたはハンドヘルドデバイスなどのシリアルデバイスを接続します。

---

## USB コネクタ

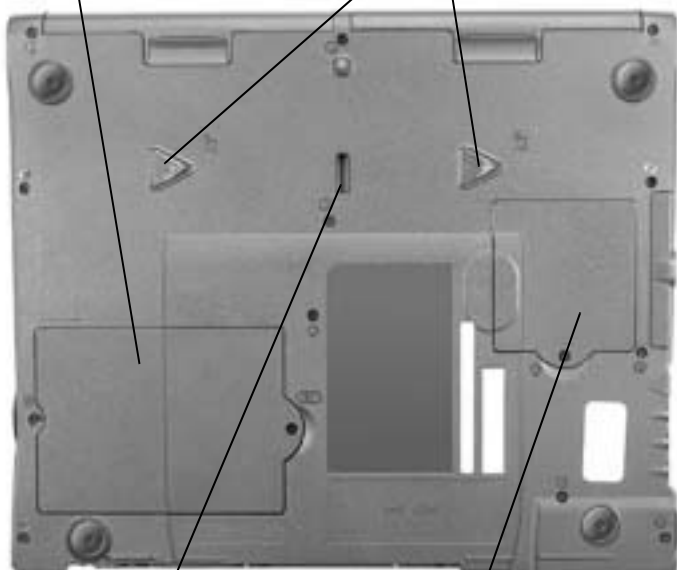


このコネクタを使って、マウス、キーボードまたはプリンタなどの USB デバイスを接続します。

## コンピュータの底面

メモリモジュールおよび  
モデムカバー

デバイスリリースラッチ



ドッキングデバイス  
ラッチ

ミニ PCI カード  
カバー


メモリモジュールおよびモデムカバー — メモリモジュールおよびモデムドータカードを保護します。詳細については、119 ページを参照してください。

**デバイスリリースラッチ** — リリースラッチを押して、モジュールベイのデバイスを取り外します。詳細については、47 ページを参照してください。

**ミニ PCI カードカバー** — オプションのミニ PCI カードを収容するコンパートメントのカバーです。

**ドッキングデバイスラッチ** — ドッキングデバイスに使用するラッチです。

## プリンタのセットアップ

 **注意：**オペレーティングシステムのセットアップを完了してから、プリンタをコンピュータに接続してください。

以下の手順を含むセットアップ情報については、プリンタに付属のマニュアルを参照してください。

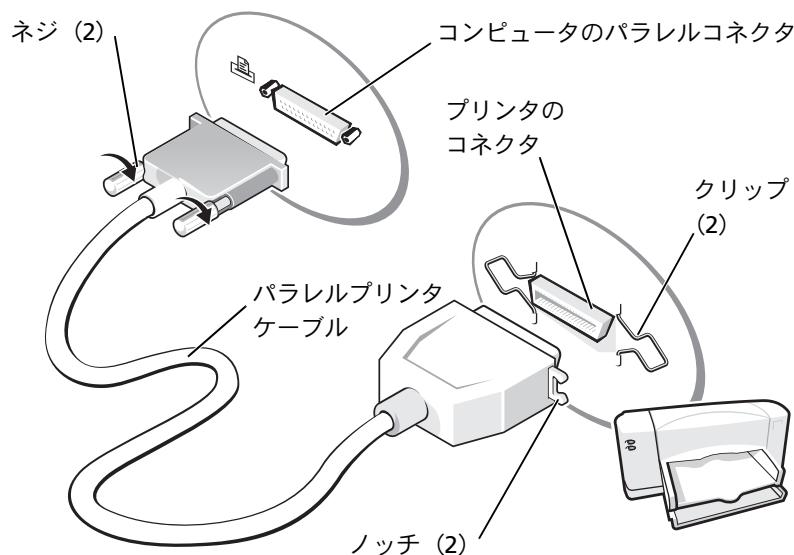
- アップデートドライバの入手とインストール
- プリンタのコンピュータへの接続
- 給紙、およびトナーまたはインクカートリッジの取り付け
- プリンタの製造元へ連絡してテクニカルサポートを受ける

## プリンタケーブル


USB ケーブルまたはパラレルケーブルのどちらかを使って、プリンタをコンピュータに接続します。プリンタにはプリンタケーブルが付属していない場合があります。ケーブルを別に購入する際は、プリンタと互換性があることを確認してください。コンピュータと一緒にプリンタケーブルを購入された場合、ケーブルはコンピュータの箱に同梱されています。

## パラレルプリンタを接続する

- 1 オペレーティングシステムをまだセットアップしていない場合、セットアップを完了します。
- 2 コンピュータの電源を切ります（46 ページ参照）。
- ➡ 注意：長さ3メートル以下のパラレルケーブルが最適です。
- 3 コンピュータのパラレルコネクタにパラレルプリンタケーブルを取り付け、2つのネジをしっかりと締めます。ケーブルをプリンタのコネクタに接続してクリップをノッチにはめます。

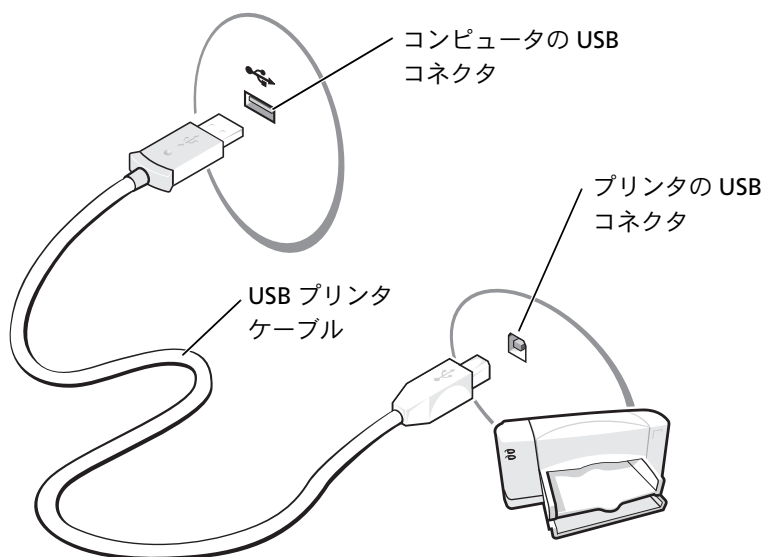


- 4 プリンタの電源を入れてから、コンピュータの電源を入れます。新しいハードウェアの追加ウィザードウィンドウが表示されたら、**キャンセル**をクリックします。
- 5 必要に応じて、プリンタドライバをインストールします。プリンタに付属しているマニュアルを参照してください。

 ヒント:USBデバイスは、コンピュータに電源が入っている状態のときも、接続することができます。

## USB プリントを接続する

- 1 オペレーティングシステムをまだセットアップしていない場合は、セットアップを完了します。
- 2 必要に応じて、プリンタドライバをインストールします。プリンタに付属しているマニュアルを参照してください。
- 3 コンピュータとプリンタのUSB コネクタにUSB プリンタケーブルを差し込みます。USB コネクタは一方方向にしか差し込めません。



# 新しいコンピュータへの情報の転送 (Microsoft® Windows® XP)

Windows XP には、E メール、ウィンドウのサイズ、ツールバーの設定、およびインターネットのブックマークなどのデータを、あるコンピュータから別のコンピュータに転送する、ファイルと設定の転送ウィザードがあります。まず、元の（古い）コンピュータからデータを収集し、次にそのデータを新しいコンピュータに移行します。


元のコンピュータで別の Windows オペレーティングシステムが動作している場合は、Windows XP の『オペレーティングシステム CD』または Windows XP が動作しているコンピュータで作成されたフロッピーディスクから、ウィザードを起動できます。ネットワークまたはシリアル接続を介してデータを新しいコンピュータに転送したり、フロッピーディスク、Zip ディスク、または書き込み可能 CD などのリムーバブルメディアにデータを保存できます。


- 1 Windows XP を実行しているコンピュータで、**スタートボタン**をクリックし、**すべてのプログラム → アクセサリ → システムツール**とポイントして、**ファイルと設定の転送ウィザード**をクリックします。
- 2 **ネットワークセットアップウィザードの開始**の画面で、**次へ**をクリックします。
- 3 **これはどちらのコンピュータですか?**の画面で、**転送先の新しいコンピュータ**を選んでから**次へ**をクリックします。
- 4 画面の手順に従います。

## 家庭用および企業用ネットワークの セットアップ (Windows XP)

Windows XP には、家庭または小企業のコンピュータ間で、ファイル、プリンタ、またはインターネット接続を共有するための手順を案内するネットワークセットアップウィザードがあります。

- 1 スタートボタンをクリックし、すべてのプログラム → アクセサリ → 通信とポイントして、ネットワークセットアップウィザードをクリックします。
- 2 ネットワークセットアップウィザードの開始の画面で、次へをクリックします。
- 3 ネットワーク作成のチェックリストをクリックします。
- 4 チェックリストのすべての項目に入力し、必要な準備が完了したらネットワークセットアップウィザードに戻ります。
- 5 画面の手順に従います。

 ヒント：インターネットに直接接続しているという接続方法を選択すると、Windows XP に設置されている内蔵ファイアウォールを使用することができます。

 ヒント：ISP は国によって異なります。

## インターネットへ接続する

インターネットに接続するには、モデムまたはネットワーク接続、および AOL や MSN などの ISP (インターネットサービスプロバイダ) が必要です。ISP は、1 つまたは複数の以下のインターネット接続オプションを提供します。

- 電話回線を経由してインターネットにアクセスできるダイヤルアップ接続。ダイヤルアップ接続は、DSL やケーブルモデム接続に比べて速度がかなり遅くなります。
- 既存の電話回線を経由して高速のインターネットアクセスを提供する DSL 接続。DSL 接続では、インターネットにアクセスしながら同時に同じ回線で電話を使用することができます。
- ケーブルテレビ回線を経由して高速のインターネットアクセスを提供するケーブルモデム接続。



ダイヤルアップ接続をお使いの場合、インターネット接続をセットアップする前に、コンピュータのモデムコネクタおよび壁の電話コンセントに電話線を接続します。DSL または ケーブルモデム接続をお使いの場合、セットアップ手順については、ご利用の ISP にお問い合わせください。

## インターネット接続のセットアップ

AOL または MSN 接続をセットアップするには、次の手順を実行します。


- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- 2 Windows® デスクトップにある **MSN Explorer** または **AOL** アイコンをダブルクリックします。
- 3 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

デスクトップに **MSN Explorer** または **AOL** アイコンがない場合、または別の ISP を使ってインターネット接続をセットアップしたい場合、次の手順を実行します。

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- 2 **スタートボタン** をクリックして、**Internet Explorer** をクリックします。

**新しい接続ウィザード** が表示されます。

- 3 **インターネットに接続する** をクリックします。
- 4 次のウィンドウで、該当する以下のオプションをクリックします。
  - ISP と契約されておらず、その1つを選びたい場合、**インターネットサービスプロバイダ (ISP) の一覧から選択する** をクリックします。
  - お客様の ISP からセットアップ情報を入手済みであるがセットアップ CD をお持ちでない場合、**接続を手動でセットアップする** をクリックします。

 ヒント：どの種類の接続を選んだらいいか解らない場合は、ご契約のISPにお問い合わせください。

- CD をお持ちの場合、**ISP から提供された CD を使用する**をクリックします。

**5 次へ**をクリックします。


**接続を手動でセットアップする**を選んだ場合、手順 6 に進みます。それ以外の場合、画面の指示に従ってセットアップを完了します。


**6 どのようにインターネットに接続しますか**で該当するオプションをクリックしてから、**次へ**をクリックします。

**7 ISP から提供されたセットアップ情報**を使って、セットアップを完了します。

インターネットにうまく接続できない場合、87 ページの「モデムおよびインターネットへの接続の問題」を参照してください。過去にインターネットに正常に接続できていたのに接続できない場合、ISP のサービスが停止している可能性があります。サービスの状態について ISP に確認するか、後でもう一度接続してみます。

## CD をコピーする

 ヒント：CD をコピーする際は、著作権法に基づいていることを確認してください。

 ヒント：この項の情報は、DVD+RW または DVD+R ドライブで Easy CD Creator Basic を使う場合にも適用されます。

この項の情報は、お使いのコンピュータに付属している Roxio Easy CD Creator Basic のマニュアルに基づいています。このマニュアルの使い方については、「Easy CD Creator Basic の使い方」を参照してください。


CD を焼き付けるには、CD バーナーソフトウェアを使用する必要があります。Roxio Easy CD Creator Basic がお使いのコンピュータの CD バーナーソフトウェアです。このソフトウェアには、異なった使用方法に応じて専用 CD を記録できる以下のプロジェクトプログラムが含まれています。

- DirectCDを使うと、空のCD-RまたはCD-RWディスクをフォーマットでき、Microsoft® Windows® エクスプローラを使って、CD-RWドライブにデータファイルをドラッグアンドドロップできます。DirectCDでフォーマットされたCD-RWディスクは、コンピュータ上の他のハードドライブと同様に使用できます。これは、CD-RWディスクは自由に書き換えができるからです（CD-RディスクはDirectCDで使用できますが、この種類のメディアは上書きができません。記録用メディアの違いについては、44ページの「空のCD-Rディスクまたは空のCD-RWディスクの使い方」を参照してください）。
- MusicCDを使うと、カスタムの音楽CDを焼き付けできます。
- DataCDを使うと、表計算または会計ファイルなどの様々な文書をCDにコピーして保存できます。
- Disc Copierを使うと、ほとんどの種類のCDのバックアップコピーを作成することができます。このプログラムを使って日常の使用のためのCDのコピーを作成し、オリジナルは別に保存しておくことができます。（Disc Copierは、Roxio CD Creator Basicのバージョンによっては「CD Copier」と名前が付いています。）

これら4つのプロジェクトプログラムはすべて、Easy CD Creator Basicの**プロジェクトの選択**メニュー画面から利用できます。**プロジェクトの選択**メニュー画面を表示するには、**スタートボタン**をクリックし、**すべてのプログラム** → **Roxio Easy CD Creator** とポイントしてから、**Project Selector** をクリックします。

## Easy CD Creator Basic の使い方

プログラムの使い方、異なった記録方法についての情報、およびCDメディアの制限事項については、Easy CD Creator Basicのマニュアルを参照してください。Easy CD Creator Basicのマニュアルは、Microsoft® Windows® XPの**ヘルプとサポートセンター**にあります（78ページの「ヘルプへのアクセス」を参照）。このマニュアルはお使いのコンピュータに付属している『Drivers and Utilities CD』にも収録されています。各Easy CD Creator Basicプロジェクトプログラムにも、詳しいオンラインのヘルプファイルがあります。

 ヒント：音楽やゲームCDの中にはコピーができないようになっていたものがあります。コピーできないCDは、日常の使用にオリジナルのCDを使う必要があります。

## 空の CD-R ディスクまたは空の CD-RW ディスクの使い方

お使いの CD-RW ドライブは、CD-R および CD-RW ディスクという 2 種類の異なる記録メディアに書き込みをおこないます。空の CD-R (CD-Recordable) ディスクは、音楽の保存やデータファイルを恒久的に保存するのに使用します。CD-R ディスクを作成したら、記録方法を変えない限りそのディスクに書き込むことはできません (詳細については、Roxio のマニュアルを参照)。空の CD-RW (CD-ReWritable) ディスクは、CD に対するファイルの書き込み、削除、再書き込み、およびアップデートをおこなうのに使用します。

### 役に立つヒント

- すべての音楽およびデータ CD のコピーと記録には Easy CD Creator Basic プロジェクトプログラムを使用する必要があります。まず DirectCD を使ってディスクをフォーマットした場合、Windows エクスプローラを使って、ファイルを CD-R または CD-RW ディスクにドラッグアンドドロップできます。
- 通常のステレオで再生する音楽 CD を焼き付けるには、CD-R ディスクを使用する必要があります。CD-RW ディスクはほとんどの家庭用ステレオおよびカーステレオでは再生できません。
- インターネットまたはフロッピーや ZIP ドライブからファイルをコピーする場合、まずハードディスクにファイルをコピーしてから CD に焼き付けます。CD-RW ドライブに正常に記録するには、安定したデータストリームが必要です。インターネットからの直接のダウンロード、フロッピードライブ、および Zip ドライブは、CD-RW ドライブに安定したデータストリームを提供できないことがあります。
- 音楽用 MP3 ファイルは、MP3 プレーヤーでのみ、または MP3 ソフトウェアがインストールされたコンピュータでのみ再生できません。

- MP3 ファイルを CD に焼き付ける場合、サンプリング速度が最低 128 Kbps に設定されていることを確認します。そうでないと、記録エラーが起こる可能性があります。
- 空の CD-R または CD-RW ディスクに最大容量を焼き付けないでください。たとえば、650 MB の空の CD に 650 MB のファイルをコピーしないでください。CD-RW ドライブは、記録の最終段階で空の CD の 1 または 2 MB を必要とします。
- CD への記録方法に慣れるまでは、空の CD-RW ディスクを使って CD への記録を練習してください。間違った場合、CD-RW でしたら消去してもう一度やりなおすことができます。空の CD-RW ディスクを使用して、空の CD-R ディスクに恒久的にプロジェクトを記録する前に、音楽ファイルプロジェクトをテストすることもできます。
- Roxio サポートウェブサイト [www.roxio.co.jp/support/](http://www.roxio.co.jp/support/) に、役に立つヒントが他にもあります。

## CD のコピー方法

この手順は、CD-RW ドライブが 1 台搭載されている（2 台目の CD ドライブがない）コンピュータを使っていることを前提としています。お使いのコンピュータに両方のタイプのドライブが搭載されている場合、CD ドライブから CD-RW ドライブへの CD のコピー方法については、Roxio のマニュアルを参照してください。

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**すべてのプログラム** → **Roxio Easy CD Creator** とクリックして、**Project Selector** をクリックします。


プロジェクトの選択ウィンドウが表示されます。


- 2 **Disc Copier** をクリックします。（Disc Copier は Easy CD Creator Basic のバージョンによっては「CD Copier」と名前が付いていません。）

**Disc Copier** ウィンドウが表示され、CD-RW ドライブが**ソース**および**ターゲット**リストに表示されます。



ヒント：DVD/CD-RW コンボドライブを使っていて、記録中に問題が発生する場合、Roxio サポートウェブサイト [www.roxio.co.jp/support/](http://www.roxio.co.jp/support/) にアクセスして、利用できるソフトウェアパッチがある場合は、それを入手してください。

 ヒント：通常のステレオで再生する音楽 CD を焼き付けるには、CD-R ディスクを使用する必要があります。CD-RW ディスクはほとんどの家庭用ステレオおよびカーステレオでは再生できません。

 ヒント：お使いのコンピュータの電源を切る際に問題が生じる場合は、99 ページの「一般的なプログラムの問題」を参照してください。

**3** コピーしたいコピー元の CD を CD-RW ドライブに挿入します。

Disc Copier プロジェクトプログラムが、CD-RW ドライブ内のコピー元 CD を簡単にチェックし、読み出し可能な CD であることを確認します。

**4** コピーをクリックします。

コピーするファイルのサイズによっては、コピー処理に数分かかることがあります。

**5** コピー元の CD がコピーされたら、CD-RW ドライブトレイからコピー元の CD を取り出します。


コピー元の CD がコピーされたら、CD-RW ドライブトレイは自動的に開きます。

**6** CD-RW ドライブに空の CD を挿入してトレイを閉じます。

コピーが自動的に開始します。

**7** レコーディングが完了したら、**OK** をクリックします。

## コンピュータの電源を切る

 注意：データの損失を防ぐため、電源ボタンを押すのではなく、スタートメニューから電源を切りましょう。

**1** 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。

**2** スタートボタンをクリックして、**終了オプション**をクリックします。

**3** **電源を切る**をクリックします。

シャットダウン処理が完了すると、コンピュータの電源は自動的に切れます。

## モジュールベイについて

モジュールベイには、フロッピードライブ、CD ドライブ、CD-RW ドライブ、DVD ドライブ、DVD/CD-RW ドライブ、Zip ドライブ、セカンドハードドライブ、またはセカンドバッテリーなどのデバイスを取り付けることができます。

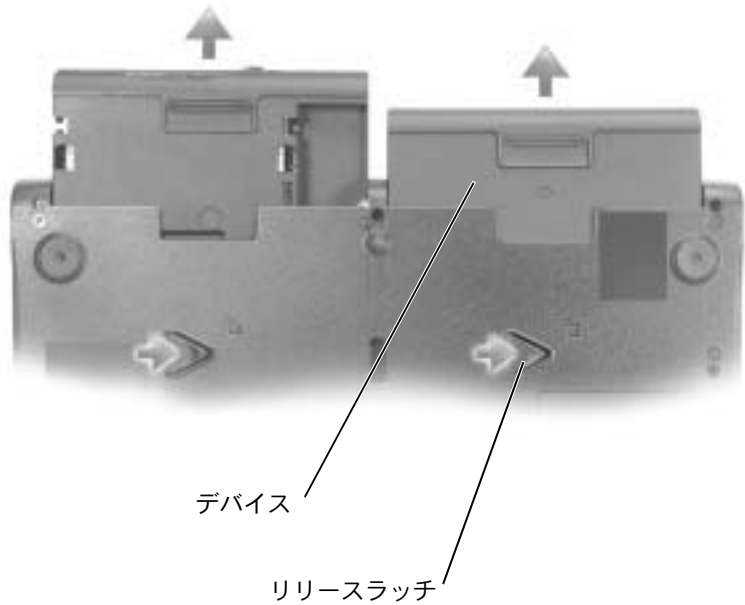
➡ **注意：**ドッキングコネクタへの損傷を防ぐため、コンピュータがドッキングデバイスに接続されている場合は、デバイスを取り外したり、取り付けたりしないでください。

## コンピュータの電源が切れている場合のデバイス交換

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします（46 ページ参照）。
- 2 コンピュータがドッキングデバイスに取り付けられている場合（ドッキング）は、取り外します。
- 3 ディスプレイを閉じ、コンピュータを裏返します。
- 4 リリースラッチをスライドしたまま、ベイからデバイスを引き出します。

➡ **注意：**デバイスへの損傷を防ぐため、デバイスがコンピュータに取り付けられていない場合は、デバイスはトラベルケースなどに入れておいてください。デバイスは、乾燥した安全な場所に保管し、上から力を加えたり、または重いものを載せたりしないでください。


コンピュータの底面



- ➡ 注意：デバイスを取り付けしてから、コンピュータにアドバンスポートリブリケータを取り付けたり、電源を入れたりしてください。
- 5 新しいデバイスをベイに挿入して、カチッという感触が持てるまでデバイスを押し込みます。
- 6 コンピュータの電源を入れます。



# コンピュータが動作している場合の デバイス交換

 注意：ドッキングコネクタへの損傷を防ぐため、コンピュータがドッキングデバイスに接続されている場合は、デバイスを取り外したり、取り付けたりしないでください。

- 1 タスクバーにある**ハードウェアの安全な取り外し**アイコンをダブルクリックします。
- 2 取り外すデバイスをクリックします。
- 3 ディスプレイを開いたままコンピュータを後ろへ傾けて、コンピュータの底部に手が届くようにします。
- 4 リリースラッチをスライドしたまま、ベイからデバイスを引き出します。
- 5 新しいデバイスをベイに挿入して、カチッという感触が持てるまでデバイスを押し込みます。
- 6 必要に応じて、パスワードを入力してコンピュータをロック解除します。

# キーボードとタッチパッドの使い方

## Dell™ AccessDirect™ ボタン



### ボタンの機能

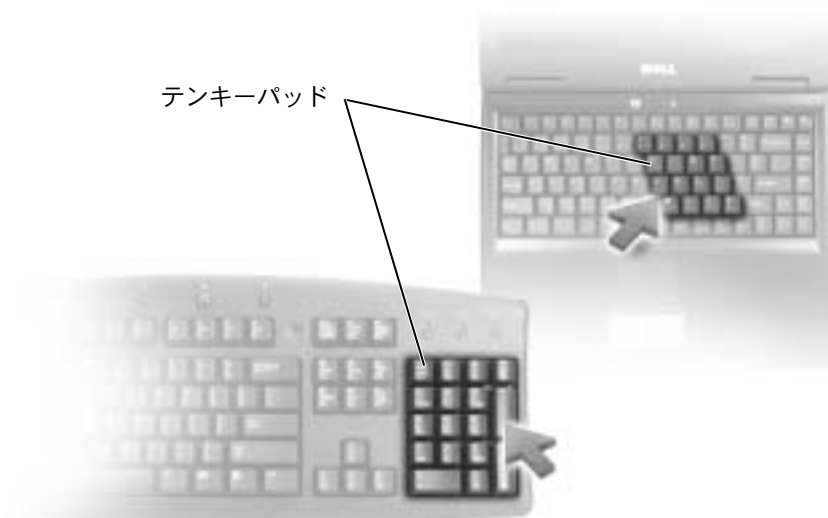
- 1 お使いのコンピュータにインストールされているサポートツールと教育ツールにアクセスできます。
- 2 デフォルトで設定されているインターネットブラウザが起動します。
- 3 **www.dell.com** が起動します。ボタンの設定を変更して、好きなプログラムを起動することもできます。
- 4 デフォルトで設定されている E メール(電子メール)プログラムが開きます。ボタンの設定を変更して、好きなプログラムを起動することもできます。

## ボタンの設定を変更する

変更可能なボタンの設定を変更したり、ボタンの使い方についての情報を見たり、CD または DVD プレーヤーの機能を制御するためにボタンの設定を変更するには…


- 1 スタートボタンをクリックし、コントロールパネルをクリックして、キーボードアイコンをダブルクリックします。
- 2 AccessDirect タブをクリックします。
- 3 ヘルプボタンをクリックして、画面の指示に従います。

## テンキーパッド



テンキーパッドの機能は、外付けキーボードのテンキーパッドと同様です。キーパッドの各キーは、複数の機能があります。キーパッドの数字と記号文字は、キーパッドキーの右側に青色で記されています。

- キーパッドを有効にするには、 を押します。 のライトが点灯すると、キーパッドが有効であることを示しています。

 ヒント：外付けの PS/2 キーボードまたは PS/2 キーパッドをコンピュータに接続すると、内蔵キーパッドは使用できなくなります。



- テンキーパッドが有効になっている場合にテンキーパッド機能を使用するには、**Fn** と目的のキーを押します。
- キーパッドを無効にするには、もう一度 **Num Lk** **Scroll Lk** を押します。

## ショートカットキー

### システム機能

<b>Ctrl</b>	<b>↑ Shift</b>	<b>Esc Suspend</b>	<b>Windows</b> タスクマネージャウィンドウを開きます。
<b>Num Lk</b> <b>Scroll Lk</b>			テンキーパッドを有効または無効にします。
<b>Fn</b>	<b>Num Lk</b> <b>Scroll Lk</b>		スクロールロック機能を有効または無効にします。

### ディスプレイ関連

<b>Fn</b>	<b>F8 CRT/LCD</b>	画面モードの表示を次の画面オプションに切り替えます。このオプションには、内蔵ディスプレイ、外付けモニタ、内蔵ディスプレイと外付けモニタの両方が含まれています。
<b>Fn</b>	<b>↑</b> 	内蔵ディスプレイの輝度を上げます（外付けモニタには適用されません）。
<b>Fn</b>	<b>↓</b> 	内蔵ディスプレイの輝度を下げます（外付けモニタには適用されません）。

### 電源管理

<b>Fn</b>	<b>Esc Suspend</b>	省電力モードを起動します。 <b>電源オプションのプロパティ</b> ウィンドウの <b>詳細設定</b> タブを使って、異なる省電力モードを起動するために、ショートカットキーの設定を変更することができます。
-----------	--------------------	--

## スピーカー関連



外付けスピーカーが接続されている場合は、内蔵スピーカーと外付けスピーカーの音量を上げます。



外付けスピーカーが接続されている場合は、内蔵スピーカーと外付けスピーカーの音量を下げます。



外付けスピーカーが接続されている場合は、内蔵スピーカーと外付けスピーカーを、有効または無効にします。

## Microsoft® Windows® ログキー関連



開いているすべてのウィンドウを最小化します。



すべてのウィンドウを最大化します。



Windows エクスプローラが開きます。



**ファイル名を指定して実行**ダイアログボックスが開きます。



**検索結果**ダイアログボックスが開きます。



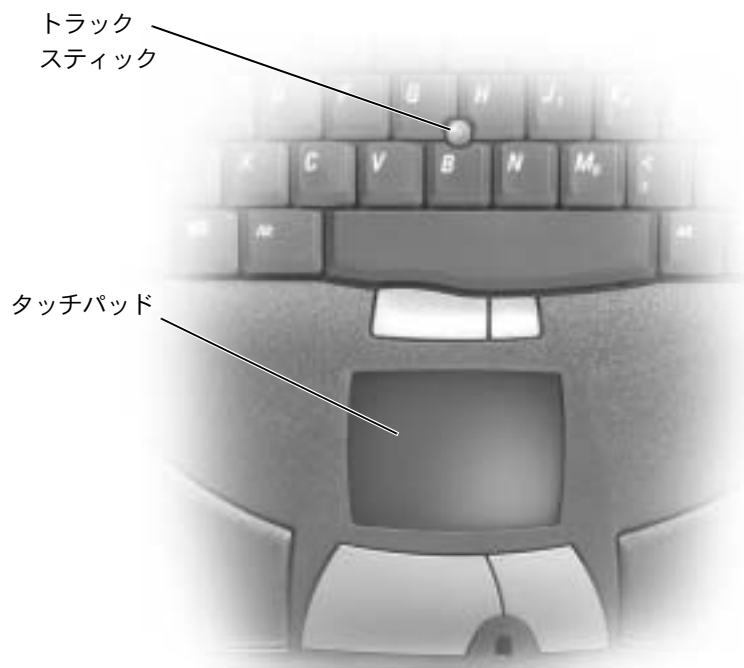
**検索結果 - コンピュータ**ダイアログボックスが開きます（ネットワークに接続している場合）。



**システムのプロパティ**ダイアログボックスが開きます。

文字の表示間隔など、キーボードの動作を調整するには、**スタート**ボタンをクリックし、**コントロールパネル**をクリックして、**プリンタとその他のハードウェア**をクリックします。

## タッチパッド



タッチパッドは、指の圧力と動きを検知して画面のカーソルを動かします。マウスを使うように、タッチパッドとタッチパッドボタンを使うことができます。

- カーソルを動かすには、タッチパッド上をそっと指でスライドします。
- オブジェクトを選択するには、タッチパッドの表面を軽く1回たたか、または親指で左のトラックスティックボタンを押します。

- オブジェクトを選択して移動（またはドラッグ）するには、選択したいオブジェクトにカーソルを合わせてタッチパッドを2回たたきます。2回目にたたいたときにタッチパッドから指を離さずに、そのままタッチパッドの表面で指をスライドしてオブジェクトを移動させます。
- ダブルクリックするには、ダブルクリックするオブジェクトにカーソルを合わせて、2回たたきます。

カーソルを動かすには、トラックスティックを使うこともできます。トラックスティックを上下左右に押して、ディスプレイ上のカーソルの向きを変更します。マウスを使うように、トラックスティックとトラックスティックボタンを使います。

## タッチパッドおよびトラックスティックのカスタマイズ

マウスのプロパティウィンドウを使って、タッチパッドおよびトラックスティックを無効にしたり、設定を調節できます。

- 1 **スタートボタン**をクリックして、**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **作業する分野**を選びますで、**プリンタとその他のハードウェア**をクリックします。次に、**マウス**をクリックします。
- 3 **マウスのプロパティウィンドウのデバイス設定**タブをクリックします。

タッチパッドまたはマウスを無効にするには、デバイスをハイライト表示して、**無効**をクリックします。（コンピュータがドッキングされていて、PS/2 マウスに接続されている場合、タッチパッドおよびトラックスティックは、すでに無効になっている場合があります。）

タッチパッドまたはマウスの設定を変更するには、デバイスをハイライト表示し、**設定**をクリックして、希望の設定を選び、**適用**をクリックします。

- 4 **OK** をクリックし、設定を保存して、ウィンドウを閉じます。再度 **OK** をクリックして、**マウスのプロパティ**ウィンドウを閉じます。

## トラックスティックキャップの取り替え

トラックスティックキャップが長期の使用で磨耗した場合またはキャップを違う色にしたい場合、取り替えることができます。お使いのコンピュータには、予備のトラックスティックキャップが付属しています。






- 1 トラックスティックからキャップを取り外します。
  - 2 新しいキャップを四角いトラックスティック軸に合わせ、ゆっくりと軸にかぶせます。
- ➡ **注意**：トラックスティックが適切に支柱に装着されていない場合、トラックスティックがディスプレイに損傷を与える恐れがあります。



- 3 トラックスティックを動かして、キャップが完全に収まっているか確認します。


## 赤外線センサーの有効化

- 1 セットアップユーティリティを起動します。
  - a コンピュータの電源を入れます。
  - b Dell™ のロゴが表示されたら  を押します。
- 2 **Basic Device Configuration** に **Infrared Data Port** が表示されるまで   を押します。
- 3 下矢印キーを押して **Infrared Data Port** の横にある **Disabled** をハイライト表示します。
- 4 右矢印キーを押して、設定を **COM Port** に変更します。

選択した **COM Port** が、シリアルコネクタに割り当てられているポートと別のポートであることを確認します。


- 5 下矢印キーを押して **Infrared Mode** を選択し、右矢印キーを押して設定を **Fast IR** または **Slow IR** に変更します。

Dell では、**Fast IR** を使用することをお勧めします。赤外線デバイスがお使いのコンピュータと通信できない場合は、コンピュータの電源を切り、手順 1～5 を繰り返して設定を **Slow IR** に変更します。

- 6  を押して変更を保存して、セットアップユーティリティを終了します。

コンピュータを再起動するよう指示されたら、**YES** をクリックします。

- 7 赤外線センサーのドライバをインストールしている間は画面の指示に従います。
- 8 インストールプロセスの最後に、**YES** をクリックしてコンピュータを再起動します。

 ヒント：コンピュータがドッキングされている場合は、赤外線センサーを使用することはできません。

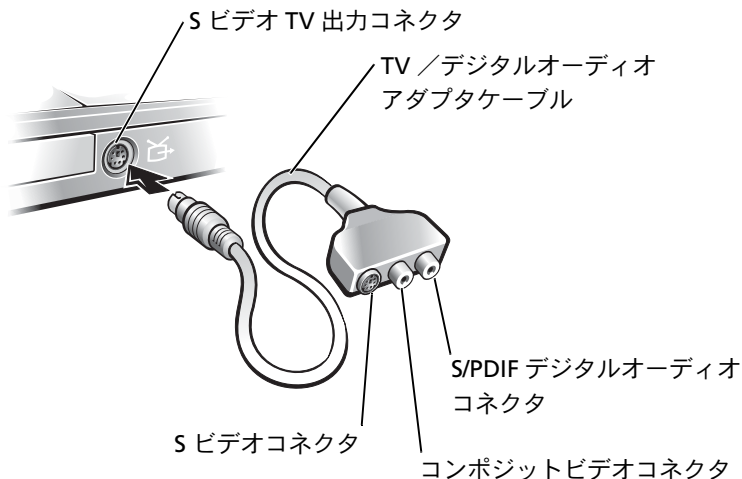
**ヒント**：セットアップユーティリティの設定を **Slow IR** に変更するため手順 1～5 を繰り返しても、まだ赤外線デバイスがコンピュータと通信できない場合は、赤外線デバイスの製造元にお問い合わせください。

**ヒント**：テレビとコンピュータを接続するビデオケーブルとオーディオケーブルによっては、お使いのコンピュータに付属していないものがあります。お近くの電気店でお買い求めください。

赤外線センサーを有効にすると、赤外線センサーによって赤外線互換デバイスとの通信を確立することができます。赤外線互換デバイスをセットアップする場合、および使用する場合は、赤外線互換デバイスに付属しているマニュアルと Windows XP のヘルプとサポートセンターを参照してください（アクセスする手順については、78 ページを参照）。

## テレビとコンピュータを接続する

お使いのコンピュータには S ビデオ TV 出力コネクタがあり、TV / デジタルオーディオアダプタケーブルが付属しています。これらを使ってテレビやステレオオーディオデバイスとコンピュータを接続できます。TV / デジタルオーディオアダプタケーブルには、S ビデオ、コンポジットビデオ、および S/PDIF デジタルオーディオ用のコネクタがあります。




S/PDIF デジタルオーディオに対応していないテレビやオーディオデバイスには、コンピュータ側面にあるオーディオコネクタを使って、テレビまたはオーディオデバイスにコンピュータを接続します。

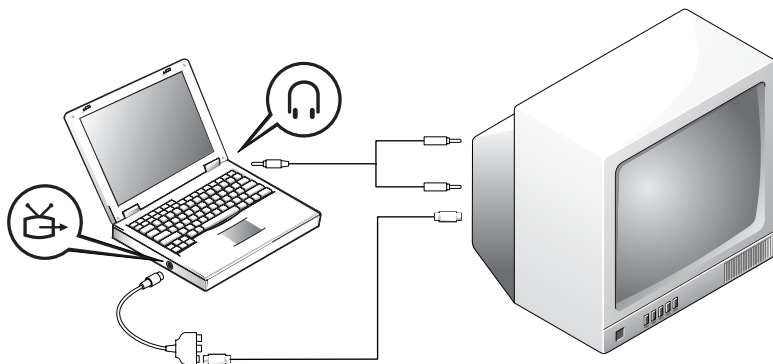
次の組み合わせの1つを使って、ビデオケーブルおよびオーディオケーブルをコンピュータに接続することをお勧めします。

- Sビデオおよび標準オーディオ（59 ページ参照）
- Sビデオおよびデジタルオーディオ（62 ページ参照）
- コンポジットビデオおよび標準オーディオ（64 ページ参照）
- コンポジットビデオおよびデジタルオーディオ（67 ページ参照）

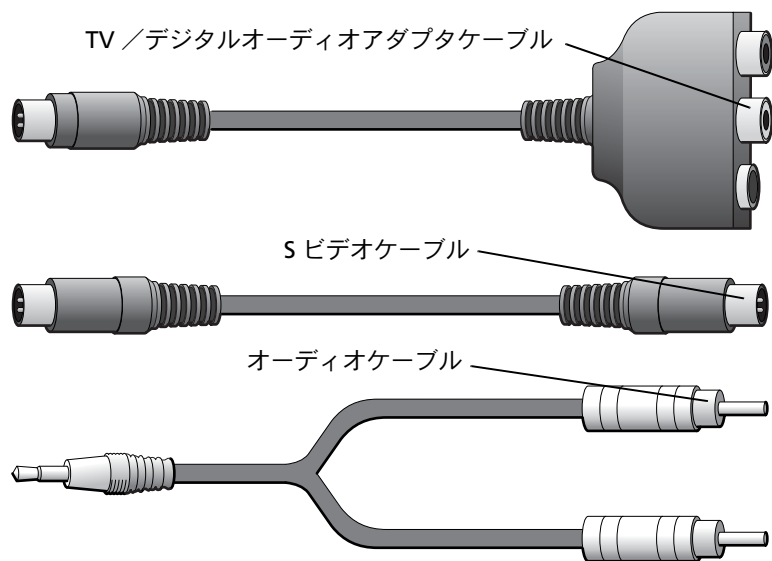
ケーブル接続が完了したら、69 ページの「テレビの表示設定を有効にする」を参照して、コンピュータがテレビを認識し、正常に動作していることを確認します。また、S/PDIF デジタルオーディオをお使いの場合は、70 ページの「S/PDIF デジタルオーディオの使い方」を参照してください。

 ヒント：各項目の冒頭部分に、接続の組み合わせ図がありますので、どの方法をお使いになるかを定める参考にしてください。


## Sビデオおよび標準オーディオ

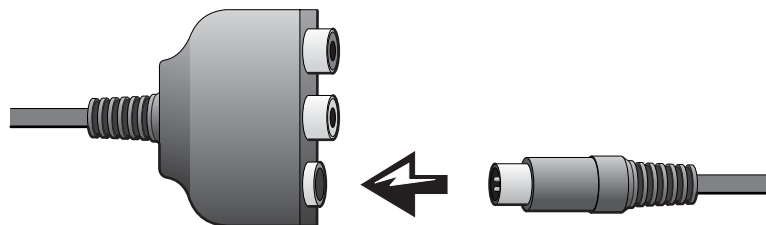


作業を始める前に、次のケーブルがお手元にあることを確認します。



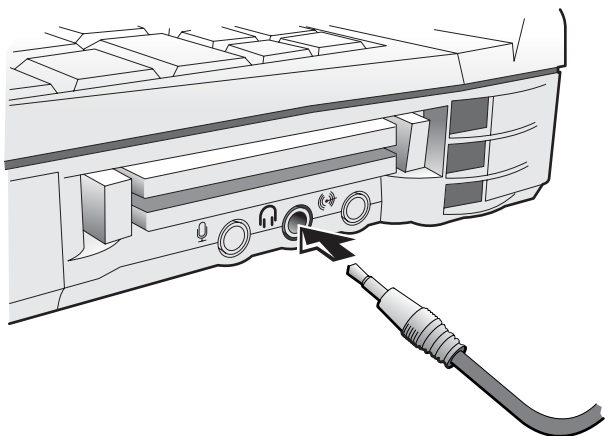
- 1 コンピュータ、および接続するテレビとオーディオデバイスの電源を切ります。
- 2 コンピュータの S ビデオ TV 出力コネクタに、TV / デジタルオーディオアダプタケーブルを接続します。
- 3 TV / デジタルオーディオアダプタケーブルの S ビデオコネクタに、S ビデオケーブルの片方の端を差し込みます。

 ヒント：お使いのテレビまたはオーディオデバイスが S ビデオ対応で、S/PDIF デジタルオーディオ対応ではない場合は、コンピュータの S ビデオコネクタに S ビデオケーブルを直接（ビデオアダプタケーブルを使わないで）接続できます。



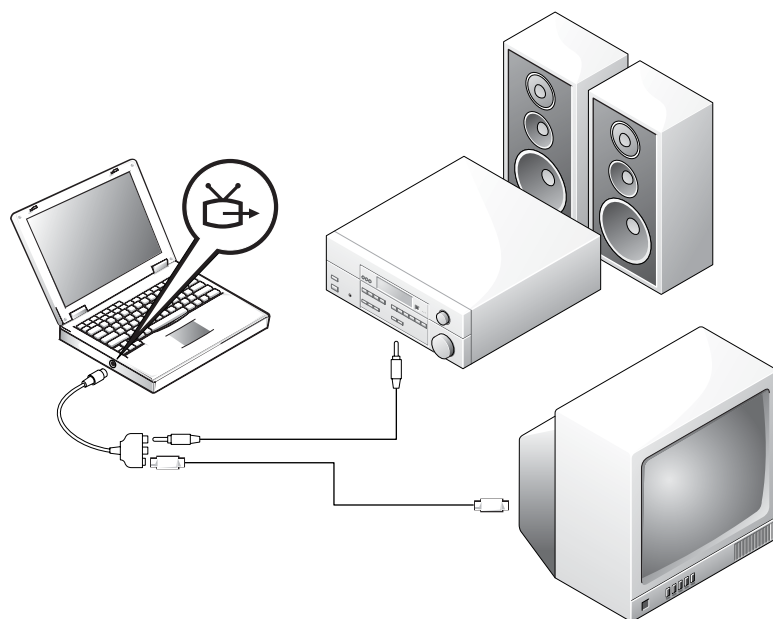
- 4 テレビに S ビデオケーブルのもう片方の端を差し込みます。

- 5** コンピュータのヘッドフォンコネクタに、コネクタが1つ付いているオーディオケーブルの端を差し込みます。

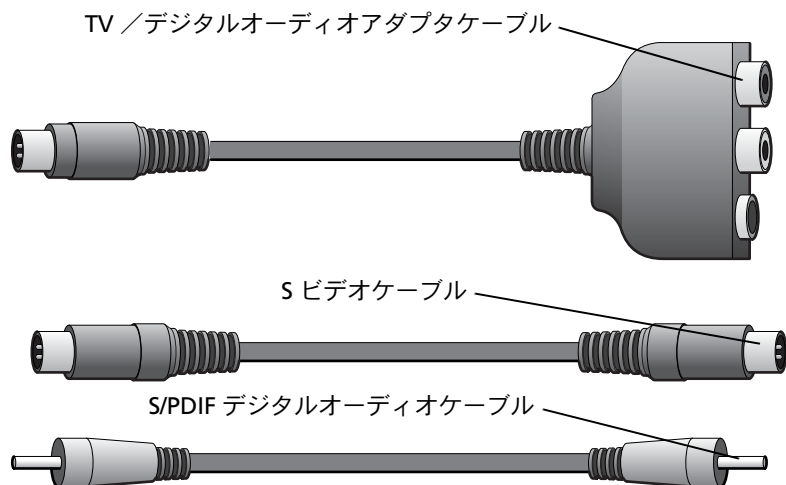


- 6** テレビまたは他のオーディオデバイスのオーディオ入力コネクタに、オーディオケーブルのもう片方の端にある2つのRCAコネクタを差し込みます。
- 7** テレビおよび接続したすべてのオーディオデバイスの電源を入れてから、コンピュータの電源を入れます。
- 8** 69ページの「テレビの表示設定を有効にする」を参照して、コンピュータがテレビを認識し、正常に動作していることを確認します。

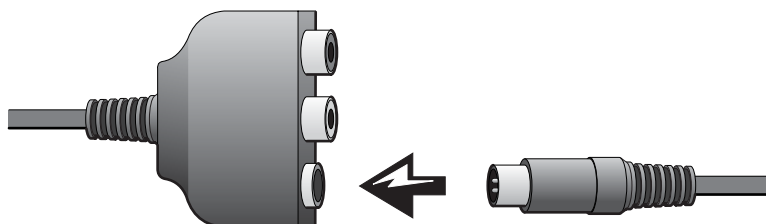
## S ビデオおよびデジタルオーディオ



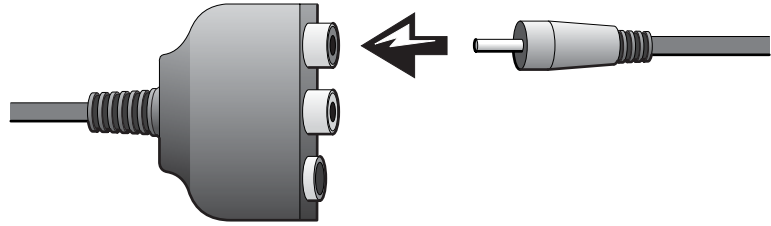
作業を始める前に、次のケーブルがお手元にあることを確認します。



- 1 コンピュータ、および接続するテレビとオーディオデバイスの電源を切ります。
- 2 コンピュータの S ビデオ TV 出力コネクタに、TV / デジタルオーディオアダプタケーブルを接続します。
- 3 TV / デジタルオーディオアダプタケーブルの S ビデオコネクタに、S ビデオケーブルの片方の端を差し込みます。

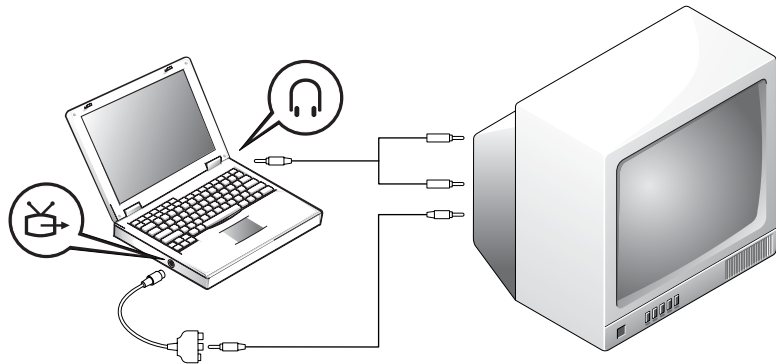


- 4 テレビのSビデオコネクタに、Sビデオケーブルのもう片方の端を差し込みます。
- 5 TV/デジタルオーディオアダプタケーブルのデジタルオーディオコネクタに、S/PDIF デジタルオーディオケーブルの片方の端を差し込みます。



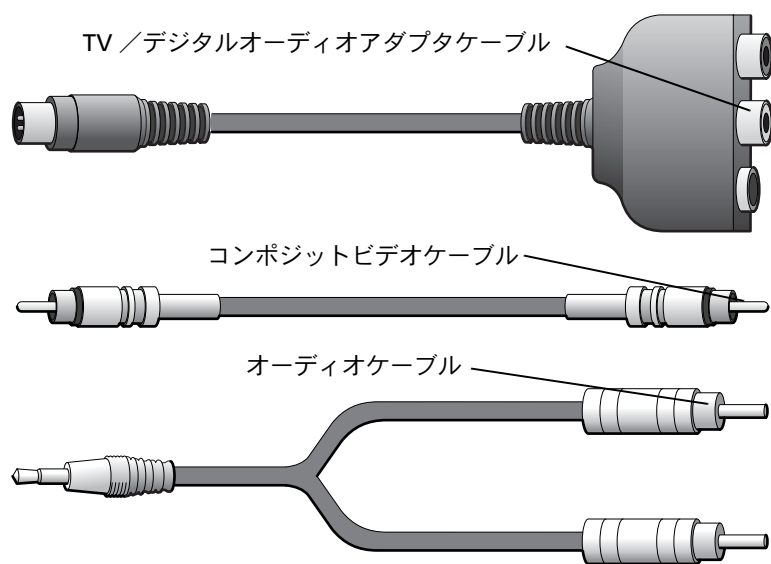
- 6 テレビまたは他のオーディオデバイスのオーディオ入力コネクタに、S/PDIF デジタルオーディオケーブルのもう片方の端を差し込みます。

## コンポジットビデオおよび標準オーディオ

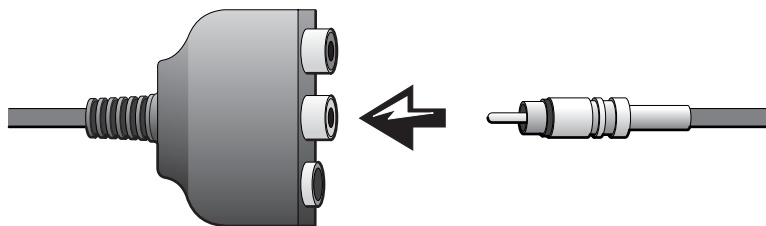




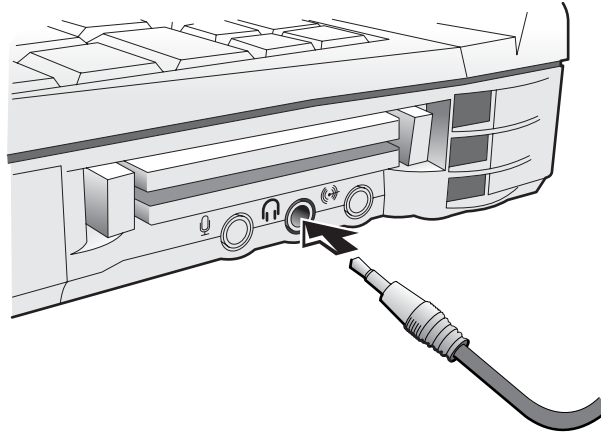
作業を始める前に、次のケーブルがお手元にあることを確認します。



- 1 コンピュータ、および接続するテレビとオーディオデバイスの電源を切ります。
- 2 コンピュータの S ビデオ TV 出力コネクタに、TV / デジタルオーディオアダプタケーブルを接続します。
- 3 TV / デジタルオーディオアダプタケーブルのコンポジットビデオコネクタに、コンポジットビデオケーブルの片方の端を差し込みます。

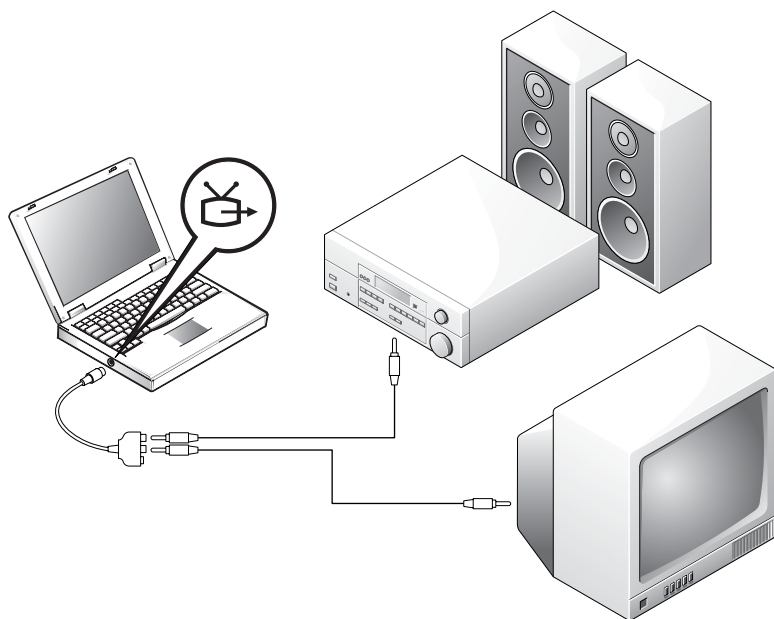


- 4 テレビのコンポジットビデオコネクタに、コンポジットビデオケーブルのもう片方の端を差し込みます。
- 5 コンピュータのヘッドフォンコネクタに、コネクタが1つ付いているオーディオケーブルの端を差し込みます。

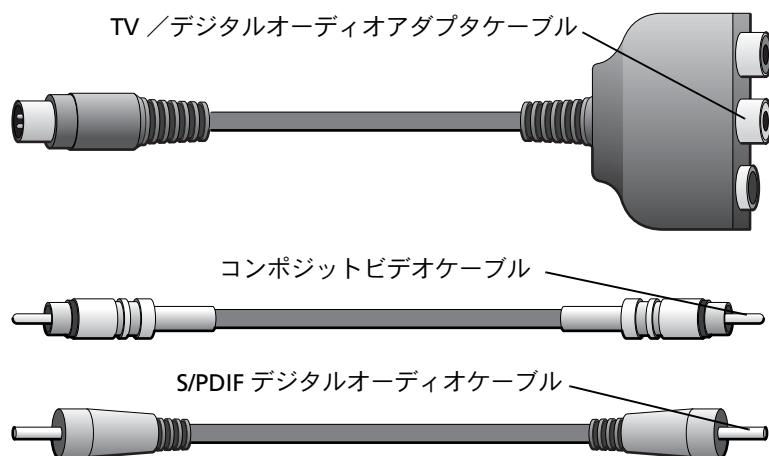


- 6 テレビまたは他のオーディオデバイスのオーディオ入力コネクタに、オーディオケーブルのもう片方の端にある2つのRCAコネクタを差し込みます。

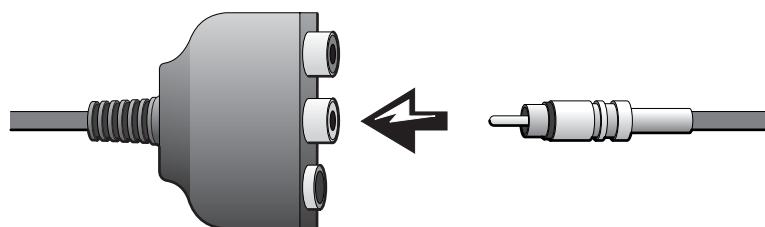
## コンポジットビデオおよびデジタルオーディオ



作業を始める前に、次のケーブルがお手元にあることを確認します。

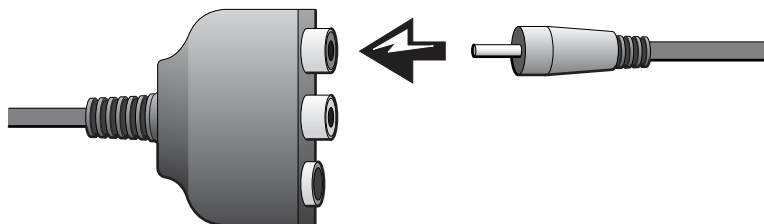


- 1** コンピュータ、および接続するテレビとオーディオデバイスの電源を切ります。
- 2** コンピュータの S ビデオ TV 出力コネクタに、TV / デジタルオーディオアダプタケーブルを接続します。
- 3** TV / デジタルオーディオアダプタケーブルのコンポジットビデオコネクタに、コンポジットビデオケーブルの片方の端を差し込みます。



- 4** テレビのコンポジットビデオコネクタに、コンポジットビデオケーブルのもう片方の端を差し込みます。

- 5 TV/デジタルオーディオアダプタケーブルのS/PDIFオーディオコネクタに、S/PDIF デジタルオーディオケーブルの片方の端を差し込みます。



- 6 テレビまたは他のオーディオデバイスの S/PDIF コネクタに、デジタルオーディオケーブルのもう片方の端を差し込みます。

## テレビの表示設定を有効にする

### NVIDIA ビデオコントローラ

- 1 スタートボタンをクリックして、コントロールパネルをクリックします。
- 2 デスクトップの表示とテーマをクリックし、画面をクリックします。
- 3 設定タブをクリックし、詳細設定をクリックします。
- 4 お使いのビデオカードに応じて、n ViewタブまたはTwinViewタブをクリックします。
- 5 クローンボタンをクリックして、テレビを有効にします。
- 6 適用をクリックします。
- 7 OK をクリックして、設定の変更を確定します。
- 8 はいをクリックして、新しい設定を保存します。
- 9 OK をクリックします。

## ATI ビデオコントローラ

- 1 スタートボタンをクリックして、**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **デスクトップの表示とテーマ**をクリックし、**画面**をクリックします。
- 3 **設定**タブをクリックし、**詳細設定**をクリックします。
- 4 **ATI Displays** タブをクリックします。
- 5 **TV** ボタンの左上の角をクリックして、テレビを有効にします。
- 6 **適用**をクリックします。

## S/PDIF デジタルオーディオの使い方

Windows XP が動作しているコンピュータで、DVD 再生用ドルビーデジタル 5.1 オーディオを使うには、次の手順に従ってデジタルオーディオを有効にします。



ヒント：デジタルオーディオを有効にすると、DVD からのサウンドを除いて、お使いのコンピュータのすべてのサウンドが無効になります。映画を鑑賞するためにデジタルオーディオを有効にする場合は、映画を鑑賞し終わったらデジタルオーディオを無効にします。

- 1 Windowsの通知領域でスピーカーアイコンをダブルクリックします。
- 2 **オプションメニュー**をクリックしてから、**トーン調整**をクリックします。
- 3 **トーン**をクリックします。
- 4 デジタルオーディオを有効にするには、**S/PDIF を有効にする**をクリックしてチェックマークを付けます。  
デジタルオーディオを無効にするには、**S/PDIF を有効にする**をクリックしてチェックマークを外します。
- 5 **閉じる**をクリックします。
- 6 **OK** をクリックします。


- 7 Windows デスクトップで **InterVideo WinDVD** アイコンをダブルクリックします。




- 8 DVD ドライブに DVD を挿入します。  
DVD の再生が始まった場合は、**停止**ボタンをクリックします。
- 9 プロパティ（スパナ）のアイコンをクリックします。
- 10 **オーディオ設定**タブをクリックします。
- 11 デジタルオーディオを有効にするには、**S/PDIF 出力を有効にする**をクリックします。  
デジタルオーディオを無効にするには、**2 スピーカーモード**をクリックします。
- 12 **適用**をクリックします。
- 13 **OK** をクリックします。

## ドルビーヘッドフォンのセットアップ

- 1 Windows デスクトップにある **InterVideo WinDVD** アイコンをダブルクリックします。
- 2 DVD 画面上でマウスを右クリックして、**プロパティ**をクリックします。
- 3 **ドルビーヘッドフォン設定**タブをクリックします。
- 4 **ドルビーヘッドフォンを有効にする**をクリックします。



 ヒント：ドルビーヘッドフォン機能はお使いのコンピュータに DVD ドライブが搭載されている場合にのみ有効です。

 ヒント：アイコンラベルは、ポインタをアイコンの上に置くと表示されます。

 ヒント：ネットワークアダプタは NIC (network interface controller) とも呼ばれます。

- 5 4つのオプションから1つを選択して、サラウンドサウンド効果のレベルを設定します。**ステレオダイナミック**はベースラインステレオで、**DH1**、**DH2**および**DH3**はサラウンドサウンドレベルです。
- 6 **適用**をクリックし、**OK** をクリックして、**プロパティ**ウィンドウを閉じます。
- 7 **閉じる**をクリックします。

## ネットワーク接続のためのドッキングデバイスのセットアップ

-  注意：ドッキングデバイスのセットアップが完了するまでは、ネットワークアダプタまたはネットワークアダプタ/モデムコンビネーション PC カードを取り付けないでください。
-  注意：オペレーティングシステムの重大な問題を防ぐため、コンピュータが Windows オペレーティングシステムのセットアップを完了するまでは、コンピュータにドッキングデバイスをドッキングしないでください。

ドッキングデバイスを使って、お使いのノートブックコンピュータをデスクトップにより近い環境へ統合させることができます。

ドッキングデバイスのセットアップ手順および詳細については、デバイスに付属しているマニュアルを参照してください。

## 電源保護装置

電圧変動や電力障害の影響からシステムを保護するために、電源保護装置が利用できます。

- サージプロテクタ
- ラインコンディショナ
- UPS (無停電電源装置)



## サージプロテクタ

サージプロテクタやサージプロテクト機能付き電源タップは、雷雨中または停電の後に発生する恐れのある電圧スパイクによるコンピュータへの損傷を防ぐために役立ちます。通常、保護レベルはサージプロテクタの価格と見合ったものになります。サージプロテクタの製造業者によっては、特定の種類の損傷に対して保証範囲を設けています。サージプロテクタを選ぶ際には、装置の保証書をよく読むことをお勧めします。ほかの装置と比較して有効性を判断するには、ジュール定格を比較します。

- ➡ 注意：ほとんどのサージプロテクタには、落雷による電撃に対する保護機能はありません。お住まいの地域で雷が発生した場合は、コンピュータをコンセントから抜くことをお勧めします。
- ➡ 注意：サージプロテクタには、電力の変動または停電に対する保護機能はありません。


電話線の電源サージによりモデムが損傷する恐れがあります。雷雨中は、電話線を壁の電話コンセントから抜くことをお勧めします。多くのサージプロテクタには、モデムの保護用に電話コンセントが装備されています。モデム接続の手順については、サージプロテクタのマニュアルを参照してください。

- ➡ 注意：サージプロテクタは、ネットワークアダプタの保護には役立ちません。雷雨中は、ネットワークケーブルを壁のネットワークコンセントから抜くことをお勧めします。


## ラインコンディショナ

- ➡ 注意：ラインコンディショナには、停電に対する保護機能はありません。

ラインコンディショナは AC 電圧を適切に一定のレベルに保つよう設計されています。ラインコンディショナは、サージプロテクタに比べて値段が高いことがあります。

 ヒント：バッテリーの最大駆動時間を確認するには、お使いのコンピュータのみをUPSに接続します。プリンタなどその他のデバイスは、サージプロテクトの付いた別の電源タップに接続します。

## UPS（無停電電源装置）

 注意：データをハードドライブに保存している間に電力が低下すると、データを損失したりファイルが損傷する恐れがあります。


UPS は電圧変動および停電からの保護に役立ちます。UPS は、AC 電源が切れた際に、接続されているデバイスへ一時的に電力を供給するバッテリーを備えています。バッテリーは AC 電源が利用できる間に充電されます。バッテリーの駆動時間についての情報、および装置が UL (Underwriters Laboratories) 規格に適合しているか確認するには、UPS 製造業者のマニュアルを参照してください。

## 問題の解決

問題の特定  
ヘルプへのアクセス  
電源の問題  
スタートアップエラーメッセージ  
ビデオとディスプレイの問題  
サウンドとスピーカーの問題  
プリンタの問題  
モデムおよびインターネットへの接続の問題  
スキャナの問題  
タッチパッドまたはマウスの問題  
外付けキーボードの問題  
入力時の問題  
ドライブの問題  
PC カードの問題  
ネットワークの問題  
エラーメッセージ  
一般的なプログラムの問題  
Eメールの問題  
その他の技術的な問題の解決  
コンピュータが濡れた場合  
コンピュータを落としたり損傷を与えた場合  
ドライバ  
ソフトウェアとハードウェアの非互換性の解決  
Microsoft® Windows® XP システムの復元の使い方  
Microsoft® Windows® XP の再インストール

## 問題の特定

問題が発生した場合は、下の図を使用して、解決方法を説明しているページを参照してください。

 ヒント：外付けデバイスに問題がある場合は、デバイスのマニュアルを参照するか、そのデバイスの製造元にお問い合わせください。

### ここからスタート

電源ライトが点灯していますか？

NO  
▶

78 ページ参照

YES  
▶

電源ライトが点滅していますか？

YES  
▶

電源ボタンを押してスタンバイモードから通常の動作状態に戻します。  
『はじめよう』ヘルプファイルでスタンバイモードについて参照してください。

NO  
▶

コンピュータに電源を入れたとき、ビープ音が2回以上鳴りましたか？

YES  
▶

Dell のテクニカルサポートを受けてください (139 ページ参照)。

NO  
▶

Windows®が起動する前に、エラーメッセージが表示されましたか？

YES  
▶

82 ページ参照

NO  
▶

続く . . .

今、問題があるのは・・・	▶	ビデオまたはモニタです。	YES ▶	82 ページ参照
NO ▼		サウンドまたはスピーカーです。	YES ▶	85 ページ参照
		プリンタです。	YES ▶	86 ページ参照
		モデムです。	YES ▶	87 ページ参照
		スキャナです。	YES ▶	89 ページ参照
		タッチパッドです。	YES ▶	89 ページ参照
		外付けキーボードです。	YES ▶	90 ページ参照
		入力時です。	YES ▶	91 ページ参照
		ハードドライブまたは ディスクドライブです。	YES ▶	92 ページ参照
		ネットワークアダプタです。	YES ▶	97 ページ参照
		Windowsのエラーメッセ ージが表示されます。	YES ▶	100 ページ参照
		アプリケーションプログラ ムです。	YES ▶	99 ページ参照
		インターネットです。	YES ▶	87 ページ参照
		Eメールです。	YES ▶	100 ページ参照
上記以外の問題があります か？	YES ▶	100 ページ参照		

## ヘルプへのアクセス

『はじめよう』ヘルプファイルにアクセスするには…

- 1 スタートボタンをクリックして、ヘルプとサポートをクリックします。
- 2 ユーザーズガイドおよびシステムガイドをクリックして、ユーザーズガイドをクリックします。
- 3 『はじめよう』ヘルプファイルをクリックします。

ヘルプにアクセスするには…

- 1 スタートボタンをクリックして、ヘルプとサポートをクリックします。
- 2 問題に関連する用語やフレーズを検索ボックスに入力して、矢印アイコンをクリックします。
- 3 表示されているトピックをクリックします。
- 4 画面で示されている手順に従います。

## 電源の問題



ヒント：スタンバイモードについては、『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスする手順については、「ヘルプへのアクセス」を参照してください。

**電源ライトを確認します**—電源ライトが点灯または点滅している場合は、コンピュータに電源が入っています。点滅している場合は、コンピュータがスタンバイモードに入っています。電源ボタンを押してスタンバイモードを終了します。電源ライトが消灯している場合は、電源ボタンを押してコンピュータの電源を入れます。

**バッテリーを充電します**—バッテリーが充電されていないことがあります。

- 1 バッテリーを取り付けなおします。
- 2 ACアダプタをコンピュータとコンセントに接続して使用します。
- 3 コンピュータの電源を入れます。

**バッテリーステータスライトを確認します**—バッテリーステータスライトがオレンジ色に点滅しているかオレンジ色に点灯している場合は、バッテリーは充電が不足しているか充電されていません。コンピュータをコンセントに接続します。

バッテリーステータスライトが緑色とオレンジ色に点滅している場合は、バッテリーが高温になっていて充電ができません。コンピュータの電源を切り（46 ページ参照）、コンピュータをコンセントから抜いて、バッテリーとコンピュータの温度を室温まで下げます。

バッテリーステータスライトが速くオレンジ色に点滅している場合は、バッテリーが不良である可能性があります。Dell にお問い合わせください（139 ページ参照）。

**コンセントを確認します**—電気スタンドなどの電化製品でコンセントに問題がないか確認します。

**AC アダプタを確認します**—AC アダプタケーブルの接続を確認します。AC アダプタにライトがある場合は、ライトが点灯していることを確認します。

**コンピュータを直接コンセントに接続します**—電源保護装置、電源タップ、および延長ケーブルを外して、コンピュータの電源が入ることを確認します。

**電氣的な妨害を除去します**—コンピュータの近くで使用している扇風機、蛍光灯、ハロゲンランプ、またはその他の機器の電源を切ってみます。

**電源のプロパティを確認します**—『はじめよう』ヘルプファイルを参照するか、**ヘルプとサポートセンター**で【スタンバイ】というキーワードを検索します。ヘルプファイルにアクセスするには、78 ページを参照してください。

**メモリモジュールを再度取り付けます**—コンピュータの電源ライトは点灯しているのに、ディスプレイに何も表示されない場合は、メモリモジュールを再度取り付けます（119 ページ参照）。

## コンピュータへの十分な電力の確保

お使いのコンピュータに搭載されているモバイルインテル Pentium®4 マイクロプロセッサには、従来の Dell ノートブックコンピュータに搭載されているマイクロプロセッサより多くの電力が必要です。お使いのコンピュータは、付属の 90 W AC アダプタと 4400 mAh バッテリーを使用するように設計されています。システムの性能を最適にするには、常にこれらのコンポーネントをお使いください。

お使いのコンピュータに、従来の Dell ノートブックコンピュータで使用していた 70 W AC アダプタを使用することはできますが、システムの性能が低下します。同様に、従来の Dell コンピュータに付属していた 3800 mAh および 3600 mAh バッテリーを使用すると、これらの小容量のバッテリーでは、放電が速くなります。低電力の AC アダプタやバッテリーを使用すると、次のような WARNING (警告)、または SYSTEM CONFIGURATION ERROR (システム設定エラー) のメッセージが表示されることがあります。

WARNING: 70 Watt AC adapter detected. System will not be capable of running in full performance without a 90 Watt AC adapter.

(警告：70 W の AC アダプタが検出されました。システムは 90 W の AC アダプタでないとフルに機能できません。)

- ➡ **注意**：このコンピュータでは、70 W 未満の AC アダプタまたは 3600 mAh 未満のバッテリーを使用しないでください。これらのコンポーネントを使用すると、データの損失や、システムが突然シャットダウンするといった、予期せぬ結果を引き起こします。これらのコンポーネントの 1 つを使用すると、SYSTEM CONFIGURATION ERROR (システム設定エラー) のメッセージが表示されます。



## ドッキング時の電力

コンピュータに付属している 4400 mAh バッテリは、コンピュータとドッキングデバイスの両方をサポートするよう設計されていません。システムの性能を最適にするため、コンピュータ（バッテリーを装着している、していないにかかわらず）をドッキングデバイスで使用する場合は、90 W AC アダプタをお使いください。お使いのコンピュータに使用できる 90 W AC アダプタは、コンピュータまたはドッキングデバイスに差し込むコネクタの先端が明るい灰色になっています。


コンピュータに 70 W の AC アダプタを使用すると、コンピュータが低パフォーマンスモードで動作し、AC アダプタ **WARNING**（警告）メッセージが表示される場合があります。

### コンピュータの電源が入っている状態でのドッキング

標準（非省電力）モードで動作しているコンピュータにドッキングデバイスを接続する際に、初期電流に対応させるには、90 W または 70 W の AC アダプタ および 少なくとも 1 つのバッテリー（4400 mAh または 3800 mAh バッテリ）がコンピュータに取り付けられている必要があります。取り付けられたバッテリー / AC アダプタの組み合わせによって、コンピュータはフルパフォーマンスまたは低パフォーマンスモードのいずれかで動作します。

### コンピュータがドッキングされている状態で AC 電源が切れた場合

ドッキング中に AC 電源からの電力が切れた場合、コンピュータはすぐに低パフォーマンスモードで動作し、該当する **WARNING**（警告）メッセージが表示されます。

 ヒント：既存の Dell ドッキングデバイス用の AC アダプタをアップグレードする場合は、Dell から追加の 90 W の AC アダプタをご購入いただけます。

## スタートアップエラーメッセージ


オペレーティングシステムが見つかりません—Dell のテクニカルサポートにお問い合わせください（139 ページ参照）。



起動用メディアを挿入します—オペレーティングシステムが起動用以外のフロッピーディスクまたは CD から起動しようとしています。起動可能フロッピーディスクまたは CD を挿入します。




非システムディスクエラーです—フロッピーディスクが、フロッピードライブ内にあります。フロッピーディスクを取り出し、コンピュータを再起動します。

## ビデオとディスプレイの問題

### 画面に何も表示されない場合

 ヒント：お使いのコンピュータの対応する解像度よりも高い解像度を必要とするプログラムを使用している場合、Dell では外付けモニタをコンピュータに取り付けることをお勧めします。

 のライトを確認します— のライトが点灯または点滅している場合は、コンピュータに電源が入っています。

-  のライトが点滅している場合は、コンピュータがスタンバイモードに入っています。電源ボタンを押してスタンバイモードを終了します。
-  のライトが消えている場合は、電源ボタンを押します。
-  のライトが点灯している場合は、電源管理の設定により画面の電源が切れている可能性があります。任意のキーを押してみるか、またはカーソルを移動してスタンバイモードを終了します。



バッテリーを確認します—コンピュータをバッテリーで動作している場合は、バッテリー充電残量が消費されています。AC アダプタを使ってコンピュータをコンセントに接続し、コンピュータの電源を入れます。

コンセントを確認します—電気スタンドなどの電化製品でコンセントに問題がないか確認します。

**AC アダプタを確認します**—AC アダプタケーブルの接続を確認します。AC アダプタにライトがある場合は、ライトが点灯していることを確認します。

**コンピュータを直接コンセントに接続します**—電源保護装置、電源タップ、および延長ケーブルを外して、コンピュータの電源が入ることを確認します。

**電源のプロパティを調整します**—『はじめよう』ヘルプファイルを参照するか、Windows の**ヘルプとサポートセンター**で【スタンバイ】というキーワードを検索します。ヘルプファイルにアクセスするには、78 ページを参照してください。

**画面モードを操作します**—コンピュータが外付けモニタに接続されている場合は、  を押して画面モードを操作します。

## 画面が見つからない場合

**明るさを調節します**—輝度を調節する方法については、『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、78 ページを参照してください。

**サブウーハーをコンピュータまたはモニタから離します**—外付けスピーカーにサブウーハーが含まれている場合は、サブウーハーをコンピュータまたは外付けモニタから 60 センチ以上離します。

**電気的な妨害を除去します**—コンピュータの近くで使用している扇風機、蛍光灯、ハロゲンランプ、またはその他の機器の電源を切ってみます。

**コンピュータの向きを変えます**—画質低下の原因となる日光の反射を避けます。

#### WINDOWS のディスプレイ設定を調整します

- 1 スタートボタンをクリックして、**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **デスクトップの表示とテーマ**をクリックします。
- 3 **画面**をクリックして、**設定タブ**をクリックします。
- 4 **画面の解像度と画面の色**の設定を変更します。

「エラーメッセージ」を参照します—エラーメッセージが表示された場合は、97 ページの「エラーメッセージ」を参照してください。

## 画面の一部のみ表示される場合

#### 外付けモニタを接続します



- 1 コンピュータの電源を切り、外付けモニタをコンピュータに接続します。
- 2 コンピュータおよびモニタの電源を入れ、モニタの輝度およびコントラストのコントロールを調整します。

外付けモニタが動作する場合は、コンピュータのディスプレイまたはビデオコントローラが不良である可能性があります。Dell にお問い合わせください（139 ページ参照）。

# サウンドとスピーカーの問題

## 内蔵スピーカーに問題がある場合

WINDOWS® で音量を調節します—画面右下にあるスピーカーのアイコンをダブルクリックします。音量が上げてあること、およびミュートが選択されていないか確認します。音の歪みを除去するため、音量および低音または高音の調節をします。

キーボードのショートカットを使用して音量を調節します—『はじめよう』ヘルプファイルの「キーボードとタッチパッドの使い方」を参照してください。Fn   を押して内蔵スピーカーを無効（ミュート）、または再び有効にします。

S/PDIF デジタルオーディオが無効になっていることを確認します—70 ページの「S/PDIF デジタルオーディオの使い方」を参照してください。

サウンド（オーディオ）ドライバを再インストールします—104 ページの「ドライバの再インストール」を参照してください。

## 外付けスピーカーに問題がある場合

スピーカーケーブル接続を確認します—スピーカーに付属しているセットアップ図を参照してください。

コンセントを確認します—電気スタンドなどの電化製品でコンセントに問題がないか確認します。

スピーカーの電源が入っているか確認します—スピーカーに付属しているセットアップ図を参照してください。



ヒント：MP3 プレーヤーの音量調節は、Windows の音量設定より優先されることがあります。MP3 の音楽を聴く場合は、プレーヤーの音量が十分か確認します。

**Windows** で音量を調節します—画面右下にあるスピーカーのアイコンをダブルクリックします。音量が上げてあること、およびミュートが選択されていないか確認します。音の歪みを除去するため、音量および低音または高音の調節をします。

**スピーカーを確認します**—スピーカーのオーディオケーブルをコンピュータのライン出力コネクタに接続します。ヘッドフォンの音量が上げてあることを確認して、音楽 CD を再生します。

**スピーカーのセルフテストを実行します**—スピーカーによっては、セルフテストボタンがサブウーハーにあります。セルフテストの詳細については、スピーカーのマニュアルを参照してください。

**電気的な妨害を除去します**—コンピュータの近くで使用している扇風機、蛍光灯およびハロゲンランプの電源を切ります。

**S/PDIF デジタルオーディオが無効になっていることを確認します**—70 ページの「S/PDIF デジタルオーディオの使い方」を参照してください。

**サウンド（オーディオ）ドライバを再インストールします**—104 ページの「ドライバの再インストール」を参照してください。

## プリンタの問題

**プリンタケーブル接続を確認します**—プリンタケーブルがコンピュータに正しく接続されているか確認します（36 ページ参照）。

**コンセントを確認します**—電気スタンドなどの電化製品でコンセントに問題がないか確認します。

**プリンタの電源が入っているか確認します**—プリンタに付属しているマニュアルを参照してください。

Windows® でプリンタを検出します

- 1 スタートボタンをクリックします。
- 2 コントロールパネルをクリックします。
- 3 プリンタとその他のハードウェアをクリックします。
- 4 インストールされているプリンタまたは FAX プリンタを表示するをクリックします。プリンタが表示されている場合は、プリンタのアイコンを右クリックします。
- 5 プロパティをクリックしてポートタブをクリックします。印刷するポートが、LPT1：プリンタポートに設定されているか確認します。

プリンタドライバを再インストールします—104 ページの「ドライバの再インストール」を参照してください。

## モデムおよびインターネットへの接続の問題

- ☛ 注意：モデムは必ずアナログ電話回線に接続してください。デジタル電話回線（ISDN）に接続した場合は、モデムの故障原因となります。
- ☛ 注意：モデムおよびネットワークコネクタは同じように見えます。電話回線をネットワークコネクタに接続しないでください。

壁の電話コンセントを確認します—モデムから電話線を取り外して、電話に接続します。電話の発信音を聞きます。プッシュホンサービスを受けていることを確認します。モデムを壁にある別の電話コンセントに接続してみます。

電話回線やネットワーク状況などによって生じる電話機のノイズのため、接続速度が遅くなる場合があります。詳細については、電話会社、またはネットワーク管理者にお問い合わせください。

モデムを壁の電話コンセントへ直接接続します—留守番電話、ファックス、サージプロテクタ、および電話線分岐タップなど、同じ回線に接続されている電話機器を取り外し、電話線を使ってモデムを壁の電話コンセントに直接接続しなおしてみます。



ヒント：ISP（Internet Service Provider）に接続できる場合は、モデムは正常に機能しています。モデムが正常に機能しているのに、まだ問題がある場合は、ISP にお問い合わせください。

接続を確認します—電話線がモデムに接続されているか確認します。

電話線を確認します—他の電話線を使用してみます。3メートル以内の電話線を使用します。

聞きなれないダイヤル音—ボイスメールサービスを受けている場合は、メッセージを受けたときに聞きなれないダイヤル音がすることがあります。ダイヤル音を元に戻す手順については、電話会社にお問い合わせください。

キャッチホン機能の設定を解除します—キャッチホン機能を解除する番号にチェックマークが付いていることを確認します。次に、一覧でコードをクリックするか、または電話会社から提供されたシーケンスを入力します。

- 1 スタートボタンをクリックして、**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **プリンタとその他のハードウェア**をクリックして、**電話とモデムのオプション**をクリックし、**ダイヤル情報**タブをクリックして、**編集**ボタンをクリックします。
- 3 **所在地の編集**ウィンドウで**キャッチホン機能を解除するための番号**ボックスにチェックマークが付いていることをあることを確認し、電話会社から提供されたシーケンスを入力します。
- 4 **適用**をクリックして、**OK** をクリックします。
- 5 **電話とモデムのオプション**ウィンドウを閉じます。
- 6 **コントロールパネル**を閉じます。

モデムが Windows と通信しているか確認します

- 1 スタートボタンをクリックして、**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **プリンタとその他のハードウェア**をクリックします。
- 3 **電話とモデムのオプション**をクリックします。
- 4 **モデム**タブをクリックします。
- 5 モデムの COM ポートをクリックします。
- 6 Windows がモデムを検出したか確認するため、**プロパティ**をクリックし、**診断**タブをクリックして、**モデムの照会**をクリックします。

すべてのコマンドと応答が表示されていればモデムに問題はありません。



## スキャナの問題

電源ケーブル接続を確認します—スキャナの電源ケーブルがコンセントにしっかり接続され、スキャナの電源が入っているか確認します。

スキャナケーブル接続を確認します—スキャナケーブルがコンピュータとスキャナにしっかり接続されているか確認します。

スキャナのロックを解除します—スキャナに固定タブやボタンがある場合は、ロックが解除されているか確認します。

スキャナドライバを再インストールします—手順については、スキャナに付属しているマニュアルを参照してください。

## タッチパッドまたはマウスの問題

タッチパッドの設定を確認します

- 1 スタートボタンをクリックし、コントロールパネルをクリックして、プリンタとその他のハードウェアをクリックします。
- 2 マウスをクリックします。
- 3 設定を変更してみます。

マウスケーブルを確認します—コンピュータをシャットダウンします（46ページ参照）。マウスケーブルを外して、損傷していないか確認します。PS/2ケーブルについては、ケーブルコネクタのピンが曲がっていたり、折れたりしていないか確認します。ケーブルをしっかりと接続しなおします。

マウス延長ケーブルを使用している場合は、延長ケーブルを外してマウスを直接コンピュータに接続します。


マウスによる問題であることを確認するため、タッチパッドを確認します

- 1 コンピュータの電源を切ります。
- 2 マウスを外します。
- 3 コンピュータの電源を入れます。
- 4 Windows デスクトップで、タッチパッドを使用してカーソルを移動して、アイコンを選択して開きます。

タッチパッドが正常に動作する場合は、マウスが不良である可能性があります。

タッチパッドドライバを再インストールします—「ドライバの再インストール」を参照してください。

## 外付けキーボードの問題

 ヒント：外付けキーボードをコンピュータに接続しても、内蔵キーボードの機能はそのまま使用できます。

キーボードケーブルを確認します—コンピュータをシャットダウンします (46 ページ参照)。キーボードケーブルを外して、損傷していないか確認します。PS/2 ケーブルについては、ケーブルコネクタのピンが曲がっていたり、折れたりしていないか確認します。ケーブルをしっかりと接続しなおします。

キーボード延長ケーブルを使用している場合は、延長ケーブルを外してキーボードを直接コンピュータに接続します。

#### 外付けキーボードを確認します

- 1 コンピュータの電源を切り、1 分待ってから再度コンピュータの電源を入れます。
- 2 起動ルーチンの実行中にキーボードの Num Lock、Caps Lock、および Scroll Lock のライトが点灯していることを確認します。
- 3 Windows®デスクトップから**スタートボタン**をクリックし、**すべてのプログラム、アクセサリ**の順にポイントして、**メモ帳**をクリックします。
- 4 外付けキーボードで何文字か入力して、画面に表示されることを確認します。


これらの手順を確認できない場合は、外付けキーボードが不良である可能性があります。

#### 外付けキーボードによる問題であることを確認するため、内蔵キーボードを確認します

- 1 コンピュータの電源を切ります。
- 2 外付けキーボードを取り外します。
- 3 コンピュータの電源を入れます。
- 4 Windows デスクトップから**スタートボタン**をクリックし、**すべてのプログラム、アクセサリ**の順にポイントして、**メモ帳**をクリックします。
- 5 内蔵キーボードで何文字か入力して、画面に表示されることを確認します。


内蔵キーボードでは文字が表示されるのに外付けキーボードでは表示されない場合は、外付けキーボードが不良である可能性があります。Dell にお問い合わせください（139 ページ参照）。


## 入力時の問題

テンキーパッドを無効にします—文字の代わりに数字が表示される場合は、を押してテンキーパッドを無効にします。Num Lock のライトが点灯していないことを確認します。

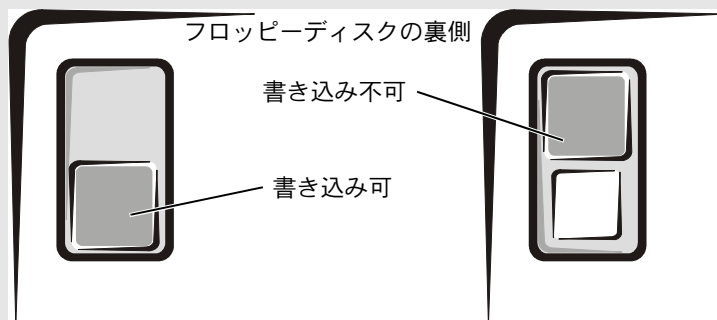
## ドライブの問題

### フロッピーディスクにファイルを保存できない場合

 ヒント：フロッピーディスクへのファイルの保存に関する情報については、『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。ヘルプファイルへアクセスするには、78 ページを参照してください。

**WINDOWS®** がドライブを認識しているか確認します—スタートボタンをクリックして、**マイコンピュータ** をクリックします。フロッピードライブが表示されていない場合は、アンチウイルスソフトでウイルスチェックをおこない、ウイルスの調査と除去をおこないます。ウイルスが原因で **Windows** がドライブを検出できないことがあります。起動ディスクを挿入してコンピュータを再起動します。  のライトが点滅し、通常の動作を示しているか確認します。

ディスクが書き込み禁止になっていないことを確認します—書き込み禁止になっているディスクにはデータを保存できません。



別のフロッピーディスクを試します—元のディスクに問題がないことを確認するため、別のディスクを挿入します。

### ドライブを再び取り付けます

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします。
- 2 モジュールベイにドライブが取り付けられている場合は、ドライブを取り外します。手順については、47 ページの「モジュールベイについて」を参照してください。  
ドライブが固定ドライブの場合は、96 ページの「ドライブのエラーを確認します」を参照してください。
- 3 ドライブを再び取り付けます。
- 4 コンピュータの電源を入れます。

ドライブをクリーニングします—クリーニングの手順については、『はじめよう』ヘルプファイルの「コンピュータをクリーニングする」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、78 ページを参照してください。

## CD、CD-RW、または DVD を再生できない場合

高速 CD ドライブの振動は異常ではなく、ノイズを引き起こすこともあります。このノイズは、ドライブや CD の異常ではありません。

Windows® がドライブを認識しているか確認します— スタートボタンをクリックして、**マイコンピュータ**をクリックします。ドライブが表示されていない場合は、アンチウイルスソフトでウイルスチェックをおこない、ウイルスの調査と除去をおこないます。ウイルスが原因で Windows がドライブを検出できないことがあります。起動ディスクを挿入してコンピュータを再起動します。□ のライトが点滅し、通常の動作を示しているかどうか確認します。

別のディスクを試します—元のディスクに問題のないことを確認するため、別のディスクを挿入します。



ヒント：さまざまなファイル形式があるため、お使いの DVD ドライブでは再生できない DVD もあります。

**Windows** で音量を調整します。一画面右下にあるスピーカーのアイコンをダブルクリックします。音量が上げてあること、およびミュートが選択されていないか確認します。

再生しないディスクを確認します。固定オプティカルドライブデバイスおよびモジュールベイデバイスに、CD、CD-RW、または DVD が一枚ずつついている場合：

- 1 **スタート** ボタンをクリックして、**マイコンピュータ** をクリックします。
- 2 確認するデバイスのドライブ文字をダブルクリックします。


#### ドライブを再び取り付けます

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします。
- 2 モジュールベイにドライブが取り付けられている場合は、ドライブを取り外します。手順については、47 ページの「モジュールベイについて」を参照してください。  
ドライブが固定ドライブの場合は、96 ページの「ドライブのエラーを確認します」を参照してください。
- 3 ドライブを再び取り付けます。
- 4 コンピュータの電源を入れます。

ドライブまたはディスクをクリーニングします。クリーニングの手順については、『はじめよう』ヘルプファイルの「コンピュータをクリーニングする」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、78 ページを参照してください。

#### ドライブのエラーを確認します

固定オプティカルドライブの場合：

- 1 ハードドライブおよびフロッピードライブを取り外します。
- 2 お使いのコンピュータ用の『Drivers and Utilities CD』を挿入して、コンピュータの電源を入れます。
- 3  のライトが点滅し、通常の動作を示しているかどうか確認します。

## CD、CD-RW、または DVD ドライブトレイが 取り出せない場合

- 1 コンピュータの電源が切れていることを確認します。
- 2 クリップをまっすぐに伸ばし、一方の端をドライブの前面にあるイジェクト穴に挿入します。トレイの一部が出てくるまでしっかりと押し込みます。
- 3 トレイが止まるまで慎重に引き出します。

## 聞きなれない摩擦音またはきしむ音がする場合

- 実行中のプログラムによる音ではないことを確認します。
- ディスクが正しく挿入されていることを確認します。

## CD-RW ドライブに書き込みができない場合

**CD-RW** への書き込みの前に **Windows** のスタンバイモードを無効にします—**Windows** のヘルプとサポートセンターで【スタンバイ】というキーワードを検索します。ヘルプファイルにアクセスするには、78 ページを参照してください。

書き込み処理速度を低く設定します—お使いの CD 作成ソフトウェアのヘルプファイルを参照してください。

実行中のその他すべてのプログラムを閉じます—CD-RW に書き込む前に、実行中のその他すべてのプログラムを閉じることで、問題を回避できる場合があります。

## ハードドライブに問題がある場合

コンピュータが室温に戻るまで待ってから電源を入れます—ハードドライブが高温になっているため、オペレーティングシステムが起動しないことがあります。コンピュータが室温に戻るまで待ってから電源を入れます。

ドライブのエラーを確認します

- 1 **スタート** ボタンをクリックして、**マイコンピュータ** をクリックします。
- 2 エラーが起きているか調べるドライブのドライブ文字（ローカルディスク）を右クリックして、**プロパティ** をクリックします。
- 3 **ツールタブ** をクリックします。
- 4 **エラーチェック** の項目の **チェックする** をクリックします。
- 5 **開始** をクリックします。

## PC カードの問題

**PC カードを確認します**—PC カードが正しくコネクタに挿入されているか確認します。

**WINDOWS®** でカードが検出されているか確認します—Windows タスクバーにある **ハードウェアの安全な取り外し** アイコンをダブルクリックします。リストにカードが表示されているか確認します。

**DELL** から購入した PC カードに問題がある場合—Dell にお問い合わせください（139 ページ参照）。

**DELL** 以外から購入した PC カードに問題がある場合—PC カードの製造元にお問い合わせください。



# ネットワークの問題

ネットワークケーブルのコネクタを確認します—ネットワークケーブルのコネクタがコンピュータにあるコネクタと、壁のネットワークコンセントにしっかりと接続されているか確認します。

ネットワークコネクタのネットワークインジケータを確認します—緑色に点灯している場合は、ネットワークの接続に問題はありません。緑色に点灯していない場合は、ネットワークケーブルを取り替えます。橙色に点灯している場合は、ネットワークアダプタドライバが起動し、アダプタが検出されています。

コンピュータを再起動します—もう一度、ネットワークにログオンしなおしてみます。

ネットワーク管理者に連絡します—ネットワークへの接続設定が正しいか、また、ネットワークが正常に機能しているかネットワーク管理者に確認します。

# エラーメッセージ

メッセージが一覧にない場合は、オペレーティングシステムのマニュアル、またはメッセージが表示された際に実行していたアプリケーションプログラムのマニュアルを参照してください。

コピーするファイルが大きすぎて受け側のドライブに入りません—

指定のディスクにコピーするにはファイルサイズが大きすぎます。またはディスクがいっぱいで入りません。他のディスクにコピーするか容量の大きなディスクを使用します。

ファイル名には次の文字は使用できません: ¥ / : \* ? " < > | —これらの記号をファイル名に使用しないでください。

起動用メディアを挿入します—オペレーティングシステムが起動用以外のフロッピーディスクまたは CD から起動しようとしています。起動可能フロッピーディスクまたは CD を挿入します。

非システムディスクまたはディスクエラーです—フロッピーディスクが、フロッピードライブ内にあります。フロッピーディスクを取り出して、コンピュータを再起動します。

メモリまたはリソースが不足しています。いくつかのプログラムを閉じてもう一度やりなおします—開いているプログラムの数が多すぎます。すべてのウィンドウを閉じ、使用するプログラムのみを開きます。

オペレーティングシステムが見つかりません—Dell にお問い合わせください (139 ページ参照)。

.DLL ファイルが見つかりません—アプリケーションプログラムに必要なファイルがありません。次の操作をおこない、アプリケーションプログラムを削除して再インストールします。


- 1 **スタートボタン**をクリックします。
- 2 **コントロールパネル**をクリックします。
- 3 **プログラムの追加と削除**をクリックします。
- 4 削除したいプログラムを選択します。
- 5 **削除ボタン**または**変更と削除ボタン**をクリックします。
- 6 インストール手順については、プログラムに付属しているマニュアルを参照してください。

x:¥にアクセスできません。ドライブの準備ができていません—ドライブにディスクを挿入して、もう一度試してみます。

# 一般的なプログラムの問題




## プログラムが壊れた場合

プログラムに付属しているマニュアルを参照します—多くのソフトウェアメーカーは、問題の解決方法をウェブサイトに掲載しています。プログラムが正しくインストールおよび設定されていることを確認します。必要に応じて、プログラムを再インストールします。

 ヒント：通常、ソフトウェアのインストール手順は、そのマニュアルまたはフロッピーディスクか CD に収録されています。

## プログラムが動かなくなった場合

プログラムを終了します

- 1    を同時に押します。
- 2 アプリケーションタブをクリックして、反応がなくなったプログラムを選択します。
- 3 タスクの終了ボタンをクリックします。

## 画面の表示が青一色になった場合

コンピュータの電源を切ります—キーを押してもコンピュータが反応しない、または正常にコンピュータをシャットダウンできなくなった場合は(46 ページ参照)、コンピュータの電源が切れるまで電源ボタンを押しつづけます。そして、もう一度電源ボタンを押してコンピュータを再起動します。Windows® を正常に終了できなかった場合は、画面の表示が青一色になり、スキャンディスクが自動的に実行されますので、画面に表示される指示通りに操作します。

## エラーメッセージが表示される場合

「エラーメッセージ」を見なおします—メッセージを調べて、適切な処置をおこないます。97 ページおよびソフトウェアのマニュアルを参照してください。

## E メールの問題

インターネットへの接続を確認します—電子メールプログラム Outlook Expressを起動します。ファイルをクリックします。オフライン作業にチェックマークが付いている場合は、チェックマークをクリックしてチェックを外してからインターネットに接続します。

## その他の技術的な問題の解決

DELL サポートウェブサイトへアクセスします—一般的な使用方法、インストール、およびトラブルシューティングに関するご質問については [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) にアクセスします。

E メールサポート—[support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) にアクセスします。画面左側に表示されるテクニカルサポート欄にある E メールサポートでご質問や不具合を Dell にお問い合わせください。弊社の担当者が E メールでご質問や不具合にお答えします。

DELL へ電話で問い合わせます—Dell™ サポートウェブサイトで問題が解決しない場合は、Dell テクニカルサポートにお電話でお問い合わせください (139 ページ参照)。

## コンピュータが濡れた場合



警告：次の手順は、必ず安全であることを確認した上で実行してください。コンピュータがコンセントに接続されている場合は、回路ブレーカで AC 電源をオフにしてから、電源ケーブルを抜くことをお勧めします。濡れたケーブルを通電しているコンセントから抜くときは細心の注意を払ってください。

- 1 コンピュータの電源を切り（46 ページ参照）、コンピュータから AC アダプタを抜いてから、AC アダプタをコンセントから抜きます。
- 2 コンピュータに接続されている外付けデバイスの電源を切り、各外付けデバイスの電源ケーブルを抜いた上で、コンピュータから外します。
- 3 コンピュータ背面にある塗装されていない金属製のコネクタに触れて、身体の静電気を除去します。
- 4 モジュールベイデバイス（47 ページ参照）、および取り付けられているすべての PC カードを取り外します。カードを安全な場所に置いて乾燥させます。
- 5 バッテリを取り外します。
- 6 バッテリを拭いて、安全な場所に置いて乾燥させます。
- 7 ハードドライブを取り外します（123 ページ参照）。
- 8 メモリモジュールを取り外します（119 ページ参照）。
- 9 ディスプレイを開き、コンピュータの右側を上にした状態で2冊の本や、それに代わる支えになる物の上に置いて、コンピュータ周辺の空気を循環させます。室温の乾燥した場所で 24 時間以上コンピュータを乾燥させます。



注意：乾燥時間を短くするため、ヘアードライヤーまたはファンなどの人工的な手段は用いないでください。



警告：感電を防ぐため、コンピュータが完全に乾いていることを確認してから、次の手順に進んでください。



ヒント：製品の保証については、別冊の『サービス&サポートのご案内』を参照してください。

- 10 コンピュータ背面にある金属製のコネクタに触れて、身体の静電気を除去します。
- 11 メモリモジュール、メモリモジュールカバーおよびネジを取り付けます。
- 12 ハードドライブを取り付けます。
- 13 取り外したモジュールペイデバイス、およびすべての PC カードを取り付けます。
- 14 バッテリを取り付けます。
- 15 コンピュータの電源を入れて、コンピュータが適切に動作しているか確認します。

コンピュータが起動しない場合や、どのコンポーネントが損傷を受けたのかわからない場合は、Dell にお問い合わせください（139 ページ参照）。

## コンピュータを落としたり損傷を与えた場合

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします（46 ページ参照）。
- 2 コンピュータおよびコンセントから AC アダプタを抜きます。
- 3 コンピュータに接続されている外付けデバイスの電源を切り、各外付けデバイスの電源ケーブルを抜いた上で、コンピュータから外します。
- 4 バッテリを取り外して、再度取り付けます。
- 5 コンピュータの電源を入れます。

コンピュータが起動しない場合や、どのコンポーネントが損傷を受けたのかわからない場合は、Dell にお問い合わせください（139 ページ参照）。

# ドライバ

## ドライバとは？

ドライバは、プリンタ、マウス、キーボードなどのデバイスを制御するプログラムです。すべてのデバイスにドライバプログラムが必要です。

ドライバは、デバイスとそのデバイスを使用するプログラム間の通訳のような役目をします。各デバイスは、そのデバイスのドライバだけが認識する専用のコマンドセットを持っています。

キーボードドライバなど、ドライバの多くは Microsoft® Windows® オペレーティングシステムに付属しています。以下の場合にドライバをインストールする必要があります。

- オペレーティングシステムのアップグレード
- オペレーティングシステムの再インストール
- 新しいデバイスの接続または取り付け

デバイスに問題が起こった場合、次項にある手順を実行して問題の原因がドライバかどうかを判断し、必要に応じてドライバをアップデートしてください。


## ドライバの確認

- 1 スタートボタンをクリックして、**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **コントロールパネル**ウィンドウの、**作業する分野**を**選びます**で、**パフォーマンスとメンテナンス**をクリックします。
- 3 **パフォーマンスとメンテナンス**ウィンドウで、**システム**をクリックします。
- 4 **システムのプロパティ**画面で、**ハードウェア**タブをクリックします。
- 5 **デバイスマネージャ**をクリックします。

- 6 **デバイスマネージャ**ウィンドウでリストを下にスクロールして、デバイスアイコンに感嘆符（[!] の付いた黄色い丸）が付いているものがないかを確認します。

デバイス名の横に感嘆符がある場合は、ドライバの再インストールまたは新しいドライバのインストールが必要な場合があります。

## ドライバの再インストール

-  **注意**：Dell サポートウェブサイトおよび『Drivers and Utilities CD』では、Dell™ コンピュータ用に承認されているドライバを提供しています。その他の媒体からドライバをインストールする場合は、お使いのコンピュータが適切に動作しない恐れがあります。

### Windows XP デバイスドライバのロールバックの使い方

新たにドライバをインストールまたはアップデートしたらシステムが不安定になった場合、Windows XP デバイスのドライバのロールバックにより、以前にインストールしたバージョンのデバイスドライバに置き換えることができます。

デバイスのドライバのロールバックを使用するには…

- 1 **スタート**ボタンをクリックして、**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **コントロールパネル**ウィンドウの、**作業する分野**を選びますで、**パフォーマンスとメンテナンス**をクリックします。
- 3 **パフォーマンスとメンテナンス**ウィンドウで、**システム**をクリックします。
- 4 **システムのプロパティ**画面で、**ハードウェア**タブをクリックします。
- 5 **デバイスマネージャ**をクリックします。
- 6 **デバイスマネージャ**ウィンドウで、新しいドライバをインストールしたデバイスを右クリックして、**プロパティ**をクリックします。
- 7 **ドライバ**タブをクリックします。



## 8 ドライバのロールバックをクリックします。

デバイスドライバのロールバックで問題が解決しない場合は、システムの復元（108 ページ参照）を使用して、オペレーティングシステムを新しいデバイスドライバがインストールされる前の動作状態に戻してみます。

### Drivers and Utilities CD の使い方

デバイスドライバのロールバックまたはシステム復元（108 ページ参照）で問題を解決できない場合は、『Drivers and Utilities CD』からドライバを再インストールします。

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- 2 『Drivers and Utilities CD』を挿入します。

ほとんどの場合、CD は自動的に実行されます。実行されない場合は Microsoft Windows エクスプローラを起動し、CD ドライブのディレクトリをクリックして CD の内容を表示し、次に **autocd.exe** ファイルをダブルクリックします。初めて CD を実行する場合は、いくつかのセットアップファイルをインストールするよう指示されることがあります。**OK** をクリックして、画面の指示に従って作業を続けます。

- 3 ツールバーの言語プルダウンメニューから、ドライバまたはユーティリティに適切な言語（利用可能な場合）をクリックします。

**Dell システムをお買い上げくださり、ありがとうございます。** 画面が表示されます。

- 4 **次へ**をクリックします。CD は自動的にハードウェアをスキャンして、お使いのコンピュータで使用されているドライバおよびユーティリティを検出します。

CD がハードウェアのスキャンを完了したら、その他のドライバおよびユーティリティも検出することができます。**検索結果**にある、**システムモデル、オペレーティングシステム、およびトピック**プルダウンメニューから適切なカテゴリを選択します。

コンピュータで使用される特定のドライバおよびユーティリティのリンクが表示されます。

- 5 特定のドライバまたはユーティリティのリンクをクリックして、インストールするドライバまたはユーティリティの情報を表示します。
- 6 **インストール**ボタン（表示されている場合）をクリックして、ドライバまたはユーティリティのインストールを開始します。画面のプロンプト表示に従ってインストールを完了します。

**インストール**ボタンが表示されない場合は、自動インストールは選択できません。インストール手順については、以下の項目にある該当する手順を参照するか、または**解凍**ボタンをクリックして、解凍手順に従い、**readme** ファイルを読みます。

ドライバファイルを探すようメッセージが表示された場合は、ドライバ情報画面で **CD** ディレクトリをクリックして、そのドライバ関連のファイルを表示します。

## Windows XP のドライバの手動インストール



**ヒント**：赤外線センサードライバを再インストールする場合は、まずセットアップユーティリティで赤外線センサーを有効にしてから（57 ページ参照）、ドライバのインストールを続行します。

- 1 前項で記述されているように、お使いのハードドライブにドライバファイルを解凍し、**スタート**ボタンをクリックして、**マイコンピュータ**を右クリックします。
- 2 **プロパティ**をクリックします。
- 3 **ハードウェア**タブをクリックして、**デバイスマネージャ**をクリックします。
- 4 ドライバをインストールするデバイスのタイプをダブルクリックします（たとえば、**モデム**または**赤外線デバイス**）。
- 5 ドライバをインストールするデバイスの名前をダブルクリックします。
- 6 **ドライバ**タブをクリックして、**ドライバの更新**をクリックします。
- 7 **一覧**または**特定の場所からインストールする（詳細）**をクリックして、**次へ**をクリックします。

- 8 参照をクリックして、あらかじめドライバファイルを解凍していた場所を参照します。
- 9 適切なドライバの名前が表示されたら、次へをクリックします。
- 10 完了をクリックして、コンピュータを再起動します。

## ソフトウェアとハードウェアの 非互換性の解決

オペレーティングシステムのセットアップ中にデバイスが検出されないか、検出されても間違っていて設定されている場合は、Microsoft® Windows® XP オペレーティングシステムの IRQ のコンフリクトが発生します。お使いのコンピュータのIRQコンフリクトを確認するには…

- 1 スタートボタンをクリックして、コントロールパネルをクリックします。
- 2 パフォーマンスとメンテナンスをクリックして、システムをクリックします。
- 3 ハードウェアタブをクリックして、デバイスマネージャをクリックします。
- 4 デバイスマネージャのリストで、他のデバイスとのコンフリクトを調べます。

コンフリクトの起こっているデバイスの横には黄色の感嘆符(!)が付いていますので、コンフリクトが確認できます。赤色の×印が付いている場合は、デバイスが無効になっています。

- 5 コンフリクトの起こっているデバイスのどれかをダブルクリックして、プロパティウィンドウを開きます。そして、デバイスマネージャから再設定、または削除する必要があるものは何かを決定します。
- 6 特定のデバイスを調べる前に、これらのコンフリクトを解決します。
- 7 デバイスマネージャのリストから誤動作しているデバイスをダブルクリックします。

- 8 リストを展開していき、特定のデバイスのアイコンをダブルクリックします。

プロパティウィンドウが表示されます。

IRQ コンフリクトが起こっている場合は、**プロパティウィンドウ**の**デバイスの状態**領域にその他のどのデバイスが、そのデバイスの IRQ を共有しているかを示します。

- 9 IRQ コンフリクトを解決します。

## Microsoft® Windows® XP システムの復元の使い方

コンピュータのハードウェアまたはソフトウェア（新しいハードウェアの取り付けまたはプログラムのインストールを含む）、またはシステム設定を変更したためにコンピュータが正常に動作しなくなってしまった場合は、Microsoft® Windows® XP オペレーティングシステムの復元機能を使用してコンピュータを以前の動作状態に復元することができます。また、最後のシステムの復元を元に戻すこともできます。

システムの復元は、自動的にシステムのチェックポイントを作成します。また、復元ポイントを作成して独自のチェックポイントを手動で作成することもできます。使用するハードディスクの容量を制限するため、古い復元ポイントは自動的に消去されます。

オペレーティングシステムの問題を解決するには、セーフモードまたは通常モードからシステムの復元を使用して、コンピュータを以前の動作状態に戻すことができます。

システムの復元では、コンピュータを前の動作状態に復元した後も、**マイドキュメント**フォルダに保存されている個人ファイル、データファイル、または Eメールのメッセージが失われることはありません。プログラムをインストールする前の動作状態にコンピュータを復元する場合は、プログラムのデータファイルは失われませんが、そのプログラムを再インストールする必要があります。

- ➡ **注意**：データファイルのバックアップを定期的に作成することは重要です。システムの復元は、データファイルの変更を監視したり、データファイルを復元しません。ハードディスクにある元のデータを誤って消去したり、上書きした場合、またはハードディスクの故障により元のデータにアクセスできなくなった場合は、失われたデータや損傷したデータの復元にバックアップファイルを使用してください。

新しいコンピュータでは、システムの復元は有効に設定されています。ただし、空き容量が 200 MB 以下のハードディスクに Windows XP を再インストールした場合は、システムの復元は自動的に無効に設定されます。システムの復元を使用する前に、システムの復元が有効になっているか確認します。

- 1 **スタートボタン**をクリックして、**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **パフォーマンスとメンテナンス**をクリックします。
- 3 **システム**をクリックします。
- 4 **システムの復元**タブをクリックします。
- 5 **すべてのドライブでシステムの復元を無効にする**にチェックマークが付いていないことを確認します。

## 復元ポイントの作成

Windows XP では、手動で復元ポイントを作成したり、システムの復元ウィザードを使用して独自の復元ポイントを作成することができます。

### システムの復元ウィザードの使い方


システムの復元ウィザードを使用するには、**スタートボタン**をクリックし、**ヘルプとサポート**をクリックして、**システムの復元**をクリックします。次に**システムの復元ウィザード**ウィンドウの指示に従います。コンピュータの管理者または管理者権限を持つユーザーとしてログオンする場合は、復元ポイントを作成して名前を付けることができます。

### 手動復元ポイントの作成

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**すべてのプログラム→アクセサリ→システムツールの順**にポイントして、**システムの復元**をクリックします。
- 2 **復元ポイントの作成**をクリックします。
- 3 **次へ**をクリックします。
- 4 新しい復元ポイントの名前を**復元ポイントの説明**フィールドに入力します。  
  
現在の日付および時間が自動的に新しい復元ポイントの説明に追加されます。
- 5 **作成**をクリックします。
- 6 **OK** をクリックします。

### コンピュータを前の動作状態に復元する

デバイスドライバをインストールした後に問題が発生した場合は、まずデバイスのドライバのロールバック（104 ページ参照）を使用してみます。デバイスのドライバのロールバックが問題を解決しない場合は、システムの復元を使用します。

-  **注意**：コンピュータを前の動作状態に復元する前に、開いているファイルをすべて保存して閉じ、使用中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。
- 1 **スタートボタン**をクリックし、**すべてのプログラム→アクセサリ→システムツールの順**にポイントして、**システムの復元**をクリックします。
  - 2 **コンピュータを以前の状態に復元する**が選択されていることを確認して、**次へ**をクリックします。
  - 3 コンピュータを復元する日付をクリックします。

復元ポイントを表示して選択できるカレンダーが、**復元ポイントの選択**画面に表示されます。復元ポイントを使用できる日付は、すべて太字で表示されます。

- 4 復元ポイントを選択して、**次へ**をクリックします。

日付の中に復元ポイントが1つしかない場合は、その復元ポイントが自動的に選択されます。2つ以上の復元ポイントが利用できる場合は、使用する復元ポイントをクリックします。

- ➡ 注意：開いているファイルをすべて保存して閉じ、使用中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。

- 5 **次へ**をクリックします。

システムの復元がデータの収集を完了したら、**復元は完了しました**画面が表示され、コンピュータが自動的に再起動します。

- 6 コンピュータが再起動したら、**OK**をクリックします。

復元ポイントを変更する場合は、別の復元ポイントを使用して手順を繰り返したり、復元を元に戻すことができます。

## 最後のシステムの復元を元に戻す

- ➡ 注意：開いているファイルをすべて保存して閉じ、使用中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**すべてのプログラム→アクセサリ→システムツールの順**にポイントして、**システムの復元**をクリックします。

- 2 **以前の復元を取り消す**を選択して、**次へ**をクリックします。

- ➡ 注意：開いているファイルをすべて保存して閉じ、使用中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。

**3 次へをクリックします。**

システムの復元画面が表示され、コンピュータが自動的に再起動します。

**4 コンピュータが再起動したら、OK をクリックします。**

## Microsoft® Windows® XP の再インストール

### 再インストールする前に

新しくインストールしたドライバの問題を解消するために Windows XP オペレーティングシステムを再インストールする場合、Windows XP のデバイスドライバのロールバック（104 ページ参照）を使って、デバイスドライバをインストールする前のバージョンと置き換えます。

デバイスドライバのロールバックを実行しても問題が解決されない場合は、システムの復元（108 ページ参照）を使ってオペレーティングシステムを新しいデバイスドライバがインストールされる前の動作状態に戻します。

### Windows XP の再インストール



Windows XP を再インストールするには、次項にある手順を記載されている順番に実行します。

再インストール処理を完了するには、1 時間～ 2 時間かかることがあります。再インストールが完了したら、デバイスドライバ、ウイルス対策プログラム、およびその他のソフトウェアを再インストールする必要があります。






- ➡ 注意：『オペレーティングシステム CD』は、Windows XP の再インストール用のオプションを提供します。オプションはファイルを上書きして、ハードドライブにインストールされているプログラムに影響を与える可能性があります。このような理由から、Dell のテクニカルサポート担当者の指示がない限り Windows X は再インストールしないでください。
- ➡ 注意：Windows XP とのコンフリクトを防ぐため、システムにインストールされているアンチウイルスソフトを無効にしてから Windows XP を再インストールしてください。手順については、ソフトウェアに付属しているマニュアルを参照してください。



### オペレーティングシステム CD から起動するようになる

- 1 『オペレーティングシステム CD』を CD ドライブまたは DVD ドライブに挿入します。
- 2 CD を挿入した後、起動する可能性のあるプログラムまたはユーティリティを終了します。
- 3 コンピュータをシャットダウンし（46 ページ参照）、再起動します。
- 4 Dell™ のロゴが表示されたら、すぐに  を押します。  
オペレーティングシステムのロゴが表示されたら、Windows のデスクトップが表示されるのを待ってから、コンピュータをシャットダウンし、もう一度やりなおしてみます。
- 5 矢印キーを使って CD-ROM を選んでから、 を押します。
- 6 画面に Press any key to boot from CD というメッセージが表示されたら、任意のキーを押します。

### Windows XP のセットアップの開始


- 1 **Windows XP セットアップの開始** 画面が表示されたら、 を押して、続行します。
- 2 **Microsoft Windows ライセンス契約** 画面の内容を読み、キーボードの  を押して、使用許諾契約書に同意します。
- 3 お使いのコンピュータにすでに Windows XP がインストールされていて、現在の Windows XP データを復元したい場合、r と入力して修復オプションを選び、ドライブから CD を取り出します。

 ヒント：ハードドライブの大きさやコンピュータの速度によって、セットアップに要する時間は変わります。セットアップ中は、必要に応じてコンピュータから離れてもかまいません。

- 4 新たに Windows XP をインストールする場合は、 を押して新しい Windows XP をインストールするオプションを選択します。
- 5  を押してハイライト表示されたパーティション（推奨）を選び、画面の指示に従います。

**Windows XP セットアップ**画面が表示され、Windows XP は、ファイルのコピーおよびデバイスのインストールを開始します。コンピュータは自動的に数回再起動します。

### GUI セットアップの完了

 **注意**：コンピュータが再起動すると、Press any key to boot from the CD というメッセージが表示されます。このメッセージが表示された場合、キーは押さないでください。

- 1 **地域と言語のオプション**画面が表示されたら、地域の設定を必要に応じてカスタマイズし、**次へ**をクリックします。
- 2 **ソフトウェアの個人用設定**画面で、お名前と会社名（オプション）を入力してから、**次へ**をクリックします。
- 3 Windows XP Home Edition を再インストールする場合、**コンピュータ名**ウィンドウが表示されたらコンピュータ名を入力し（または記載の名前を承認）、**次へ**をクリックします。

Windows XP Professional を再インストールする場合、**コンピュータ名と Administrator** ウィンドウが表示されたらコンピュータ名およびパスワードを入力し、**次へ**をクリックします。

- 4 モデムが取り付けられている場合、**モデム情報**画面が表示されます。必要な情報を入力し、**次へ**をクリックします。
- 5 **日付と時刻の設定**ウィンドウに日付、時刻を入力し、**次へ**をクリックします。
- 6 コンピュータにネットワークアダプタが搭載されている場合、ネットワークの設定画面で**標準**を選び、**次へ**をクリックします。  
ネットワークアダプタが搭載されていない場合、このオプションは表示されません。

- 7 Windows XP Professional を再インストールする場合、ドメイン名やワークグループ名などのネットワーク設定に関するネットワーク情報を入力するよう求められることがあります。設定がわからない場合は、デフォルトの選択肢を選んでください。

Windows XP は、オペレーティングシステムのコンポーネントをインストールし、コンピュータを設定します。コンピュータは自動的に再起動します。

### オペレーティングシステムのセットアップの完了

➡ 注意：コンピュータが再起動すると、Press any key to boot from the CD というメッセージが表示されます。このメッセージが表示された場合、キーは押さないでください。

- 1 **Microsoft Windows** へようこそ画面が表示されたら、**次へ**をクリックします。
- 2 How will this computer connect to the Internet? というメッセージが表示されたら、**スキップ**をクリックします。
- 3 **Microsoft に登録しますか**画面が表示されたら、**いいえ、今はしません**を選んでから、**次へ**をクリックします。
- 4 **このコンピュータは誰が使用しますか**画面が表示されたら、5名までユーザーを入力できます。
- 5 **次へ**をクリックします。
- 6 **完了**をクリックしてセットアップを完了し、ドライブから CD を取り出します。

### ドライバおよびソフトウェアの再インストール

- 1 適切なドライバを再インストールします（104 ページ参照）。
- 2 ウイルス対策ソフトウェアを再インストールします。手順については、ソフトウェアに付属しているマニュアルを参照してください。

- 3 その他のソフトウェアプログラムを再インストールします。手順については、ソフトウェアに付属しているマニュアルを参照してください。

## 第 3 章

# 部品の拡張および交換

パームレストの交換

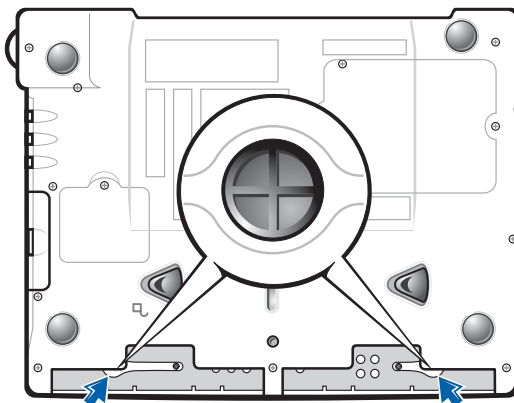
メモリの増設

ハードドライブの取り替え

## パームレストの交換

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします（46 ページ参照）。
- 2 コンピュータがドッキングデバイスに接続（ドッキング）されている場合は、コンピュータを取り外します（アンドック）。
- 3 ディスプレイを開いたまま、コンピュータを後ろへ傾けてコンピュータの底面に手が届くようにします。
- 4 左側にあるリリースラッチをスライドしたまま、モジュールベイに取り付けられているすべてのデバイスを取り外します。
- 5 右側にあるリリースラッチをスライドしたまま、バッテリーベイに取り付けられているすべてのバッテリーを取り外します。
- 6 各パームレストの下にある刻み目を親指で押して、パームレストをゆるめます。

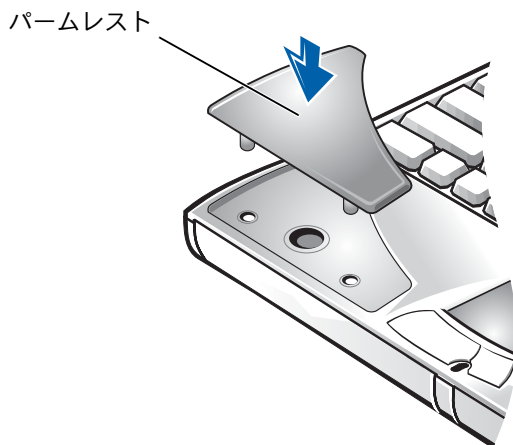
コンピュータの底面



- 7 パームレストを取り外します。

- 8 パームレストを取り付けるには、パームレストの端にあるタブをスロットに差し込み、カチッという感触が持てるまで押し込みます。

左右両側で同じ手順を繰り返します。



## メモリの増設

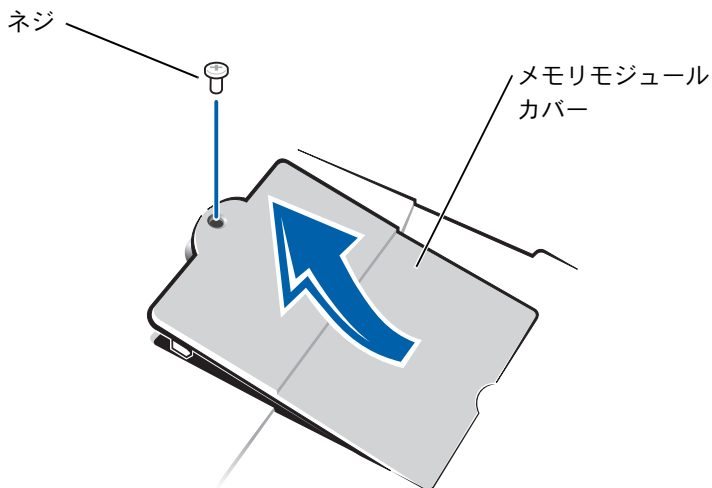
システム基板にメモリモジュールを取り付けると、コンピュータのメモリ容量を増やすことができます。お使いのコンピュータに対応するメモリの詳細は、128 ページの「仕様」を参照してください。必ずお使いのコンピュータ用のメモリモジュールのみを追加してください。

**⚠ 警告：**コンピュータ内部の作業をおこなう前に、9 ページの安全におつかいいただくためにを参照してください。

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします（46 ページ参照）。
- 2 コンピュータがドッキングされている場合は、アンドックします。
- 3 取り付けられているすべての PC カードを取り外します。

**■ ヒント：**Dell から購入されたメモリモジュールは、お使いのコンピュータの保証範囲に含まれます。

- 4 取り付けられているすべてのバッテリー、AC アダプタケーブルおよび外付けデバイスをコンピュータから取り外します。5秒ほど待ってから次の作業に進みます。
- 5 コンピュータ背面にある金属製のコネクタに触れて、身体の静電気を除去します。この手順をおこなう間も定期的はこの作業をおこない、身体から静電気を除去します。
- ➡ 注意：内部のコンポーネントを破損する恐れがあるので、作業中は定期的にコンピュータの塗装されていない金属面に触れて静電気を除去してください。
- 6 コンピュータを裏返し、メモリモジュールカバーからネジを取り外して、カバーを持ち上げます。



- ➡ 注意：メモリモジュールコネクタへの損傷を防ぐため、工具を使用してメモリモジュールを固定している内部金属タブを広げないでください。



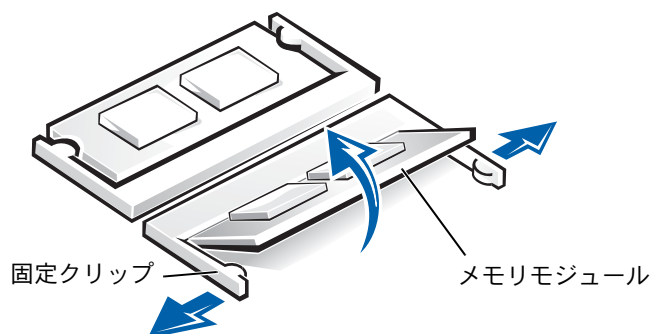
7 メモリモジュールを交換する場合は、既存のモジュールを取り外します。

➡ 注意：メモリモジュールは端を持ち、モジュールのコンポーネントに触れないようにしてください。


a メモリモジュールコネクタの両端にある固定クリップを指先で慎重に広げます。

モジュールが少し持ち上がります。

b モジュールをコネクタから取り外します。

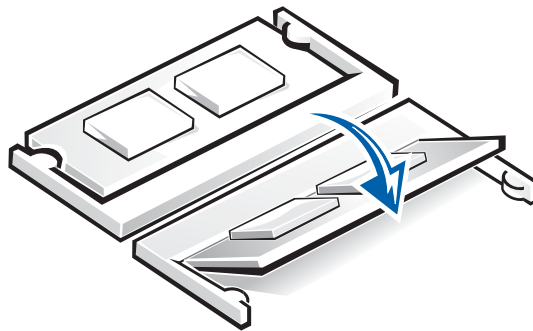


➡ 注意：メモリモジュールを両方のコネクタに取り付ける必要がある場合、メモリモジュールは、まず「JDIM (DIMMA)」というラベルの付いているコネクタに取り付け、次に「JDIM2 (DIMMB)」というラベルの付いているコネクタに取り付けます。

 ヒント：メモリモジュールが正しく取り付けられていないとコンピュータは起動しません。この場合、エラーメッセージは表示されません。

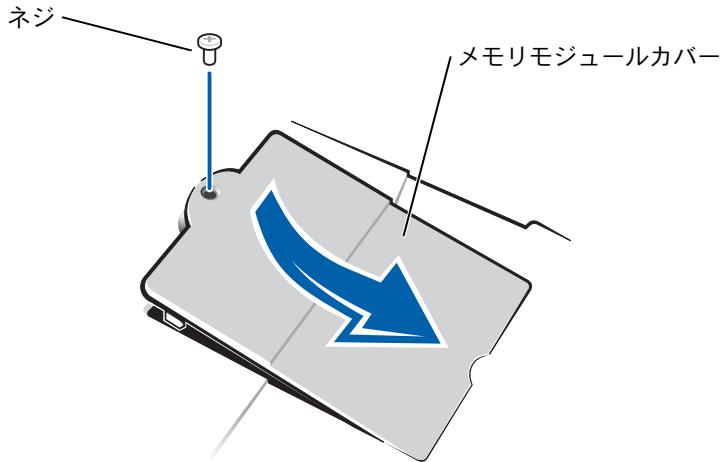
**8** 身体の静電気を除去して、新しいメモリモジュールを次のように取り付けます。

- a** モジュールの切り込みをコネクタ中央のスロットに合わせます。
- b** モジュールの端をコネクタにしっかりとスライドさせ、カチッという感触が持てるまで、モジュールを下側に押し倒します。カチッという感触が持てない場合は、モジュールを取り外し、もう一度取り付けます。



**9** カバーおよびネジを取り付けます。

- ➡ 注意：メモリモジュールカバーが閉めにくい場合は、モジュールを取り外してもう一度取り付けます。無理にカバーを閉じると、コンピュータを破損する恐れがあります。




**10** バッテリーをバッテリーベイに取り付けるか、またはACアダプタをコンピュータおよびコンセントに接続します。


**11** コンピュータの電源を入れます。


コンピュータが起動した際に、コンピュータは追加メモリを検出し、自動的にシステムの設定情報を更新します。

## ハードドライブの取り替え

- ➡ 注意：データの損失を防ぐため、必ずコンピュータの電源を切ってから（46 ページ参照）ハードドライブを取り外してください。コンピュータの電源が入っている場合や、コンピュータがスタンバイモードまたは休止状態モードに入っている場合は、ハードドライブを取り外さないでください。
- ➡ 注意：ハードドライブは大変壊れやすく、軽い衝撃でもドライブが損傷を受ける場合があります。

 ヒント：Dell では、Dell 以外のハードドライブの互換性の保証やサポートをおこなっておりません。

 警告：ドライブがまだ熱いうちにハードドライブをコンピュータから取り外す場合は、ハードドライブの金属製のハウジングに手を触れないでください。

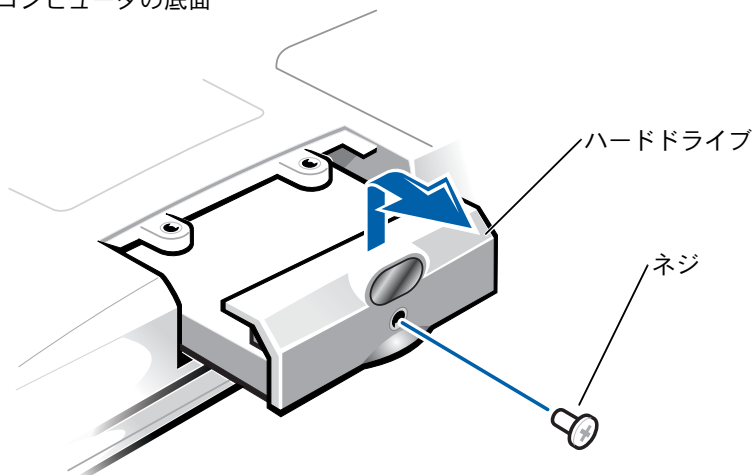
 警告：コンピュータ内部の作業をおこなう前に、9 ページの安全におつかいいただくためにを参照してください。

ハードドライブベイのハードドライブを取り替えるには…

- 1 コンピュータカバーを傷つけないように、平らな作業台を使用し、台の上を片付けておきます。
- 2 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします（46 ページ参照）。
- 3 コンピュータがドッキングされている場合は、アンドックします。
- 4 コンピュータの電源ケーブルをコンセントから抜きます。
- 5 10～20 秒待ってから、接続されているすべてのデバイスを取り外します。
- 6 取り付けられているすべての PC カード、バッテリー、およびデバイスを取り外します。  
コンポーネントおよびカードは端を持ち、ピンおよび接点に触れないようにします。
- 7 コンピュータ背面にある金属製のコネクタに触れて、身体の静電気を除去します。この手順をおこなう間も定期的にこの作業をおこない、身体から静電気を除去します。

- 8 コンピュータを裏返します。小型ドライバーでハードドライブのネジを取り外して、ネジを安全な場所に置きます。

コンピュータの底面



**ヒント**：Windows® オペレーティングシステムをインストールするには、『オペレーティングシステム CD』が必要です。また、新しいハードドライブにドライバおよびユーティリティをインストールするには、『Drivers and Utilities CD』が必要です。

- ➡ **注意**：コンピュータから取り外したハードドライブは、静電気防止パッケージの中に保管してください。16 ページの「静電気障害への対処」を参照してください。
- 9 カチッという感触が持てるまでハードドライブカバーを持ち上げます。
- 10 ハードドライブをスライドさせてコンピュータから取り外します。
- 11 新しいドライブを梱包から取り出します。

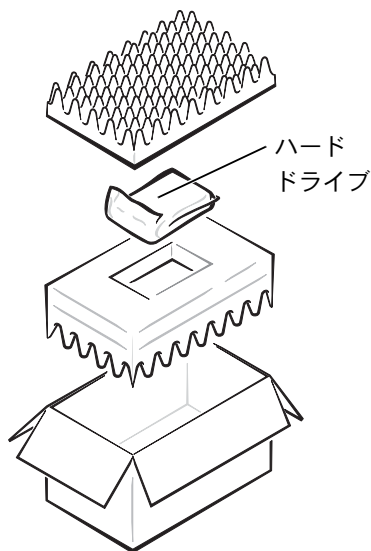
ハードドライブを保管するときや持ち運ぶときに使用するため、梱包を保管しておいてください。

- ➡ **注意**：ハードドライブをドライブに挿入する際は、均等に力を加えてください。ハードドライブを無理に押し込むと、コネクタを損傷する恐れがあります。

- 12 ドライブをベイに挿入し、カチッという感触が持てるまで、ハードドライブカバーを持ち上げます。ベイにしっかりと収まるまでハードドライブを押します。ハードドライブカバーを押し下げます。
- 13 手順 8 で取り外したネジを取り付けて締めます。
- 14 『オペレーティングシステム CD』を使用して、コンピュータで使用するオペレーティングシステムをインストールします（112 ページ参照）。
- 15 『Drivers and Utilities CD』を使用して、コンピュータで使用するドライバおよびユーティリティをインストールします（104 ページ参照）。

## ハードドライブの返品

ハードドライブを Dell に返品する場合は、そのドライブが梱包されていた箱に入れて送ってください。正しく梱包しないと、ハードドライブが運搬中に破損する場合があります。



## 付録

仕様

セットアップユーティリティの概要

Dell 製品の保証規定

Dell へのお問い合わせ

認可機関の情報

保証期間中の修理もしくは返品について

## 仕様

---

### マイクロプロセッサ

---

マイクロプロセッサのタイプ	モバイルインテル Pentium®4
L1 キャッシュ	8 KB (内蔵)
L2 キャッシュ	512 KB
外付けバスの周波数	400 MHz フロントサイドバス

---

### システム情報

---

システムチップセット	Intel 845MP
データバス幅	64 ビット
マイクロプロセッサ アドレスバス幅	32 ビット
グラフィックバス幅	32 ビット AGP 4X
PCIバス	33 MHz

---

### PC カード

---

CardBus コントローラ	Texas Instruments PCI 4450/4451 CardBus コントローラ
PC カードコネクタ	2 (タイプ I またはタイプ II カード × 2、 またはタイプ III カード × 1)
サポートするカード	3.3 V および 5 V
PC カードコネクタサイズ	68 ピン
データ幅 (最大)	PCMCIA 16 ビット CardBus 32 ビット



メモリ	
アーキテクチャ	PC2100 DDR
メモリモジュールコネクタ	ユーザーがアクセス可能な SODIMM ソケット × 2
メモリモジュールの容量	128、256、および 512 MB
メモリのタイプ	DDR SDRAM
標準メモリ	128 MB
最大搭載メモリ	1024 MB
メモリアクセス時間：クロック速度	266 MHz

ポートとコネクタ	
シリアル	9 ピンコネクタ；16550C 互換、 16 バイトバッファコネクタ
パラレル	25 ホールコネクタ；単方向、双方向、 または ECP
ビデオ	15 ホール VGA コネクタ
オーディオ	ステレオ（ライン入力）ミニコネクタ； マイクミニコネクタ；ステレオヘッドフォン ／スピーカー（ライン出力）ミニコネクタ
PS/2 キーボード／マウス	6 ピンミニ DIN コネクタ
USB	4 ピン USB 準拠コネクタ × 2
赤外線	IrDA 標準 1.1（Fast IR）および IrDA 標準 1.0（Slow IR）互換センサー
ドッキング	Dell™ ドッキングデバイス用の 200 ピンコ ネクタ
S ビデオ TV 出力	Sビデオ、コンポジットビデオ、および S/PDIF 用の 7 ピンミニ DIN コネクタ（TV / デジタ ルオーディオアダプタケーブルはコンポ ジットビデオおよび S/PDIF をサポート）
モデム	RJ-11 ポート
ネットワークアダプタ	RJ-45 ポート
IEEE 1394	4 ピンシリアルコネクタ

---

**通信機関**


---

**モデム：**

タイプ	内蔵 v.92 56K
コントローラ	ソフトモデム
インタフェース	内蔵 AC 97 バス
ネットワークアダプタ	システム基板にある 10/100 Ethernet LAN
ワイヤレス	内蔵ミニ PCI Wi-Fi (802.11b) ワイヤレスをサポート

---

**ビデオ**


---

ビデオタイプ	128 ビットハードウェアアクセラレータ
データバス	4X AGP
ビデオコントローラ	NVIDIA GeForce4 440 Go™ ATI Mobility™ RADEON™ 9000
ビデオメモリ	32 MB または 64 MB (NVIDIA GeForce4 440 Go) 64 MB (ATI MOBILITY RADEON 9000)
LCD インタフェース	LVDS
TV サポート	NTSC または S ビデオ PAL および コンポジットモード

---

**オーディオ**


---

オーディオタイプ	AC97 (ソフトオーディオ)
オーディオコントローラ	シーラス・ロジック/クリスタル CS4205
ステレオ変換	18 ビット (AD 変換) 20 ビット (DA 変換)

---

## オーディオ（続き）

---

### インタフェース：

内部	AC 97
外部	マイク入力コネクタ、ステレオ ヘッドフォン／スピーカーコネクタ、および ステレオライン入力コネクタ
スピーカー	4Ω スピーカー×2
内蔵スピーカーアンプ	1.9 W チャンネル（4Ω）
ボリュームコントロール	キーボードショートカット、 プログラムメニュー

---

## ディスプレイ

---

タイプ（アクティブマトリクス TFT） SXGA+、UXGA、または Dell UltraSharp™  
UXGA TFT

### 寸法：

高さ	228.1 mm
幅	304.1 mm
対角線	380.1 mm
最大解像度	16,800,000 色で 1400 × 1050 (SXGA+) 16,800,000 色で 1600 × 1200 (UXGA および Dell UltraSharp UXGA TFT)
応答時間（標準）	立ち上がり：20 ms（最大） （SXGA+ および UXGA） 立ち下がり：30 ms（最大） （SXGA+ および UXGA） 立ち上がり：9 ms（最大） （Dell UltraSharp UXGA TFT） 立ち下がり：16 ms（最大） （Dell UltraSharp UXGA TFT）
リフレッシュレート	60 Hz
動作角度	0 度（閉じた状態）～ 180 度

---

**ディスプレイ（続き）**


---

ピクセルピッチ	0.20 × 0.20 mm (SXGA+) 0.19 × 0.19 mm (UXGA および Dell UltraSharp UXGA TFT)
コントロール	輝度はショートカットキーによって調節可能

---

**キーボード**


---

キー数	87 キー (U.S. およびカナダ)、88 キー (欧州)、 90 キー (日本)
キーストローク	2.7 mm ± 0.3 mm
キースペース	19.05 mm ± 0.3 mm
レイアウト	QWERTY / AZERTY / 漢字

---

**タッチパッド**


---

X/Y 位置解像度 (グラフィックテーブルモード)	240 cpi
寸法：	
横幅	64.88 mm (センサー感知領域)
縦幅	48.88 mm (長方形)

---

**トラックスティック**


---

X/Y 位置解像度 (グラフィックテーブルモード)	250 カウント/秒 @ 100 gf
寸法	周辺のキーキャップからの高さ 0.5 mm

---

## バッテリー

---

タイプ	66 WHr「スマート」リチウムイオン (4460 mAh)
寸法：	
奥行き	88.5 mm
厚み	21.5 mm
幅	139.0 mm
重量	0.40 kg
電圧	14.8 VDC
充電時間（概算）：	
電源が入っている場合	2.5 時間
電源が切れている場合	1.5 時間
駆動時間	約 2 ～ 4 時間（使用方法や設定によって異なる）
寿命（概算）	400 サイクル（充電／放電）
温度範囲：	
動作時	0°C ～ 35°C
保管時	- 40°C ～ 65°C

---

## AC アダプタ

---

入力電圧	90 VAC ～ 135 VAC および 164 VAC ～ 264 VAC
入力電流（最大）	1.5 A
入力周波数	47 Hz ～ 63 Hz
出力電流	5.5 A（4 秒パルスするとき最大） 4.5 A（持続）
出力電圧	90 W
定格出力電圧	20 VDC

---

### ACアダプタ (続き)

---

#### 寸法:

高さ	27.94 mm
幅	58.42 mm
奥行き	133.85 mm
重量 (ケーブル含む)	0.4 kg

#### 温度範囲:

動作時	0°C ~ 35°C
保管時	- 40°C ~ 65°C

---

### サイズと重量

---

高さ	44.5 mm
幅	331.0 mm
奥行き	276.0 mm
重量 (平均、設定によって異なる)	3.46 kg

---

### 環境

---

#### 温度:

動作時	0°C ~ 35°C
保管時	- 40°C ~ 65°C

#### 相対湿度 (最大)

動作時	10% ~ 90% (結露しないこと)
保管時	5% ~ 95% (結露しないこと)

---

## 環境（続き）

---

最大耐久震度（ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用）：

動作時 0.9 GRMS

保管時 1.3 GRMS

最大耐久衝撃（ハードドライブのヘッドを固定した位置、および 2 ms のハーフサインパルス）：

動作時 122 G


保管時 163 G

高さ（最大）

動作時 - 15.2 m ~ 3048 m

保管時 - 15.2 m ~ 10,668 m

---

 ヒント：セットアップユーティリティで使用可能なオプションのほとんどは、オペレーティングシステムによって自動的に設定され、ご自身がセットアップユーティリティで設定したオプションを無効にします。(External Hot Key オプションは例外で、セットアップユーティリティからのみ有効、または無効に設定できません。) オペレーティングシステムの設定機能の詳細については、Microsoft® Windows のヘルプとサポートセンターを参照してください。


## セットアップユーティリティの概要

セットアップユーティリティでは次のことが可能です。


- パスワードなど、ユーザーが選択可能な機能の設定および変更
- システムメモリ容量など、コンピュータの現在の設定についての情報の確認

コンピュータのセットアップ後に、セットアップユーティリティを起動してシステム設定情報およびオプションの設定を確認してください。今後の参考のため、これらの情報を書き留めておくことをお勧めします。



セットアップユーティリティには、コンピュータの標準設定が含まれています。

 注意：コンピュータに関する知識が十分でない場合、または Dell のテクニカルサポート担当者がご案内する場合を除き、このプログラムの設定を変更しないでください。設定を間違えるとコンピュータが正常に動作しなくなる恐れがあります。

## セットアップユーティリティ画面を表示する

- 1 コンピュータの電源を入れます（または再起動します）。
- 2 Dell™ ロゴの画面が表示されたら、 をすぐに押します。

Dell ロゴの表示と、キーを押すタイミングが合わず Windows® のロゴが表示されたら、Windows のデスクトップが表示されるまで待ちます。次にコンピュータをシャットダウンして（46 ページ参照）もう一度やりなおしてみます。

お使いのコンピュータによっては、コンピュータの実行中に   を押してセットアップユーティリティを起動することもできます。



## セットアップユーティリティ画面

セットアップユーティリティ画面では、現在の設定情報やお使いのコンピュータの設定を表示します。各画面の左半分には、セットアップオプションが表示されます。各オプションの右側には、そのオプションの設定または数値が表示されています。画面の明るい色で表示されているオプションの設定は、変更することができます。コンピュータで自動設定され、変更できないオプションは、明るさを押さえた色で表示されています。

画面の右上角にあるボックスには、現在ハイライト表示されているオプションについての説明が表示されています。画面の右下角にあるボックスには、コンピュータのシステム情報が表示されています。画面の下部には、セットアップユーティリティで使用できるキーの機能が表示されています。

画面は次のような情報を表示します。


- システム設定
- 起動設定およびドッキングデバイス構成の設定
- 基本デバイス構成の設定
- バッテリーの充電状況
- 電源管理設定
- システムセキュリティおよびハードドライブのパスワード設定


## よく使用されるオプション

### 起動順序の変更

起動順序は、オペレーティングシステムの起動に必要なソフトウェアを検索する場所をコンピュータに指示します。セットアップユーティリティの **Boot Order** ページを使って起動順序を管理できます。



**Boot Order** ページには、コンピュータに取り付けることのできる起動デバイスの一般的なリストが表示されます。次のような項目がありますが、これ以外の項目が表示されることもあります。




 ヒント：セットアップユーティリティ画面上の特定のオプションの情報を参照するには、そのオプションをハイライト表示にして、画面の **Help** 領域を参照してください。

 ヒント：オプションによっては、新しい設定を有効にするためにコンピュータを再起動する必要があります。

- **Diskette Drive**
- **Modular bay HDD**
- **Internal HDD**
- **CD/DVD/CD-RW drive**

起動ルーチン中にコンピュータは、各オペレーティングシステムスタートアップファイル用の有効なデバイスの一覧およびスキャンを最初から始めます。コンピュータがファイルを見つけた場合、検索は終了し、オペレーティングシステムが起動します。

起動順序を制御するには、 および  キーを使ってデバイスを選択（ハイライト表示）でき、設定を有効または無効にしたり、一覧の順序を変更したりできます。

- デバイスを有効または無効にするには、アイテムをハイライト表示し、 を押します。有効なアイテムは白く表示され、左側に小さな三角形が表示されます。無効なアイテムは青色または暗く表示され、三角形は付いていません。
- デバイス一覧を再び指示するには、デバイスをハイライト表示して、 または （大文字と小文字を区別しない）を押して、ハイライト表示されたデバイスを上または下に動かします。

新しい起動順序は、変更を保存し、セットアップユーティリティを終了するとただちに有効になります。

### プリンタモードの変更

パラレルコネクタに接続されているプリンタ、またはデバイスのタイプに合わせて、**Parallel Mode** オプションを設定します。使用する正しいモードを確認するには、デバイスに付属しているマニュアルを参照してください。

**Parallel Mode** を **Disabled** に設定すると、パラレルポートとポートの LPT アドレスが無効になり、割り込みが空きますので、別のデバイスが使用できるようになります。

## COM ポートの変更

**Serial Port** を使って、シリアルポート COM アドレスをマップしたり、シリアルポートとアドレスを無効にできます。割り込みが空きますので、別のデバイスが使用できるようになります。

## Dell 製品の保証規定

コンピュータに付属している『サービス&サポートのご案内』を参照してください。

## Dell へのお問い合わせ

インターネット上での Dell へのアクセスは、次のアドレスをご利用ください。

- [www.dell.com/jp](http://www.dell.com/jp)
- [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) (テクニカルサポート)



注意：フリーダイヤルは、サービスを提供している国内でのみご利用になれます。

Dell へお問い合わせになる場合、次の表の電子アドレス、電話番号、およびコードをご利用ください。

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
日本（川崎） 国際電話アクセスコード：001 国番号：81 市外局番：44	ウェブサイト： <a href="http://support.jp.dell.com">support.jp.dell.com</a> テクニカルサポート （Dimension™ および Inspiron™） フリーダイヤル：0120-1982-26 テクニカルサポート（海外から） （Dimension および Inspiron） 24 時間納期情報案内サービス カスタマーケア ビジネスセールス本部（従業員数 400 人未満） 法人営業本部（従業員数 400 人以上） エンタープライズ営業本部（従業員数 3500 人以上） 官公庁 / 研究・教育機関 / 医療機関セールス Dell グローバルジャパン 個人のお客様 FAX 情報サービス 代表	81-44-520-1435 044-556-3801 044-556-4240 044-556-1465 044-556-3433 044-556-3430 044-556-1469 044-556-3469 044-556-1760 044-556-3490 044-556-4300
アングイラ	一般サポート	フリーダイヤル：800-335-0031
アンティグア・バーブーダー	一般サポート	1-800-805-5924
アルゼンチン（ブエノスアイレス） 国際電話アクセスコード：00 国番号：54 市外局番：11	ウェブサイト： <a href="http://www.dell.com.ar">www.dell.com.ar</a> テクニカルサポートおよびカスタマーケア セールス テクニカルサポート Fax カスタマーケア Fax	フリーダイヤル：0-800-444-0733 0-810-444-3355 11 4515 7139 11 4515 7138
アルーバ	一般サポート	フリーダイヤル：800-1578

国 (市)	部署名または サービス内容	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	ウェブサイトおよび電子メールアドレス	
オーストラリア (シドニー)	電子メール (オーストラリア) : au_tech_support@dell.com	
国際電話アクセスコード : 0011	電子メール : (ニュージーランド) : nz_tech_support@dell.com	
国番号 : 61	Home/Small Business	1-300-65-55-33
市外局番 : 2	Government/Business	フリーダイヤル : 1-800-633-559
	PAD (優先アカウント部門)	フリーダイヤル : 1-800-060-889
	カスタマーケア	フリーダイヤル : 1-800-819-339
	法人セールス	フリーダイヤル : 1-800-808-385
	Dimension/Inspiron セールス	フリーダイヤル : 1-800-808-312
	Fax	フリーダイヤル : 1-800-818-341
オーストリア (ウィーン)	ウェブサイト : <a href="http://support.euro.dell.com">support.euro.dell.com</a>	
国際電話アクセスコード : 900	電子メール : tech_support_central_europe@dell.com	
国番号 : 43	Home/Small Business セールス	01 795 67602
市外局番 : 1	Home/Small Business Fax	01 795 67605
	Home/Small Business カスタマーケア	01 795 67603
	優先アカウント / 法人カスタマーケア	0660 8056
	Home/Small Business テクニカルサポート	01 795 67604
	優先アカウント / 法人テクニカルサポート	0660 8779
	代表	01 491 04 0
バハマ	一般サポート	フリーダイヤル : 1-866-278-6818
バルバドス	一般サポート	1-800-534-3066
ベルギー (ブリュッセル)	ウェブサイト : <a href="http://support.euro.dell.com">support.euro.dell.com</a>	
国際電話アクセスコード : 00	電子メール : tech_be@dell.com	
国番号 : 32	電子メール (フランス語用) : <a href="mailto:support.euro.dell.com/be/fr/emaildell/">support.euro.dell.com/be/fr/emaildell/</a>	
市外局番 : 2	テクニカルサポート	02 481 92 88
	カスタマーケア	02 481 91 19
	Home/Small Business セールス	フリーダイヤル : 0800 16884
	法人セールス	02 481 91 00
	Fax	02 481 92 99
	代表	02 481 91 00

国(市) 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
バミューダ	一般サポート	1-800-342-0671
ボリビア	一般サポート	フリーダイヤル：800-10-0238
ブラジル	ウェブサイト： <a href="http://www.dell.com/br">www.dell.com/br</a>	
国際電話アクセスコード：00	カスタマーサポート、テクニカルサポート	0800 90 3355
国番号：55	テクニカルサポート Fax	51 481 5470
市外局番：51	カスタマーケア Fax	51 481 5480
	セールス	0800 90 3390
英国領バージン諸島	一般サポート	フリーダイヤル：1-866-278-6820
ブルネイ	カスタマーテクニカルサポート（マレーシア、ペナン）	604 633 4966
国番号：673	カスタマーサービス（マレーシア、ペナン）	604 633 4949
	Dimension/Inspiron セールス（マレーシア、ペナン）	604 633 4955
カナダ（オンタリオ州ノースヨーク）	自動オーダーステータスシステム	フリーダイヤル：1-800-433-9014
国際電話アクセスコード：011	AutoTech（自動テクニカルサポート）	フリーダイヤル：1-800-247-9362
	カスタマーケア（トロント市外から）	フリーダイヤル：1-800-387-5759
	カスタマーケア（トロント市内から）	416 758-2400
	カスタマーテクニカルサポート	フリーダイヤル：1-800-847-4096
	セールス（ダイレクトセールス—トロント市外から）	フリーダイヤル：1-800-387-5752
	セールス（ダイレクトセールス—トロント市内から）	416 758-2200
	セールス（連邦政府、教育、医療）	フリーダイヤル：1-800-567-7542
	セールス（メジャーアカウント）	フリーダイヤル：1-800-387-5755
	TechFax	フリーダイヤル：1-800-950-1329
ケイマン諸島	一般サポート	1-800-805-7541
チリ（サンチアゴ）	セールス、カスタマーサポート、テクニカルサポート	フリーダイヤル：1230-020-4823
国番号：56		
市外局番：2		

国（市）	部署名または サービス内容	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
中国（廈門）	テクニカルサポートウェブサイト： <a href="http://support.ap.dell.com/china">support.ap.dell.com/china</a>	
国番号：86	テクニカルサポート電子メール： <a href="mailto:cn_support@dell.com">cn_support@dell.com</a>	
市外局番：592	テクニカルサポート Fax	818 1350
	Home/Small Business テクニカルサポート	
		フリーダイヤル：800 858 2437
	法人アカウントテクニカルサポート	フリーダイヤル：800 858 2333
	カスタマーエクスペリエンス	フリーダイヤル：800 858 2060
	Home/Small Business	フリーダイヤル：800 858 2222
	優先アカウント	フリーダイヤル：800 858 2062
	大口法人アカウント（GCP）	フリーダイヤル：800 858 2055
	大口法人アカウント（主要アカウント）	フリーダイヤル：800 858 2628
	大口法人アカウント（北部）	フリーダイヤル：800 858 2999
	大口法人アカウント（North Government and Education）	フリーダイヤル：800 858 2955
	大口法人アカウント（東部）	フリーダイヤル：800 858 2020
	大口法人アカウント（East Government and Education）	フリーダイヤル：800 858 2669
	大口法人アカウント（待機チーム）	フリーダイヤル：800 858 2572
	大口法人アカウント（南部）	フリーダイヤル：800 858 2355
	大口法人アカウント（西部）	フリーダイヤル：800 858 2811
	大口法人アカウント（交換部品）	フリーダイヤル：800 858 2621
コロンビア	一般サポート	980-9-15-3978
コスタリカ	一般サポート	0800-012-0435

国（市）	部署名または サービス内容	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
チェコ共和国（プラハ）	ウェブサイト： <a href="http://support.euro.dell.com">support.euro.dell.com</a>	
国際電話アクセスコード： <b>00</b>	電子メール： <a href="mailto:czech_dell@dell.com">czech_dell@dell.com</a>	
国番号： <b>420</b>	テクニカルサポート	02 22 83 27 27
市外局番： <b>2</b>	カスタマーケア	02 22 83 27 11
	Fax	02 22 83 27 14
	TechFax	02 22 83 27 28
	代表	02 22 83 27 11
デンマーク（コペンハーゲン）	ウェブサイト： <a href="http://support.euro.dell.com">support.euro.dell.com</a>	
国際電話アクセスコード： <b>00</b>	電子メールサポート（ノートブックコンピュータ）： <a href="mailto:den_nbk_support@dell.com">den_nbk_support@dell.com</a>	
国番号： <b>45</b>	電子メールサポート（デスクトップコンピュータ）： <a href="mailto:den_support@dell.com">den_support@dell.com</a>	
	電子メールサポート（サーバ）： <a href="mailto:Nordic_server_support@dell.com">Nordic_server_support@dell.com</a>	
	テクニカルサポート	7023 0182
	カスタマーケア（Latitude™/OptiPlex™/Dell Precision™）	7023 0184
	Home/Small Business カスタマーケア	3287 5505
	代表（Latitude/OptiPlex/Dell Precision）	3287 1200
	Fax 代表（Latitude/OptiPlex/Dell Precision）	3287 1201
	代表（Home/Small Business）	3287 5000
	Fax 代表（Home/Small Business）	3287 5001
ドミニカ	一般サポート	フリーダイヤル：1-866-278-6821
ドミニカ共和国	一般サポート	1-800-148-0530
エクアドル	一般サポート	フリーダイヤル：999-119
エルサルバドル	一般サポート	01-899-753-0777



国（市） 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
フィンランド（ヘルシンキ） 国際電話アクセスコード：990 国番号：358 市外局番：9	ウェブサイト： <a href="http://support.euro.dell.com">support.euro.dell.com</a> 電子メール： <a href="mailto:fin_support@dell.com">fin_support@dell.com</a> 電子メールサポート（サーバ）： <a href="mailto:Nordic_support@dell.com">Nordic_support@dell.com</a> テクニカルサポート テクニカルサポート Fax Latitude/OptiPlex/Dell Precision カスタマーケア Home/Small Business カスタマーケア Fax 代表	09 253 313 60 09 253 313 81 09 253 313 38 09 693 791 94 09 253 313 99 09 253 313 00
フランス（パリ）（モンペリエ） 国際電話アクセスコード：00 国番号：33 市外局番：(1) (4)	ウェブサイト： <a href="http://support.euro.dell.com">support.euro.dell.com</a> 電子メール： <a href="mailto:support.euro.dell.com/fr/fr/emaildell/">support.euro.dell.com/fr/fr/emaildell/</a> <b>Home/Small Business</b> 向け テクニカルサポート カスタマーケア 代表 代表（フランス国外からの場合） セールス Fax Fax（フランス国外からの場合） 法人向け テクニカルサポート カスタマーケア 代表 セールス Fax	0825 387 270 0825 823 833 0825 004 700 04 99 75 40 00 0825 004 700 0825 004 701 04 99 75 40 01 0825 004 719 0825 338 339 01 55 94 71 00 01 55 94 71 00 01 55 94 71 01

国（市）	国際電話アクセスコード	部署名または サービス内容	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
ドイツ（ランゲン）	国際電話アクセスコード： <b>00</b>	ウェブサイト： <b>support.euro.dell.com</b>	
	国番号： <b>49</b>	電子メール： <b>tech_support_central_europe@dell.com</b>	
	市外局番： <b>6103</b>	テクニカルサポート	06103 766-7200
		Home/Small Business カスタマーケア	0180-5-224400
		グローバルカスタマーケア	06103 766-9570
		優先アカウントカスタマーケア	06103 766-9420
		大口アカウントカスタマーケア	06103 766-9560
		公共機関アカウントカスタマーケア	06103 766-9555
		代表	06103 766-7000
グレナダ		一般サポート	フリーダイヤル：1-866-540-3355
ガテマラ		一般サポート	1-800-999-0136
ガイアナ		一般サポート	フリーダイヤル：1-877-270-4609
香港	国際電話アクセスコード： <b>001</b>	テクニカルサポート（Dimension/Inspiron）	296 93188
	国番号： <b>852</b>	テクニカルサポート（OptiPlex/Latitude/Dell Precision）	296 93191
		カスタマーサービス（テクニカル以外、ポストセールス）	800 93 8291
		Dimension/Inspiron セールス	フリーダイヤル：800 96 4109
		大口アカウント（香港）	フリーダイヤル：800 96 4108
		大口アカウント（GCP 香港）	フリーダイヤル：800 90 3708
インド		テクニカルサポート	1600 33 8045
		セールス	1600 33 8044

国（市）	部署名または サービス内容	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	ウェブサイトおよび電子メールアドレス	
アイルランド（チェリーウッド） 国際電話アクセスコード：16 国番号：353 市外局番：1	ウェブサイト： <a href="http://support.euro.dell.com">support.euro.dell.com</a> 電子メール： <a href="mailto:dell_direct_support@dell.com">dell_direct_support@dell.com</a> アイルランドテクニカルサポート UK テクニカルサポート（UK 国内からかける場合のみ）	1850 543 543 0870 908 0800
	ホームユーザーカスタマーケア Small Business カスタマーケア UK カスタマーケア（UK 国内からかける場合のみ） 法人カスタマーケア アイルランドセールス UK セールス（UK 国内からかける場合のみ） セールス Fax Fax 代表	01 204 4095 01 204 4444 0870 906 0010 01 204 4003 01 204 4444 0870 907 4000 01 204 0144 01 204 5960 01 204 4444
イタリア（ミラノ） 国際電話アクセスコード：00 国番号：39 市外局番：02	ウェブサイト： <a href="http://support.euro.dell.com">support.euro.dell.com</a> 電子メール： <a href="mailto:support.euro.dell.com/it/it/emaildell/">support.euro.dell.com/it/it/emaildell/</a> <b>Home/Small Business</b> 向け テクニカルサポート カスタマーケア Fax 代表 法人向け テクニカルサポート カスタマーケア Fax 代表	02 577 826 90 02 696 821 14 02 696 821 13 02 696 821 12 02 577 826 90 02 577 825 55 02 575 035 30 02 577 821
ジャマイカ	一般サポート（ジャマイカ国内からかける場合のみ）	1-800-682-3639

国 (市) 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
韓国 (ソウル) 国際電話アクセスコード : <b>001</b> 国番号 : <b>82</b> 市外局番 : <b>2</b>	テクニカルサポート セールス カスタマーサービス (韓国、ソウル) カスタマーサービス (マレーシア、ペナン) Fax 代表	フリーダイヤル : 080-200-3800 フリーダイヤル : 080-200-3600 フリーダイヤル : 080-200-3800 604 633-4949 2194-6202 2194-6000
ラテンアメリカ	カスタマーテクニカルサポート (米国、テキサス州オースチン) カスタマーサービス (米国、テキサス州オースチン) Fax (テクニカルサポートおよびカスタマーサービス) (米国、テキサス州オースチン) セールス (米国、テキサス州オースチン) セールス Fax (米国、テキサス州オースチン) または 512 728-3772	512 728-4093 512 728-3619 512 728-3883 512 728-4397 512 728-4600
ルクセンブルグ 国際電話アクセスコード : <b>00</b> 国番号 : <b>352</b>	ウェブサイト : <b>support.euro.dell.com</b> 電子メール : <b>tech_be@dell.com</b> テクニカルサポート (ベルギー、ブリュッセル) Home/Small Business セールス (ベルギー、ブリュッセル) 法人セールス (ベルギー、ブリュッセル) カスタマーケア (ベルギー、ブリュッセル) Fax (ベルギー、ブリュッセル) 代表 (ベルギー、ブリュッセル)	02 481 92 88 フリーダイヤル : 080016884 02 481 91 00 02 481 91 19 02 481 92 99 02 481 91 00
マカオ 国番号 : <b>853</b>	テクニカルサポート カスタマーサービス (マレーシア、ペナン) Dimension/Inspiron セールス	フリーダイヤル : 0800 582 604 633 4949 フリーダイヤル : 0800 581
マレーシア (ペナン) 国際電話アクセスコード : <b>00</b> 国番号 : <b>60</b> 市外局番 : <b>4</b>	テクニカルサポート カスタマーサービス Dimension/Inspiron セールス 法人セールス	フリーダイヤル : 1 800 888 298 04 633 4949 フリーダイヤル : 1 800 888 202 フリーダイヤル : 1 800 888 213

国（市）	部署名または サービス内容	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	ウェブサイトおよび電子メールアドレス	
メキシコ	カスタマーテクニカルサポート	001-877-384-8979 または 001-877-269-3383
国際電話アクセスコード：00 国番号：52	セールス カスタマーサービス 代表	50-81-8800 または 01-800-888-3355 001-877-384-8979 または 001-877-269-3383 50-81-8800 または 01-800-888-3355
モントセラト	一般サポート	フリーダイヤル：1-866-278-6822
オランダ領アンティル諸島	一般サポート	001-800-882-1519
オランダ（アムステルダム）	ウェブサイト：support.euro.dell.com	
国際電話アクセスコード：00 国番号：31 市外局番：20	電子メール：support.euro.dell.com/nl/nl/emaidell/ テクニカルサポート <b>Home/Small および Medium Business 向け</b> Home/Small および Medium Business Fax Home/Small および Medium Business カスタマーケア <b>法人向け</b> 法人 Fax 法人カスタマーケア	020 674 45 00 020 674 55 00 020 674 47 75 020 674 42 00 020 674 50 00 020 674 47 79 020 674 43 25
ニュージーランド	電子メール（ニュージーランド）：nz_tech_support@dell.com	
国際電話アクセスコード：00 国番号：64	電子メール（オーストラリア）：au_tech_support@dell.com Home/Small Business Government/Business セールス Fax	0800 446 255 0800 444 617 0800 441 567 0800 441 566
ニカラグア	一般サポート	001-800-220-1006

国 (市) 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
ノルウェー (リサケー) 国際電話アクセスコード：00 国番号：47	ウェブサイト： <a href="http://support.euro.dell.com">support.euro.dell.com</a> 電子メールサポート (ノートブックコンピュータ)： <a href="mailto:nor_nbk_support@dell.com">nor_nbk_support@dell.com</a> 電子メールサポート (デスクトップコンピュータ)： <a href="mailto:nor_support@dell.com">nor_support@dell.com</a> 電子メールサポート (サーバ)： <a href="mailto:nordic_server_support@dell.com">nordic_server_support@dell.com</a> テクニカルサポート	671 16882 671 17514 23162298 671 16800 671 16865
パナマ	一般サポート	001-800-507-0962
ペルー	一般サポート	0800-50-669
ポーランド (ワルシャワ) 国際電話アクセスコード：011 国番号：48 市外局番：22	ウェブサイト： <a href="http://support.euro.dell.com">support.euro.dell.com</a> 電子メール： <a href="mailto:pl_support@dell.com">pl_support@dell.com</a> カスタマーサービスフォン カスタマーケア セールス カスタマーサービス Fax レセプションデスク Fax 代表	57 95 700 57 95 999 57 95 999 57 95 806 57 95 998 57 95 999
ポルトガル 国際電話アクセスコード：00 国番号：35	電子メール： <a href="mailto:support.euro.dell.com/es/es/emaildell/">support.euro.dell.com/es/es/emaildell/</a> テクニカルサポート カスタマーケア セールス	800 834 077 800 300 415 または 800 834 075 800 300 410 800 300 411 800 300 412 121 422 07 10 Fax 121 424 01 12

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
プエルトリコ	一般サポート	1-800-805-7545
セントキットおよびネヴィス	一般サポート	フリーダイヤル：1-877-441-4731
セントルシア	一般サポート	1-800-882-1521
セントヴィンセントおよび グレナディン諸島	一般サポート	フリーダイヤル：1-877-270-4609
シンガポール（シンガポール） 国際電話アクセスコード：005 国番号：65	テクニカルサポート カスタマーサービス（マレーシア、ペナン） Dimension/Inspiron セールス 法人セールス	フリーダイヤル：800 6011 051 604 633 4949 フリーダイヤル：800 6011 054 フリーダイヤル：800 6011 053
南アフリカ（ヨハネスブルグ） 国際電話アクセスコード：09/091 国番号：27 市外局番：11	ウェブサイト：support.euro.dell.com 電子メール：dell_za_support@dell.com テクニカルサポート カスタマーケア セールス Fax 代表	011 709 7710 011 709 7707 011 709 7700 011 706 0495 011 709 7700
東南アジア／太平洋沿岸諸国	カスタマーテクニカルサポート、カスタマーサービス、セールス （マレーシア、ペナン）	604 633 4810

国（市）	部署名または サービス内容	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	ウェブサイトおよび電子メールアドレス	
スペイン（マドリード）	ウェブサイト： <a href="http://support.euro.dell.com">support.euro.dell.com</a>	
国際電話アクセスコード：00	電子メール： <a href="mailto:support.euro.dell.com/es/es/emaildell/">support.euro.dell.com/es/es/emaildell/</a>	
国番号：34	<b>Home/Small Business 向け</b>	
市外局番：91	テクニカルサポート	902 100 130
	カスタマーケア	902 118 540
	セールス	902 118 541
	代表	902 118 541
	Fax	902 118 539
	法人向け	
	テクニカルサポート	902 100 130
	カスタマーケア	902 118 546
	代表	91 722 92 00
	Fax	91 722 95 83
スウェーデン（アップランズヴェス ビー）	ウェブサイト： <a href="http://support.euro.dell.com">support.euro.dell.com</a>	
国際電話アクセスコード：00	電子メール： <a href="mailto:swe_support@dell.com">swe_support@dell.com</a>	
国番号：46	Latitude および Inspiron 専用電子メール： <a href="mailto:Swe-nbk_kats@dell.com">Swe-nbk_kats@dell.com</a>	
市外局番：8	OptiPlex 専用電子メール： <a href="mailto:Swe_kats@dell.com">Swe_kats@dell.com</a>	
	サーバ専用電子メール： <a href="mailto:Nordic_server_support@dell.com">Nordic_server_support@dell.com</a>	
	テクニカルサポート	08 590 05 199
	Latitude/OptiPlex/Dell Precision カスタマーケア	08 590 05 642
	Home/Small Business カスタマーケア	08 587 70 527
	EPP（社員購入プログラム）サポート	20 140 14 44
	Fax テクニカルサポート	08 590 05 594
	セールス	08 590 05 185



国（市）	部署名または サービス内容	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
国際電話アクセスコード 国番号 市外局番 スイス（ジュネーブ） 国際電話アクセスコード：00 国番号：41 市外局番：22	ウェブサイト： <a href="http://support.euro.dell.com">support.euro.dell.com</a> 電子メール： <a href="mailto:swisstech@dell.com">swisstech@dell.com</a> 電子メール（フランス語の HSB および法人カスタマー用）： <a href="mailto:support.euro.dell.com/ch/fr/emaiddell/">support.euro.dell.com/ch/fr/emaiddell/</a>	テクニカルサポート（Home/Small Business 向け） 0844 811 411 テクニカルサポート（法人向け） 0844 822 844 カスタマーケア（Home/Small Business 向け） 0848 802 202 カスタマーケア（法人向け） 0848 821 721 Fax 022 799 01 90 代表 022 799 01 01
台湾 国際電話アクセスコード：002 国番号：886	テクニカルサポート（ノートブックおよびデスクトップ コンピュータ） フリーダイヤル：00801 86 1011 テクニカルサポート（サーバ） フリーダイヤル：0080 60 1256 Dimension/Inspiron セールス フリーダイヤル：0080 651 228 または 0800 33 556 法人セールス フリーダイヤル：0080 651 227 または 0800 33 555	
タイ 国際電話アクセスコード：001 国番号：66	テクニカルサポート フリーダイヤル：0880 060 07 カスタマーサービス（マレーシア、ペナン） 604 633 4949 セールス フリーダイヤル：0880 060 09	
トリニダード・トバコ	一般サポート	1-800-805-8035
タークス&カイコス諸島	一般サポート	フリーダイヤル：1-866-540-3355

国（市）	部署名または サービス内容	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	ウェブサイトおよび電子メールアドレス	
<b>U.K.（ブラックネル）</b>	ウェブサイト： <b>support.euro.dell.com</b>	
国際電話アクセスコード： <b>00</b>	カスタマーケアウェブサイト： <b>dell.co.uk/lca/customerservices</b>	
国番号： <b>44</b>	電子メール： <b>dell_direct_support@dell.com</b>	
市外局番： <b>1344</b>	テクニカルサポート （法人 / 優先アカウント / PAD [従業員 1000 名以上]）	0870 908 0500
	テクニカルサポート （ダイレクト / PAD および一般）	0870 908 0800
	グローバルアカウントカスタマーケア	01344 373 185 または 01344 373 186
	Home/Small Business カスタマーケア	0870 906 0010
	法人カスタマーケア	0870 908 0500
	優先アカウントカスタマーケア（従業員数 500-5000 人）	01344 373 196
	中央政府カスタマーケア	01344 373 193
	地方政府および教育機関カスタマーケア	01344 373 199
	保健機関カスタマーケア	01344 373 194
	Home/Small Business セールス	0870 907 4000
	法人 / 公共団体部門セールス	01344 860 456
<b>ウルグアイ</b>	一般サポート	フリーダイヤル： <b>000-413-598-2521</b>

国 (市)	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
<b>U.S.A.</b> (テキサス州オースチン)	自動オーダーステータスサービス	フリーダイヤル：1-800-433-9014
国際電話アクセスコード：011	AutoTech (ノートブック/デスクトップ)	フリーダイヤル：1-800-247-9362
国番号：1	一般消費者 ( <b>Home/Home Office</b> )	
	カスタマーテクニカルサポート	フリーダイヤル：1-800-624-9896
	カスタマーサービス	フリーダイヤル：1-800-624-9897
	DellNet™ サービスおよびサポート	フリーダイヤル：1-877-Dellnet (1-877-335-5638)
	ソフトウェアアプリケーションサポート	フリーダイヤル：1-800-433-9005
	EPP (社員購入プログラム) (カスタマーサービスおよびテクニカルサポート)	フリーダイヤル：1-800-695-8133
	ファイナンスサービスウェブサイト： <b>www.dellfinancialservice.com</b>	
	ファイナンスサービス (リース/ローン)	フリーダイヤル：1-877-577-3355
	ファイナンスサービス ([DPA] Dell 優先アカウント)	フリーダイヤル：1-800-283-2210
	<b>ビジネス</b>	
	サービスおよびテクニカルサポート	フリーダイヤル：1-800-822-8965
	EPP (社員購入プログラム) (カスタマーサービスおよびテクニカルサポート)	フリーダイヤル：1-800-695-8133
	<b>パブリック</b> (政府機関、教育機関、および医療機関)	
	サービスおよびテクニカルサポート	フリーダイヤル：1-800-234-1490
	EPP (社員購入プログラム) (カスタマーサービスおよびテクニカルサポート)	フリーダイヤル：1-800-695-8133
	Dell セールス	フリーダイヤル：1-800-289-3355 または 1-800-879-3355
	Dell アウトレットストア (Dell 返品製品)	フリーダイヤル：1-888-798-7561
	ソフトウェアおよび周辺機器セールス	フリーダイヤル：1-800-671-3355

国（市）	部署名または サービス内容	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	交換部品販売 期間延長サービスおよび保証セールス Fax 聴覚・言語障害者のためのサービス	フリーダイヤル：1-800-357-3355 フリーダイヤル：1-800-247-4618 フリーダイヤル：1-800-727-8320 フリーダイヤル：1-877-DELLITY（1-877-335-5889）
U.S. バージン諸島	一般サポート	1-877-673-3355
ベネズエラ	一般サポート	8001-3605

## 認可機関の情報

空間に放射されたり、電源コードやケーブルを経由して伝導されたりする、あらゆる電波や放射物を **EMI**（電磁干渉）といいます。この電波や放射物が、無線操縦や他の安全業務の機能を危険にさらしたり、機能低下を招いたり、妨害したり、または無線通信業務を繰り返し中断させたりすることがあります。無線通信サービスには、AM/FM の商業放送、テレビ、および携帯電話の各種サービス、レーダー、航空交通管制、ポケットベル、PCS（Personal Communication Services）などがありますが、これらに限定されません。これらの認可サービスは、コンピュータを含むデジタル装置などの意図的ではない放射装置と同じく、電磁環境に影響を与えます。

**EMC**（電磁的両立性）とは、多数の電子機器が同一の環境で共に正常に動作する能力のことです。本コンピュータは、認可機関の EMI に関する制限に準拠する設計がなされており、適合していますが、特定の設置条件で干渉が発生しないという保証はありません。この装置が無線通信サービスに対して干渉するかどうかはその装置の電源をオン／オフすることによって判定できますので、次の方法を 1 つ、またはそれ以上実施して問題を解決してください。

- 受信アンテナの方向を変えてください。
- 受信機に対してコンピュータを再配置してください。
- 受信機からコンピュータを遠ざけてください。
- コンピュータを別のコンセントにつないで、コンピュータと受信機を別々の分岐回路上に置いてください。

さらに詳しいことは、Dell のテクニカルサポート担当者またはラジオ / TV の技術者にご相談ください。

認可機関の情報についての詳細は、お使いのコンピュータに付属している『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。『はじめよう』ヘルプファイルにアクセスする手順については、78 ページを参照してください。

## 保証期間中の修理もしくは返品について

製品を修理する場合（引き取り修理対応機種のみ）

Dell テクニカルサポート担当者は、ご使用のコンピュータに関する問題の解決にあたりますが、修理が必要と判断された場合は修理のためにシステムやその備品の返送をお願いすることがあります。

テクニカルサポートのお電話でシステムを引き取りに何う日程、システム梱包用の箱の有無、引き取る場所、連絡先を確認させていただきます。システムに同梱するべきものがある場合は、その際にご案内いたします。

指定の日、指定の場所に提携宅配業者がシステムを引き取りにお伺いします。梱包用の箱をお持ちの場合は、それまでにシステムの梱包を終えてください。また、サービスタグナンバー（Service Tag #・5桁もしくは7桁の英数字で、通常バーコードが記載された細長いシール上に書かれています。このシールは、ノートパソコンの場合はシステムの底面、デスクトップパソコンの場合は本体の背面あるいは側面に貼られています）をお手元に控えておかれるようお願いいたします。このサービスタグナンバーはシステムに関するお問い合わせの際に必要です。

### 修理以外の理由で製品を返送する場合

はじめに Dell の営業担当者にご連絡ください。Dell から製品返送用の RMA ナンバー（返却番号）をお知らせいたしますので梱包する箱の外側にはっきりとよくわかるように書き込んでください。

製品返却手続きのご案内用紙をファックス（または郵送）でお送りします。返却する製品を、購入時に入っていた箱に梱包し、上記のご案内用紙から返却シートを切り離して箱に貼付します。コンピュータ本体の返品の場合は、返却手続きのご案内に記載されているサービスタグナンバーと、製品に貼付されているサービスタグナンバーが一致しているか、必ずご確認ください。（サービスタグナンバーに関しては「製品を修理する場合」の手順 2 を参照してください。）電源コード、ソフトウェアディスク、マニュアルなどの付属品も全て製品に同梱してください。

集荷依頼窓口で電話し、集荷希望の日時・場所を伝えます。

運送中に破損、紛失、盗難などに遭った場合は、Dell では一切責任を負いかねますので、予めご了承ください。

以上の条件が満たされていない場合は、そのままお客様へ返送させていただきます。

# 索引

## B

BIOS 136

## C

CD-RW ドライブ

CD のコピー 42

Easy CD Creator Basic 43

空のディスク 44

問題の解決 95

## E

E メール

問題の解決 100

## I

IRQ コンフリクト 107

## P

PC カード

問題の解決 96

## R

RAM メモリ参照

ResourceCD 104

## T

TV

接続 58

## W

Windows XP

再インストール 112

デバイスドライバの

ロールバック 104

ヘルプ 78

## あ

安全にお使いいただくために  
9

快適な使い方 17

インターネット接続

オプション 40

概要 40

セットアップ 41

問題の解決 87

エラーメッセージ

スタートアップ 82

お問い合わせ番号 139

## か

キーパッド

入力 51

キーボード

ショートカットキー 52

入力時の問題 91

問題の解決 90

故障 99

コンピュータ

エラーメッセージ 82

故障 99

仕様 128

電源を切る 46

コンピュータの電源を切る 46

コンフリクト

ソフトウェアとハードウェア  
の非互換性の解決  
107

- さ**
- 再インストール
    - ドライバ 104
  - システムの復元 108
  - シャットダウン 46
  - 仕様 128
  - 赤外線センサー
    - 有効化 57
  - 設定
    - セットアップユーティリティ 136
  - セットアップユーティリティ 136
  - ソフトウェア
    - ソフトウェアの再インストール 104
    - 問題の解決 99
  - 損傷したコンピュータ
    - 問題の解決 102
- た**
- タッチパッド 54
  - タッチパッドおよびトラックスティック
    - カスタマイズ 55
  - 電源
    - 電源保護装置 72
    - 電源を切る 46
    - 問題の解決 78
  - ドッキングデバイス 72
  - ドライバ
    - 概要 103
    - 再インストール 104
    - デバイスドライバのロールバック 104
  - ドライブ
    - 取り替え 123
    - 問題の解決 92
  - トラブルシューティング
    - CD-RW に書き込みができない場合 95
    - Eメール 100
    - PCカード 96
    - エラーメッセージ 97
    - 落としたり損傷を与えたコンピュータ 102
    - 概要 76
    - 画面が青一色になった場合 99
    - コンピュータが濡れた場合 101
    - サウンドとスピーカー 85
    - スキャナ 89
    - スタートアップエラーメッセージ 82
    - 外付けキーボード 90
    - タッチパッドまたはマウス 89
    - 電源 78
    - ドライブ 92
    - 入力時の問題 91
    - ネットワーク 97
  - ハードウェアとソフトウェアの非互換性 107
  - ビデオとディスプレイ 82
  - プリンタ 86
  - プログラムが動かない場合 99
  - プログラムが壊れた場合 99
  - フロッピーディスクに保存できない場合 92
  - モデムとインターネットへの接続 87
- な**
- 入力
    - 入力時の問題 91
  - 濡れたコンピュータ 101
  - ネットワーク
    - セットアップ 40
    - ドッキングデバイスのセットアップ 72
    - 問題の解決 97
- は**
- ハードドライブ
    - 損傷の防止 125
    - 取り付ける 123
    - 返品 126
  - パームレスト 118



## 『はじめよう』ヘルプファイル

アクセス 78

バッテリー 78

### プリンタ

USB 38

ケーブル 36

接続 36

セットアップ 36

パラレル 37

### プログラム

動かない場合 99

壊れた場合 99

問題の解決 99

### フロッピードライブ

問題の解決 92

### ヘルプファイル

アクセス 78

返品 157

保証 139

## ま

### メッセージ

スタートアップ 82

### メモリ

増設する 119

取り外し 121

問題の特定 76

